

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ	ガッコウホウジン テイキョウダイガク							
設置者	学校法人 帝京大学							
フリガナ	テイキョウダイガク							
大学の名称	帝京大学 (Teikyo University)							
大学本部の位置	東京都板橋区加賀二丁目11番1号							
大学の目的	本大学は、教育基本法及び学校教育法の本旨、並びに「努力をすべての基とし 偏見を排し 幅広い知識を身につけ 国際的視野に立って判断ができ 実学を通して 創造力および人間味豊かな専門性ある人材の養成を目的とする」という建学の精神に則り、高等学校教育の上にさらに専門的知識と高度の理論並びに技術を教授し、グローバルな観点から社会の発展に貢献できる、創造性の溢れた教養高い人材を養成することを使命及び目的とする。							
新設学部等の目的	令和3年度を期限とする医学部入学定員について、福島県、千葉県及び静岡県と協議の上、各地域の医師確保のため、令和4年度までの期限を付した再度の入学定員増を行い、恒久定員110名に（令和4年度の）臨時定員6名を加えた116名に変更する。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	文学部 【Faculty of Liberal Arts】	年	人	年次 人	人		年 月 第 年次	東京都八王子市 大塚359番地
	日本文化学科 【Department of Japanese Cultures】	4	120	3年次 5	490	学士 (日本文化学) 【Bachelor of Arts】	昭和41年4月 第1年次	
	史学科 【Department of History】	4	213	3年次 3	858	学士(史学) 【Bachelor of History】	昭和59年4月 第1年次	
	社会学科 【Department of Sociology】	4	208	3年次 3	838	学士(社会学) 【Bachelor of Arts】	昭和61年4月 第1年次	
心理学科 【Department of Psychology】	4	200	3年次 3	806	学士(心理学) 【Bachelor of Arts】	昭和63年4月 第1年次		

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
新設学部等の概要	外国語学部 【Faculty of Language Studies】							東京都八王子市 大塚359番地
	外国語学科 【Department of Language Studies】	4	250	3年次 7	1,014	学士 (外国語学) 【Bachelor of Arts】	平成19年4月 第1年次	
	国際日本学科 【Department of Global Japanese Studies】	4	150	-	600	学士 (国際日本学) 【Bachelor of Global Japanese Studies】	令和4年4月 第1年次	
	教育学部 【Faculty of Education】							東京都八王子市 大塚359番地
	教育文化学科 【Department of Education and Culture】	4	100	2年次 5 3年次 25	465	学士(教育学) 【Bachelor of Arts in Education】	平成24年4月 第1年次	
	初等教育学科 【Department of Elementary Education】	4	230	2年次 5	935	学士(教育学) 【Bachelor of Arts in Education】	平成24年4月 第1年次	
	経済学部 【Faculty of Economics】							東京都八王子市 大塚359番地
	経済学科 【Department of Economics】	4	550	3年次 20	2,240	学士(経済学) 【Bachelor of Economics】	昭和41年4月 第1年次	
	国際経済学科 【Department of International Economy】	4	200	3年次 3	806	学士 (国際経済学) 【Bachelor of International Economy】	平成30年4月 第1年次	
	地域経済学科 【Department of Regional Economics】	4	100	2年次 5 3年次 5	425	学士(経済学) 【Bachelor of Economics】	平成23年4月 第1年次	栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1番地
	経営学科 【Department of Business Administration】	4	550	3年次 30	2,260	学士(経営学) 【Bachelor of Business Administration】	平成12年4月 第1年次	東京都八王子市 大塚359番地
	観光経営学科 【Department of Tourism Management】	4	170	3年次 5	690	学士(経営学) 【Bachelor of Business Administration】	平成18年4月 第1年次	

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地																											
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次																												
新設学部等の概要	法学部 【Faculty of Law】							東京都八王子市 大塚359番地	医学部医学科の今回の6名の入学定員の増員は、令和4年度のみ臨時定員増である。また、医学部医学科の令和3年度における収容定員は712人である。																										
	法律学科 【Department of Law】	4	375	3年次 3	1,506	学士(法学) 【Bachelor of Law】	昭和42年4月 第1年次																												
	政治学科 【Department of Political Science】	4	100	3年次 3	406	学士(法学) 【Bachelor of Law】	平成30年4月 第1年次																												
	医学部 医学科 【School of Medicine】	6	116 (110)	— —	666 (660)	学士(医学) 【“Igakushi” (Doctor of Medicine)】	令和4年4月 第1年次	東京都板橋区 加賀二丁目11番1号																											
	薬学部 薬学科 【Faculty of Pharmaceutical Science】	6	320	—	1,920	学士(薬学) 【Bachelor of Pharmaceutical Sciences】	平成18年4月 第1年次	東京都板橋区 加賀二丁目11番1号																											
	理工学部 【Faculty of Science and Engineering】							栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1番地																											
	機械・精密システム工学科 【Department of Mechanical and Precision System】	4	50	—	200	学士(工学) 【Bachelor of Engineering】	平成1年4月 第1年次																												
	航空宇宙工学科 【Department of Aerospace Engineering】	4	45	—	180	学士(工学) 【Bachelor of Engineering】	平成13年4月 第1年次																												
	情報電子工学科 【Department of Information and Electronic Engineering】	4	85	—	340	学士(工学) 【Bachelor of Engineering】	平成20年4月 第1年次																												
	バイオサイエンス学科 【Department of Biosciences】	4	85	—	340	学士(理学) 【Bachelor of Science】	平成1年4月 第1年次																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>(人)</th> <th>入学定員</th> <th>収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>116</td> <td>712</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>116</td> <td>708</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>110</td> <td>698</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>110</td> <td>688</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>110</td> <td>678</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>110</td> <td>672</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>110</td> <td>666</td> </tr> <tr> <td>令和10年度</td> <td>110</td> <td>660</td> </tr> </tbody> </table>									(人)	入学定員	収容定員	令和3年度	116	712	令和4年度	116	708	令和5年度	110	698	令和6年度	110	688	令和7年度	110	678	令和8年度	110	672	令和9年度	110	666	令和10年度	110	660
(人)	入学定員	収容定員																																	
令和3年度	116	712																																	
令和4年度	116	708																																	
令和5年度	110	698																																	
令和6年度	110	688																																	
令和7年度	110	678																																	
令和8年度	110	672																																	
令和9年度	110	666																																	
令和10年度	110	660																																	

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次		
	医療技術学部 【Faculty of Medical Technology】							東京都板橋区 加賀二丁目11番1号	
	視能矯正学科 【Department of Orthoptics】	4	100	-	400	学士 (視能矯正学) 【Bachelor of Orthoptics】	平成16年4月 第1年次		
	看護学科 【Department of Nursing】	4	130	-	520	学士(看護学) 【Bachelor of Nursing】	平成17年4月 第1年次		
	診療放射線学科 【Department of Radiological Technology】	4	100	-	400	学士 (医療技術学) 【Bachelor of Medical Technology】	平成17年4月 第1年次		
	臨床検査学科 【Department of Clinical Laboratory Science】	4	100	-	400	学士 (医療技術学) 【Bachelor of Medical Technology】	平成18年4月 第1年次		
	スポーツ医療学科 【Department of Sport and Medical Science】	4	390	-	1,560	学士(スポーツ医療学) 【Bachelor of Sport and Medical Science】	平成19年4月 第1年次	東京都八王子市 大塚359番地	健康スポーツ コース、トップ アスリートコー ス
								東京都板橋区 加賀二丁目11番1号	救急救命士コー ス

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
新設学部等の概要	柔道整復学科 【Department of Judo Therapy】	4	90	-	360	学士 (医療技術学) 【Bachelor of Medical Technology】	平成20年4月 第1年次	栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1番地
	福岡医療技術学部 【Faculty of Fukuoka Medical Technology】							福岡県大牟田市 岬町6番22
	理学療法学科 【Department of Physical Therapy】	4	80	-	320	学士 (理学療法学) 【Bachelor of Physical Therapy】	平成17年4月 第1年次	
	作業療法学科 【Department of Occupational Therapy】	4	40	-	160	学士 (作業療法学) 【Bachelor of Occupational Therapy】	平成17年4月 第1年次	
	看護学科 【Department of Nursing】	4	80	-	320	学士(看護学) 【Bachelor of Nursing】	平成26年4月 第1年次	
	診療放射線学科 【Department of Radiological Technology】	4	60	-	240	学士 (医療技術学) 【Bachelor of Medical Technology】	平成26年4月 第1年次	
	医療技術学科 【Department of Medical Technology】	4	80	-	320	学士 (医療技術学) 【Bachelor of Medical Technology】	平成27年4月 第1年次	
計		5,467	2年次 15 3年次 115	22,985				
		(5,461)	2年次 15 3年次 115	(22,979)				
	理工学部 情報科学科 (通信教育課程) 【Department of Information Science Correspondence Course】	4	200	-	800	学士(工学) 【Bachelor of Engineering】	平成19年4月 第1年次	栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1番地

教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数	
		講義	演習	実験・実習	計		
	同一設置者内における 変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	外国語学部 国際日本学科 (150) (令和3年4月届出済み)					
		外国語学科 [定員減] (△50) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△8) (令和4年4月)					
		文学部 日本文化学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月)					
		史学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△7) (令和4年4月)					
		社会学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△12) (令和4年4月)					
		心理学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△10) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△22) (令和4年4月)					
		経済学部 経済学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△25) (令和4年4月)					
		国際経済学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△12) (令和4年4月)					
		経営学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△15) (令和4年4月)					
		観光経営学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△5) (令和4年4月)					
		法学部 法律学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△3) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△12) (令和4年4月)					
		政治学科 (2年次編入学定員) [定員減] (△2) (令和4年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (△2) (令和4年4月)					
		理工学部 情報電子工学科 [定員増] (15) (令和4年4月) バイオサイエンス学科 [定員減] (△15) (令和4年4月)					
	—	—科目	—科目	—科目	—科目	— 単位	

学部等の名称	専任教員等						兼任 教員等
	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	人	人	人	人	人	人	人
文学部 日本文学学科	5 (5)	3 (3)	4 (4)	2 (2)	14 (14)	0 (0)	216 (216)
史学科	8 (8)	9 (9)	4 (4)	1 (1)	22 (22)	0 (0)	216 (216)
社会学科	10 (10)	8 (8)	4 (4)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	208 (208)
心理学科	10 (10)	6 (6)	6 (6)	3 (3)	25 (25)	0 (0)	232 (232)
外国語学部 外国語学科	14 (14)	13 (13)	7 (7)	4 (4)	38 (38)	0 (0)	274 (274)
国際日本学科	7 (7)	3 (3)	7 (7)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	167 (167)
教育学部 教育文化学科	8 (8)	8 (8)	5 (5)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	253 (253)
初等教育学科	15 (15)	7 (7)	4 (4)	5 (5)	31 (31)	0 (0)	223 (223)
経済学部 経済学科	18 (18)	7 (7)	6 (6)	0 (0)	31 (31)	0 (0)	326 (326)
国際経済学科	12 (12)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	301 (301)
地域経済学科	7 (7)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	39 (39)
経営学科	31 (31)	11 (11)	6 (6)	2 (2)	50 (50)	0 (0)	313 (313)
観光経営学科	11 (11)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	319 (319)
法学部 法律学科	9 (9)	3 (3)	9 (9)	7 (7)	28 (28)	0 (0)	246 (246)
政治学科	9 (9)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	216 (216)
医学部 医学科	135 (135)	61 (61)	87 (87)	103 (103)	386 (386)	149 (149)	264 (264)
薬学部 薬学科	30 (30)	18 (18)	18 (18)	24 (24)	90 (90)	6 (6)	75 (75)
医療技術学部 視能矯正学科	5 (5)	2 (2)	4 (4)	3 (3)	14 (14)	6 (6)	116 (116)
看護学科	10 (10)	3 (3)	11 (11)	6 (6)	30 (30)	6 (6)	165 (165)
診療放射線学科	7 (7)	5 (5)	3 (3)	2 (2)	17 (17)	1 (1)	107 (107)
臨床検査学科	5 (5)	5 (5)	4 (4)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	103 (103)
スポーツ医療学科	9 (9)	10 (10)	11 (11)	10 (10)	40 (40)	0 (0)	278 (278)
柔道整復学科	5 (5)	5 (5)	5 (5)	6 (6)	21 (21)	6 (6)	50 (50)
理工学部 機械・精密システム工学科	5 (5)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	12 (12)	3 (3)	47 (47)
航空宇宙工学科	6 (6)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	55 (55)
情報電子工学科	6 (6)	5 (5)	5 (5)	3 (3)	19 (19)	0 (0)	57 (57)
バイオサイエンス学科	8 (8)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	52 (52)
情報科学科通信教育課程	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	51 (51)

教員組織の概要

新設分

	学部等の名称	専任教員等						兼任 教員等	
		教授	准教授	講師	助教	計	助手		
教員組織の概要	新設分	福岡医療技術学部 理学療法学科	4 (4)	1 (1)	5 (5)	2 (2)	12 (12)	0 (0)	22 (22)
		作業療法学科	4 (4)	3 (3)	1 (1)	3 (3)	11 (11)	0 (0)	19 (19)
		看護学科	9 (9)	5 (5)	4 (4)	11 (11)	29 (29)	1 (1)	38 (38)
		診療放射線学科	7 (7)	1 (1)	3 (3)	3 (3)	14 (14)	0 (0)	20 (20)
		医療技術学科	5 (5)	4 (4)	6 (6)	5 (5)	20 (20)	0 (0)	27 (27)
		計	436 (436)	232 (232)	246 (246)	207 (207)	1121 (1121)	178 (178)	— (—)
	既設分	共通教育センター	4 (4)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	40 (40)
		教職センター	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
		高等教育開発センター	2 (2)	0 (0)	3 (3)	4 (4)	9 (9)	0 (0)	1 (1)
		心理臨床センター	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)
		文化財研究所	2 (2)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	7 (7)	0 (0)	2 (2)
スポーツ医科学センター		1 (1)	2 (2)	4 (4)	18 (18)	25 (25)	0 (0)	0 (0)	
医真菌研究センター		1 (1)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	
医療共通教育研究センター		4 (4)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	35 (35)	
シミュレーション教育研究センター		0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	
リベラルアーツセンター		2 (2)	3 (3)	9 (9)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	0 (0)	
計	20 (20)	23 (23)	26 (26)	28 (28)	97 (97)	0 (0)	— (—)		
合計	456 (456)	255 (255)	272 (272)	235 (235)	1218 (1218)	178 (178)	— (—)		

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計		
			人	人	人		
	事 務 職 員		242 (242)	97 (97)	339 (339)		
	技 術 職 員		17 (17)	3 (3)	20 (20)		
	図 書 館 専 門 職 員		25 (25)	12 (12)	37 (37)		
	そ の 他 の 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)		
計		284 (284)	112 (112)	396 (396)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	帝京大学短期大学 (必要面積2,000㎡)と共用 (収容定員:200人)	
	校 舎 敷 地	322,277.51㎡	199,368.37㎡	0.00㎡	521,645.88㎡		
	運 動 場 用 地	155,337.57㎡	59,702.14㎡	0.00㎡	215,039.71㎡		
	小 計	477,615.08㎡	259,070.51㎡	0.00㎡	736,685.59㎡		
	そ の 他	94,986.05㎡	45,749.33㎡	0.00㎡	140,735.38㎡		
	合 計	572,601.13㎡	304,819.84㎡	0.00㎡	877,420.97㎡		
校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	帝京大学短期大学 (必要面積2,600㎡)と共用 (収容定員:200人)	
		174,386.50㎡ (174,386.50㎡)	161,948.25㎡ (161,948.25㎡)	334.80㎡ (334.80㎡)	336,669.55㎡ (336,669.55㎡)		
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
	267 室	91 室	671 室	33 室 (補助職員 6 人)	2 室 (補助職員 12 人)		
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数			
		大学全体		827 室			
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点
	大学全体	1,368,198 [327,819] (1,265,192 [319,399])	8,059 [3,636] (8,059 [3,636])	15,731 [14,197] (15,731 [14,197])	24,317 (21,663)	7,108 (6,720)	100 (94)
	計	1,368,198 [327,819] (1,265,192 [319,399])	8,059 [3,636] (8,059 [3,636])	15,731 [14,197] (15,731 [14,197])	24,317 (21,663)	7,108 (6,720)	100 (94)
図 書 館		面積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体
		15,082.52㎡	2,880 席		1,295,380 冊		
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体
		12,342.37㎡	野球場 2面、テニスコート 18面				

経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		教員1人当り 研究費等		521 千円	521 千円	521 千円	521 千円	— 千円	— 千円	文・教育・経済・法・外国語学部
				570 千円	570 千円	570 千円	570 千円	— 千円	— 千円	経済学部地域経済学科
				767 千円	医学部（講座ごとに配分された研究費及び研究旅費を全教員で除して算出。）					
				660 千円	660 千円	660 千円	660 千円	— 千円	— 千円	薬学部、医療技術学部、福岡医療技術学部
				686 千円	686 千円	686 千円	686 千円	— 千円	— 千円	理工学部
		共同研究費等		181,675 千円	大学全体					
図書購入費	404,001 千円	404,501 千円	405,001 千円	405,501 千円	406,001 千円	406,001 千円	406,001 千円	406,001 千円	大学全体 図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。	
設備購入費	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	947,000 千円	大学全体	

		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	学科名
経費の見積り及び維持方法の概要	学生1人当たり納付金	文学部						
		1,332 千円	1,069 千円	1,069 千円	1,069 千円	— 千円	— 千円	
		1,353 千円	1,090 千円	1,090 千円	1,090 千円	— 千円	— 千円	心理学科のみ
		外国語学部						
		1,332 千円	534 千円	1,069 千円	1,069 千円	— 千円	— 千円	外国語学科
		1,343 千円	545 千円	1,080 千円	1,080 千円	— 千円	— 千円	外国語学科 (英語コースのみ)
		教育学部						
		1,332 千円	1,069 千円	1,069 千円	1,069 千円	— 千円	— 千円	教育文化学科
		1,353 千円	1,090 千円	1,090 千円	1,090 千円	— 千円	— 千円	初等教育学科 (初等教育コース)
		1,374 千円	1,111 千円	1,111 千円	1,111 千円	— 千円	— 千円	初等教育学科 (こども教育コース)
		経済学部						
		1,332 千円	1,069 千円	1,069 千円	1,069 千円	— 千円	— 千円	
		1,237 千円	974 千円	974 千円	974 千円	— 千円	— 千円	地域経済学科のみ
		法学部						
		1,332 千円	1,069 千円	1,069 千円	1,069 千円	— 千円	— 千円	
		医学部						
		9,362 千円	6,002 千円					
		薬学部						
		2,503 千円	2,135 千円					

		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	学科名
経費の見積り及び維持方法の概要	学生1人当たり納付金	理工学部						
		1,651 千円	1,388 千円	1,388 千円	1,388 千円	— 千円	— 千円	
		3,543 千円	4,727 千円	7,835 千円	1,776 千円	— 千円	— 千円	航空宇宙工学科 (ヘリパイロットコースのみ)
		184 千円	154 千円	154 千円	154 千円	— 千円	— 千円	情報科学科通信教育課程のみ
		医療技術学部						
		1,855 千円	1,592 千円	1,592 千円	1,592 千円	— 千円	— 千円	視能矯正学科
		2,097 千円	1,834 千円	1,834 千円	1,834 千円	— 千円	— 千円	看護学科
		1,876 千円	1,666 千円	1,666 千円	1,666 千円	— 千円	— 千円	診療放射線学科
		1,939 千円	1,676 千円	1,676 千円	1,676 千円	— 千円	— 千円	臨床検査学科
		1,672 千円	1,409 千円	1,409 千円	1,409 千円	— 千円	— 千円	スポーツ医療学科 (健康スポーツコース)
		1,884 千円	1,621 千円	1,621 千円	1,621 千円	— 千円	— 千円	スポーツ医療学科 (救急救命士コース)
		1,404 千円	1,141 千円	1,141 千円	1,141 千円	— 千円	— 千円	スポーツ医療学科 (トップアスリートコース)
		1,936 千円	1,673 千円	1,673 千円	1,673 千円	— 千円	— 千円	柔道整復学科
		福岡医療技術学部						
		1,702 千円	1,439 千円	1,439 千円	1,439 千円	— 千円	— 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金等				

大学の名称		帝京大学								
	学部等の名称	修業	入学	編入学	収容	学位又は称号	定員	開設年度	所在地	備考
		年限	定員	定員	定員		超過率			
		年	人	年次 人	人		倍			
既設 大学等 の 状況	文学部 日本文化学科	4	120	2年次 5 3年次 10	515	学士(日本文化学)	0.97 1.01	昭和41年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	史学科	4	213	2年次 5 3年次 10	887	学士(史学)	0.96	昭和59年度		
	社会学科	4	208	2年次 5 3年次 15	877	学士(社会学)	0.95	昭和61年度		
	心理学科	4	200	2年次 10 3年次 25	880	学士(心理学)	0.99	昭和63年度		
	外国語学部 外国語学科	4	300	3年次 15	1,230	学士(外国語学)	0.99 0.99	平成19年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	教育学部 教育文化学科	4	100	2年次 5 3年次 25	465	学士(教育学)	0.98 0.93	平成24年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	初等教育学科	4	230	2年次 5	935	学士(教育学)	1.00	平成24年度		

大学の名称		帝京大学								
	学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設年度	所在地	備考
既設 大学 等 の 状 況	経済学部 経済学科	4	550	2年次 5 3年次 45	2,305	学士(経済学)	0.96 0.96	昭和41年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	国際経済学科	4	200	2年次 5 3年次 15	845	学士(国際経済学)	0.90	平成30年度		
	地域経済学科	4	100	2年次 5 3年次 5	425	学士(経済学)	0.95	平成23年度	栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1 番地	
	経営学科	4	550	2年次 5 3年次 45	2,305	学士(経営学)	0.98	平成12年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	観光経営学科	4	170	2年次 5 3年次 10	715	学士(経営学)	0.98	平成18年度		
	法学部 法律学科	4	375	2年次 3 3年次 15	1,539	学士(法学)	0.94 0.94	昭和42年度	東京都八王子市 大塚359番地	
	政治学科	4	100	2年次 2 3年次 5	416	学士(法学)	0.96	平成30年度		
	医学部 医学科	6	116	—	712	学士(医学)	1.03 1.03	昭和46年度	東京都板橋区加 賀二丁目11番1 号	※令和2年度入学 定員増(6人)
	薬学部 薬学科	6	320	—	1,920	学士(薬学)	1.00 1.00	昭和52年度	東京都板橋区加 賀二丁目11番1 号	

	大学の名称	帝京大学								
	学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設年度	所在地	備考
既設 大学 等 の 状 況	理工学部						0.90		栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1 番地	
	機械・精密システム 工学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.05	平成1年度		
	航空宇宙工学科	4	45	—	180	学士(工学)	0.83	平成13年度		
	情報電子工学科	4	70	—	280	学士(工学)	1.30	平成20年度		
	バイオサイエンス 学科	4	100	—	400	学士(理学)	0.58	平成1年度		
	医療技術学部						0.94		東京都板橋区加 賀二丁目11番1 号	
	視能矯正学科	4	100	—	400	学士(視能矯正学)	0.93	平成16年度		
	看護学科	4	130	—	520	学士(看護学)	0.93	平成17年度		
	診療放射線学科	4	100	—	400	学士(医療技術学)	1.01	平成17年度		
	臨床検査学科	4	100	—	400	学士(医療技術学)	0.96	平成18年度		
	スポーツ医療学科	4	390	—	1,560	学士 (スポーツ医療学)	0.97	平成19年度	東京都八王子市 大塚359番地	・健康スポーツ コース、トップ アスリートコー ス
	柔道整復学科	4	90	—	360	学士(医療技術学)	0.76	平成20年度	東京都板橋区加 賀二丁目11番1 号	・救急救命士 コース
	福岡医療技術学部						0.95		福岡県大牟田市 岬町6番22	
	理学療法学科	4	80	—	320	学士(理学療法学)	0.88	平成17年度		
	作業療法学科	4	40	—	160	学士(作業療法学)	0.55	平成17年度		
	看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	0.94	平成26年度		
	診療放射線学科	4	60	—	240	学士(医療技術学)	1.14	平成26年度		
	医療技術学科	4	80	—	320	学士(医療技術学)	1.09	平成27年度		
	理工学部 情報科学科 通信教育課程	4	200	—	800	学士(工学)	0.54	平成19年度	栃木県宇都宮市 豊郷台一丁目1 番地	

大学の名称		帝京大学大学院								
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考	
	年	人	年次人	人		倍				
医学研究科 医学専攻 博士課程	4	70	—	280	博士（医学）	0.47	平成28年度	東京都板橋区 加賀二丁目11番1号		
文学研究科 日本文化専攻 （博士前期課程）	2	10	—	20	修士（文学）	0.25	昭和54年度	東京都八王子 市大塚359番地		
（博士後期課程）	3	5	—	15	博士（文学）	0.00	昭和58年度			
日本史・文化財学専攻 （博士前期課程）	2	10	—	20	修士（文学）	0.40	平成24年度	東京都板橋区 加賀二丁目11番1号		
（博士後期課程）	3	5	—	15	博士（文学）	0.00	平成24年度			
臨床心理学専攻 （修士課程）	2	15	—	30	修士（心理学）	0.80	平成13年度			
心理学専攻 （博士後期課程）	3	5	—	15	博士（心理学）	0.13	平成17年度			
薬学研究科 薬学専攻 博士課程	4	8	—	32	博士（薬学）	0.37	平成24年度	東京都板橋区 加賀二丁目11番1号		
経済学研究科 経済学専攻 （博士前期課程）	2	15	—	30	修士（経済学）	0.50	昭和57年度	東京都八王子 市大塚359番地		
（博士後期課程）	3	3	—	9	博士（経済学）	0.22	昭和60年度			
経営学専攻 （博士前期課程）	2	20	—	40	修士（経営学）	1.12	平成16年度	栃木県宇都宮 市豊郷台一丁目1番地		
（博士後期課程）	3	10	—	30	修士（経営情報学） 博士（経営学） 博士（経営情報学）	0.03	平成16年度			
地域経済政策学専攻 （修士課程）	2	5	—	10	修士（地域経済政策学）	0.10	平成28年度			
法学研究科 法律学専攻 （博士前期課程）	2	15	—	30	修士（法律学）	0.19	昭和58年度	東京都八王子 市大塚359番地		
（博士後期課程）	3	3	—	9	博士（法律学）	0.00	昭和61年度			
理工学研究科 総合理工学専攻 （博士前期課程教職専修工業コース）	2	15	—	80	修士（理工学）	0.37	平成12年度	栃木県宇都宮 市豊郷台一丁目1番地		
（博士前期課程教職専修理科コース） （博士後期課程）	3	25 10	— —	30	博士（工学） 博士（理学）	0.10	平成16年度			

	大学の名称	帝京大学大学院								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	備考
既設大学等の状況	医療技術学研究科 視能矯正学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	10 4	— —	20 12	修士(視能矯正学) 博士(視能矯正学)	0.15 0.16	平成18年度 平成18年度	東京都板橋区 加賀二丁目11 番1号	
	看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	10 4	— —	20 12	修士(看護学) 博士(看護学)	0.00 0.25	平成21年度 平成21年度		
	診療放射線学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	10 2	— —	20 6	修士(診療放射線学) 博士(診療放射線学)	0.25 0.83	平成21年度 平成21年度		
	臨床検査学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	10 2	— —	20 6	修士(臨床検査学) 博士(臨床検査学)	0.05 0.00	平成21年度 平成21年度		
	救急救護学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(救急救護学)	0.00	平成30年度		
	スポーツ健康科学専攻 (修士課程)	2	15	—	15	修士(スポーツ健康科学)	0.33	令和3年度		東京都八王子 市大塚359番地
	柔道整復学専攻 (修士課程)	2	6	—	12	修士(柔道整復学)	0.16	平成24年度		栃木県宇都宮 市豊郷台一丁 目1番地
	外国語研究科 超域文化専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	10 5	— —	20 15	修士(学術) 博士(学術)	0.25 0.06	平成23年度 平成23年度		東京都八王子 市大塚359番地
	保健学研究科 診療放射線科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	5 2	— —	10 6	修士(診療放射線科学) 博士(診療放射線科学)	0.70 0.16	平成30年度 平成30年度		福岡県大牟田 市岬町6番22
	看護学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(看護学)	0.20	平成31年度		
	教職研究科 教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	教職修士(専門職)	0.29	平成21年度	東京都八王子 市大塚359番地	
	公衆衛生学研究科 公衆衛生学専攻 (専門職学位課程2年コース) (専門職学位課程1年コース) (博士後期課程)	2 1 3	10 10 6	— — —	20 10 18	公衆衛生学修士(専門職) 公衆衛生学修士(専門職) 博士(公衆衛生学)	2.05 1.10 1.33	平成23年度 平成23年度 平成26年度	東京都板橋区 加賀二丁目11 番1号	
	理工学研究科 (通信教育課程) 情報科学専攻 (修士課程)	2	20	—	40	修士(工学)	0.15	平成19年度	栃木県宇都宮 市豊郷台一丁 目1番地	

既設大学等の状況	大学の名称	帝京大学短期大学								
	学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設年度	所在地	備考
		年	人	年次 人	人		倍			
	人間文化学科	2	50	—	100	短期大学士 (人間文化)	0.87	昭和40年度	東京都八王子 市大塚359番地	
	現代ビジネス学科	2	50	—	100	短期大学士 (現代ビジネス)	0.98	昭和59年度		

附属施設の概要	名称：帝京大学医学部附属病院
	目的：大学設置基準第39条に定められた教育研究上に必要な附属施設
	所在地：東京都板橋区加賀2-11-1
	設置年月：昭和46年9月
	規模等：敷地面積10,100.25㎡、延床面積 111,887.81㎡
	名称：帝京大学医学部附属溝口病院
	目的：大学設置基準第39条に定められた教育研究上に必要な附属施設
	所在地：神奈川県川崎市高津区二子5-1-1
	設置年月：昭和48年7月
規模等：敷地面積 8,873.58㎡、延床面積 39,750.44㎡	
名称：帝京大学ちば総合医療センター	
目的：大学設置基準第39条に定められた教育研究上に必要な附属施設	
所在地：千葉県市原市姉崎3426-3	
設置年月：昭和61年5月	
規模等：敷地面積 62,608.73㎡、延床面積 42,063.50㎡	

学校法人帝京大学 設置認可等に関わる組織の移行表(学部)

令和3年度						令和4年度						変更の 事由
帝京大学		入学 定員	編入学定員		収容 定員	帝京大学		入学 定員	編入学定員		収容 定員	
			2年次	3年次					2年次	3年次		
文学部	日本文化学科	120	5	10	515	文学部	日本文化学科	120	0	5	490	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△5)
	史学科	213	5	10	887		史学科	213	0	3	858	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△7)
	社会学科	208	5	15	877		社会学科	208	0	3	838	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△12)
	心理学科	200	10	25	880		心理学科	200	0	3	806	定員変更 (2年次編入△10) (3年次編入△22)
外国語学部	外国語学科	300	-	15	1,230	外国語学部	外国語学科	250	-	7	1,014	定員変更 (入定△50) (3年次編入△8)
							国際日本学科	150	-	-	600	学科の設置 (届出)
教育学部	教育文化学科	100	5	25	465	教育学部	教育文化学科	100	5	25	465	
	初等教育学科	230	5	-	935		初等教育学科	230	5	-	935	
経済学部	経済学科	550	5	45	2,305	経済学部	経済学科	550	0	20	2,240	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△25)
	国際経済学科	200	5	15	845		国際経済学科	200	0	3	806	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△12)
	地域経済学科	100	5	5	425		地域経済学科	100	5	5	425	
	経営学科	550	5	45	2,305		経営学科	550	0	30	2,260	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△15)
	観光経営学科	170	5	10	715		観光経営学科	170	0	5	690	定員変更 (2年次編入△5) (3年次編入△5)
法学部	法律学科	375	3	15	1,539	法学部	法律学科	375	0	3	1,506	定員変更 (2年次編入△3) (3年次編入△12)
	政治学科	100	2	5	416		政治学科	100	0	3	406	定員変更 (2年次編入△2) (3年次編入△2)
医学部	医学科	110	-	-	660	医学部	医学科	116	-	-	666	定員変更(6)
薬学部	薬学科	320	-	-	1,920	薬学部	薬学科	320	-	-	1,920	
理工学部	機械・精密システム工学科	50	-	-	200	理工学部	機械・精密システム工学科	50	-	-	200	
	航空宇宙工学科	45	-	-	180		航空宇宙工学科	45	-	-	180	
	情報電子工学科	70	-	-	280		情報電子工学科	85	-	-	340	定員変更(15)
	バイオサイエンス学科	100	-	-	400		バイオサイエンス学科	85	-	-	340	定員変更(△15)
	情報科学科通信教育課程	200	-	-	800		情報科学科通信教育課程	200	-	-	800	
医療技術学部	視能矯正学科	100	-	-	400	医療技術学部	視能矯正学科	100	-	-	400	
	看護学科	130	-	-	520		看護学科	130	-	-	520	
	診療放射線学科	100	-	-	400		診療放射線学科	100	-	-	400	
	臨床検査学科	100	-	-	400		臨床検査学科	100	-	-	400	
	スポーツ医療学科	390	-	-	1,560		スポーツ医療学科	390	-	-	1,560	
	柔道整復学科	90	-	-	360		柔道整復学科	90	-	-	360	
福岡医療技術学部	理学療法学科	80	-	-	320	福岡医療技術学部	理学療法学科	80	-	-	320	
	作業療法学科	40	-	-	160		作業療法学科	40	-	-	160	
	看護学科	80	-	-	320		看護学科	80	-	-	320	
	診療放射線学科	60	-	-	240		診療放射線学科	60	-	-	240	
	医療技術学科	80	-	-	320		医療技術学科	80	-	-	320	
	計	5,561	65	240	23,779		計	5,667	15	115	23,785	

学校法人帝京大学 設置認可等に関わる組織の移行表(大学院)

令和3年度						令和4年度						変更の 事由		
帝京大学大学院			入学 定員	編入学定員		収容 定員	帝京大学大学院			入学 定員	編入学定員		収容 定員	
				2年次	3年次			2年次	3年次					
医学研究科	医学専攻	博士課程	70	-	-	280	医学研究科	医学専攻	博士課程	70	-	-	280	
文学研究科	日本文化専攻	博士前期課程	10	-	-	20	文学研究科	日本文化専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	5	-	-	15			博士後期課程	5	-	-	15	
	日本史・文化財学専攻	博士前期課程	10	-	-	20		日本史・文化財学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	5	-	-	15			博士後期課程	5	-	-	15	
	臨床心理学専攻	修士課程	15	-	-	30		臨床心理学専攻	修士課程	15	-	-	30	
	心理学専攻	博士後期課程	5	-	-	15		心理学専攻	博士後期課程	5	-	-	15	
薬学研究科	薬学専攻	博士課程	8	-	-	32	薬学研究科	薬学専攻	博士課程	8	-	-	32	
経済学研究科	経済学専攻	博士前期課程	15	-	-	30	経済学研究科	経済学専攻	博士前期課程	15	-	-	30	
		博士後期課程	3	-	-	9			博士後期課程	3	-	-	9	
	経営学専攻	博士前期課程	20	-	-	40		経営学専攻	博士前期課程	20	-	-	40	
		博士後期課程	10	-	-	30			博士後期課程	10	-	-	30	
	地域経済政策学専攻	修士課程	5	-	-	10		地域経済政策学専攻	修士課程	5	-	-	10	
法学研究科	法学専攻	博士前期課程	15	-	-	30	法学研究科	法学専攻	博士前期課程	15	-	-	30	
		博士後期課程	3	-	-	9			博士後期課程	3	-	-	9	
理工学研究科	総合理工学専攻	博士前期課程	40	-	-	80	理工学研究科	総合理工学専攻	博士前期課程	40	-	-	80	
		博士後期課程	10	-	-	30			博士後期課程	10	-	-	30	
理工学研究科 (通信教育課程)	情報科学専攻	修士課程	20	-	-	40	理工学研究科 (通信教育課程)	情報科学専攻	修士課程	20	-	-	40	
医療技術学研究科	視能矯正学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	医療技術学研究科	視能矯正学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	4	-	-	12			博士後期課程	4	-	-	12	
	看護学専攻	博士前期課程	10	-	-	20		看護学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	4	-	-	12			博士後期課程	4	-	-	12	
	診療放射線学専攻	博士前期課程	10	-	-	20		診療放射線学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	2	-	-	6			博士後期課程	2	-	-	6	
	臨床検査学専攻	博士前期課程	10	-	-	20		臨床検査学専攻	博士前期課程	10	-	-	20	
		博士後期課程	2	-	-	6			博士後期課程	2	-	-	6	
	救急救護学専攻	修士課程	5	-	-	10		救急救護学専攻	修士課程	5	-	-	10	
	スポーツ健康科学専攻	修士課程	15	-	-	30		スポーツ健康科学専攻	修士課程	15	-	-	30	
	柔道整復学専攻	修士課程	6	-	-	12		柔道整復学専攻	修士課程	6	-	-	12	
	外国語研究科	超域文化専攻	博士前期課程	10	-	-		20	外国語研究科	超域文化専攻	博士前期課程	10	-	-
博士後期課程			5	-	-	15	博士後期課程	5			-	-	15	
保健学研究科	診療放射線科学専攻	博士前期課程	5	-	-	10	保健学研究科	診療放射線科学専攻	博士前期課程	5	-	-	10	
		博士後期課程	2	-	-	6			博士後期課程	2	-	-	6	
	看護学専攻	修士課程	5	-	-	10		看護学専攻	修士課程	5	-	-	10	
教職研究科	教職実践専攻	専門職学位課程	30	-	-	60	教職研究科	教職実践専攻	専門職学位課程	30	-	-	60	
公衆衛生学研究科	公衆衛生学専攻 (2年コース)	専門職学位課程	10	-	-	20	公衆衛生学研究科	公衆衛生学専攻 (2年コース)	専門職学位課程	10	-	-	20	
		公衆衛生学専攻 (1年コース)	専門職学位課程	10	-	-			10	公衆衛生学専攻 (1年コース)	専門職学位課程	10	-	-
	公衆衛生学専攻	博士後期課程	6	-	-	18		公衆衛生学専攻	博士後期課程	6	-	-	18	
計			430	-	-	1,072	計			430	-	-	1,072	

学校法人帝京大学 設置認可等に関する組織の移行表(短期大学・専門学校)

令和3年度					令和4年度					変更の 事由	
帝京大学短期大学		入学 定員	編入学定員		取容 定員	帝京大学短期大学		入学 定員	編入学定員		
			2年次	3年次					2年次		3年次
	人間文化学科	50	-	-	100		人間文化学科	50	-	-	100
	現代ビジネス学科	50	-	-	100		現代ビジネス学科	50	-	-	100
計		100	-	-	200	計		100	-	-	200
専門学校		入学 定員	編入学定員		取容 定員	専門学校		入学 定員	編入学定員		
			2年次	3年次					2年次	3年次	
	帝京高等看護学院	160	-	-	480		帝京高等看護学院	160	-	-	480
	帝京山梨看護専門学校	80	-	-	240		帝京山梨看護専門学校	80	-	-	240

著作権者の許諾が得られない書類等について

1. 都道府県内における位置関係の図面

2. 出典

Google マップ

3. 引用範囲

Google マップホームページ <https://maps.google.co.jp/> より引用

4. その他の説明

都道府県内における各キャンパスの位置を示すため、地図上に所要の事項を記入した

アクセスマップ

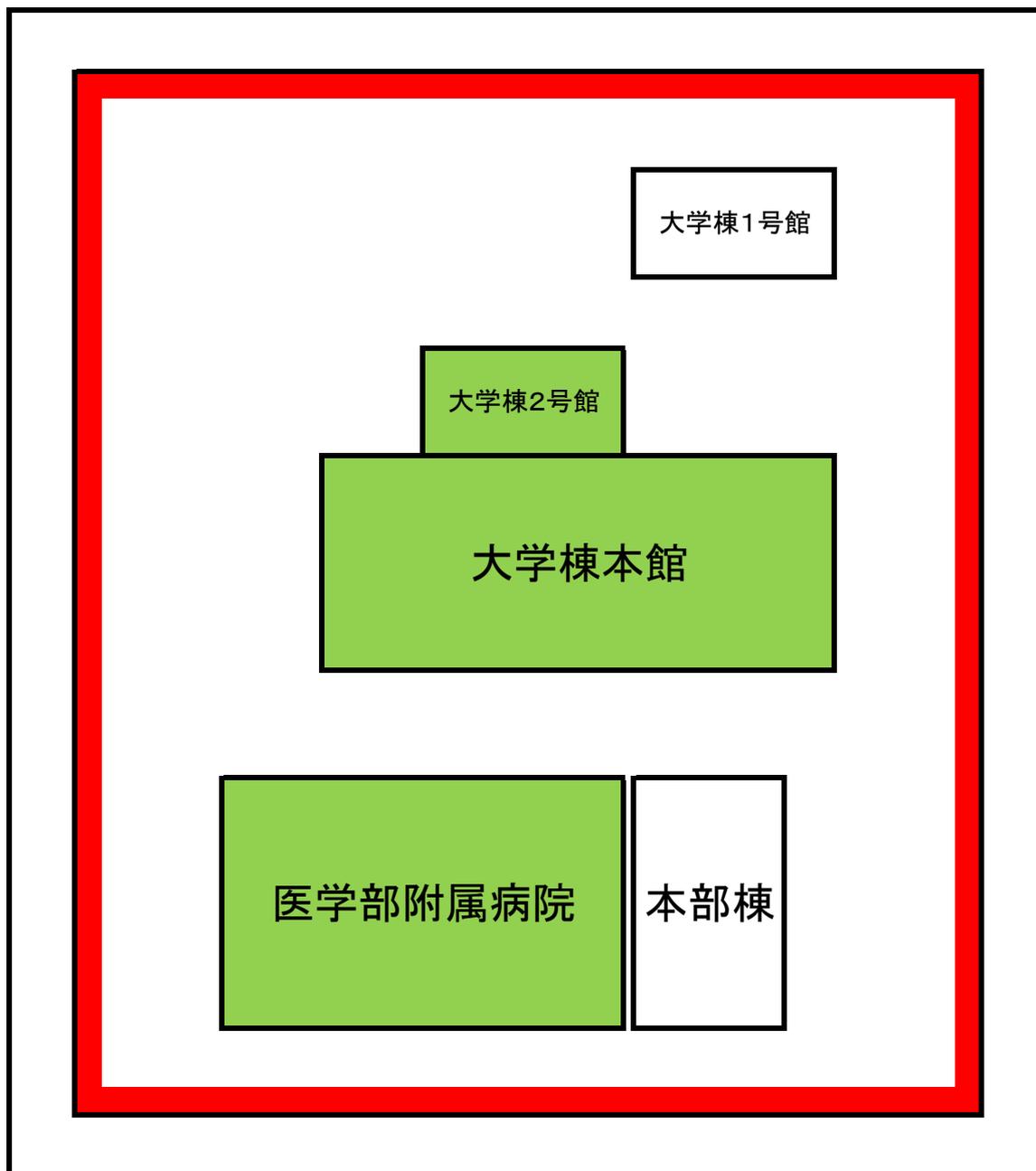
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表)



●JR埼京線「十条駅」下車、徒歩約10分

●JR京浜東北線「王子駅」下車 国際興業バス6番のりば:板橋駅行10分「帝京大学病院」下車

帝京大学板橋キャンパス 配置図



	: 医学部が使用する建物
	: 校地
【校地(板橋キャンパス)】	
校地:	56,087.91 m ²
校舎:	102,300.07 m ²

帝 京 大 学
学 則

(案)

2022年4月1日

帝京大学学則

第1章 使命及び目的

(使命及び目的)

第1条 本大学は、教育基本法及び学校教育法の本旨、並びに「努力をすべての基とし 偏見を排し 幅広い知識を身につけ 国際的視野に立って判断ができ 実学を通して創造力および人間味豊かな専門性ある人材の養成を目的とする」という建学の精神に則り、高等学校教育の上にさらに専門的知識と高度の理論並びに技術を教授し、グローバルな観点から社会の発展に貢献できる、創造性の溢れた教養高い人材を養成することを使命及び目的とする。

(自己点検・評価)

第2条 本大学は、その教育研究水準の向上を図り、前条の使命及び目的を達成するため、本大学における教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 自己点検・評価に関する事項は、別に定める。

第2章 組織

(学部・学科)

第3条 本大学に、次の学部を置くものとする。

文学部

外国語学部

教育学部

経済学部

法学部

医学部

薬学部

理工学部

医療技術学部

福岡医療技術学部

2 前項に掲げる各学部には置く学科並びにその入学定員、編入学定員及び収容定員は、別表1のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は、2022年（令和4年）4月1日から施行する。
- 2 2022年度（令和4年度）から2027年度（令和9年度）までの学部又は学科ごとの収容定員は、次の表のとおりとする。

文学部

学 科	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
日本文化学科	120名	505名	120名	495名	120名	490名	120名	490名	120名	490名	120名	490名
史学科	213名	875名	213名	863名	213名	858名	213名	858名	213名	858名	213名	858名
社会学科	208名	860名	208名	843名	208名	838名	208名	838名	208名	838名	208名	838名
心理学科	200名	848名	200名	816名	200名	806名	200名	806名	200名	806名	200名	806名
計	741名	3088名	741名	3017名	741名	2992名	741名	2992名	741名	2992名	741名	2992名

外国語学部

学 科	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
外国語学科	250名	1172名	250名	1114名	250名	1064名	250名	1014名	250名	1014名	250名	1014名
国際日本学科	150名	150名	150名	300名	150名	450名	150名	600名	150名	600名	150名	600名
計	400名	1322名	400名	1414名	400名	1514名	400名	1614名	400名	1614名	400名	1614名

教育学部

学 科	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
教育文化学科	100名	465名										
初等教育学科	230名	935名										
計	330名	1400名										

経済学部

学 科	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
経済学科	550名	2275名	550名	2245名	550名	2240名	550名	2240名	550名	2240名	550名	2240名
国際経済学科	200名	828名	200名	811名	200名	806名	200名	806名	200名	806名	200名	806名
地域経済学科	100名	425名										
経営学科	550名	2285名	550名	2265名	550名	2260名	550名	2260名	550名	2260名	550名	2260名
観光経営学科	170名	705名	170名	695名	170名	690名	170名	690名	170名	690名	170名	690名
計	1570名	6518名	1570名	6441名	1570名	6421名	1570名	6421名	1570名	6421名	1570名	6421名

福岡医療技術学部

学 科	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
理学療法学科	80名	320名										
作業療法学科	40名	160名										
看護学科	80名	320名										
診療放射線学科	60名	240名										
医療技術学科	80名	320名										
計	340名	1360名										

帝京大学 総計

	2022年度 (令和4年度)		2023年度 (令和5年度)		2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2027年度 (令和9年度)	
	入学定員	収容定員										
総 計	5667名	23752名	5661名	23667名	5661名	23707名	5661名	23797名	5661名	23791名	5661名	23785名

別表1 (第3条第2項関係)

学部	学科	入学定員	編入学定員		収容定員
			2年次	3年次	
文学部	日本文化学科	120名	/	5名	490名
	史学科	213名	/	3名	858名
	社会学科	208名	/	3名	838名
	心理学科	200名	/	3名	806名
	計	741名	/	14名	2,992名
外国語学部	外国語学科	250名	/	7名	1,014名
	国際日本学科	150名	/	/	600名
	計	400名	/	7名	1,614名
教育学部	教育文化学科	100名	5名	25名	465名
	初等教育学科	230名	5名	/	935名
	計	330名	10名	25名	1,400名
経済学部	経済学科	550名	/	20名	2,240名
	国際経済学科	200名	/	3名	806名
	地域経済学科	100名	5名	5名	425名
	経営学科	550名	/	30名	2,260名
	観光経営学科	170名	/	5名	690名
	計	1,570名	5名	63名	6,421名
法学部	法律学科	375名	/	3名	1,506名
	政治学科	100名	/	3名	406名
	計	475名	/	6名	1,912名
医学部	医学科※1	110名	/	/	660名
薬学部	薬学科	320名	/	/	1,920名
理工学部	機械・精密システム工学科	50名	/	/	200名
	航空宇宙工学科	45名	/	/	180名
	情報電子工学科	85名	/	/	340名
	バイオサイエンス学科	85名	/	/	340名
	計	265名	/	/	1,060名
医療技術学部	視能矯正学科	100名	/	/	400名
	看護学科	130名	/	/	520名
	診療放射線学科	100名	/	/	400名
	臨床検査学科	100名	/	/	400名
	スポーツ医療学科	390名	/	/	1,560名
	柔道整復学科	90名	/	/	360名
	計	910名	/	/	3,640名
福岡医療技術学部	理学療法学科	80名	/	/	320名
	作業療法学科	40名	/	/	160名
	看護学科	80名	/	/	320名
	診療放射線学科	60名	/	/	240名
	医療技術学科	80名	/	/	320名
	計	340名	/	/	1,360名
総計		5,461名	15名	115名	22,979名

※1 医学部の臨時定員については、附則において記載する。

別表2 (第4条第2項関係)

学部	学科	入学定員	編入学定員		収容定員
			2年次	3年次	
理工学部	情報科学科通信教育課程	200名	/	/	800名

学則変更の趣旨等を記載した書類 目次

1. 学則変更（収容定員変更）の内容	2
2. 学則変更（収容定員変更）の必要性	2
3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	6
(1) 医学部の目的・使命等	6
(2) 地域医療関連の主な教育の取り組み	7
(3) 教育課程等の変更	7
(4) 教育資源（教育環境）について	8
(5) 教育資源（教員）について	8
(6) 学生支援（奨学金制度）について	9
(7) 学生支援（地域卒学生懇話会）について	10

学則変更の趣旨

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

2018(平成 30)年 6 月 15 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2018」および「令和 4 年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について(通知)」(令和 2 年 11 月 25 日付 文部科学省高等教育局長・厚生労働省医政局長通知)を踏まえた、**2022(令和 4)年度の医学部入学定員に関する暫定的な措置に伴い、医師偏在の課題を抱える福島県、千葉県、静岡県**の医師確保の要請に応え、地域医療に従事する医師の養成を目的とするため、**2022 年度(令和 4 年度)の医学部入学定員を 110 人から 116 人に変更する。**

2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

帝京大学は、1966 年(昭和 41 年)創立以来、「努力をすべての基とし偏見を排し、幅広い知識を身につけ、国際的視野に立って判断ができ、実学を通して創造力および人間味豊かな、専門性ある人材の養成を目的とする」という建学の精神のもと、学部・学科の設置、教育内容や質の改善、研究の推進、施設・設備の拡充、入試制度の見直し等を行い、医療系・文系・理系学部を有する総合大学として不断の改革と充実に努めてきた。

一方、社会を取り巻く様々な問題や価値観の変化等の課題に対する対応も大学は求められており、持続可能な国際社会を創り上げるために 2030 年までの達成が世界中で目指されている SDGs (Sustainable Development Goals) の 17 の目標への挑戦などに、本学も取り組んでいるところである。

医学・医療に目を向けると、Covid-19 をはじめ、疾患の診断や治療がますます複雑化・多様化し、更に急速な人口の高齢化に伴い医療に対する国民の要求や需要が高まっている。また、地域（特に非都市部）の医師不足は深刻な状況であり、継続的に医師従事者需給に関する検討が行われているが、医師養成数については、医師偏在対策に加え、医師の働き方改革の検討も重なり、早急な対応が必要な状態に迫られている。

医学部臨時定員増に係る国の方針として、「経済財政改革の基本方針 2009」（平成 21 年 6 月 23 日閣議決定）及び「新成長戦略」（平成 22 年 6 月 18 日閣議決定）に基づき、平成 21 年度から都道府県が策定することとされた地域医療再生計画等に基づき、平成 22~31 年度までの間、地域枠による都道府県ごとに暫定的な増員の方針が決定された。

その後、「経済財政運営と改革の基本方針 2018」（平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）に基づき、2020(令和 2)年度、2021(令和 3)年度については、2019(令和元)年度の医学部定員を超えない範囲で、その必要性を慎重に精査しつつ、暫定的に現状の医学部定員を概ね維持する方針が決定された。

このような国の方針に応えるため、直近の 2019(令和元)年において、本学と連携を深めてきた県と協議し、以下の枠組みで 2020(令和 2)年から 2 年間における臨時定員の申請手続を行った。

【2020(令和 2)・2021(令和 3)年の臨時定員(地域枠)：福島県 2 名、千葉県 2 名、静岡県 2 名 計 6 名】

2022(令和 4)年度については、定期的に医師需給推計を行った上で、働き方改革や医師

偏在の状況等に配慮しつつ、将来的な医学部定員の減員に向け、医師養成数の方針について検討することとなっていたが、大学医学部・受験生へ配慮する観点から、暫定的に2020(令和2)年度・2021(令和3)年度と同様の方法で設定する方針が決定された。

本学において、改めて連携している3県と協議した結果、2022(令和4)年度について、2020(令和2)年度・2021(令和3)年度と同様とすることで合意が得られたため、以下の枠組みで、臨時定員を申請するものとする。

【2022(令和4)年の臨時定員(地域枠)：福島県2名、千葉県2名、静岡県2名 計6名】

各県における医師確保の必要性並びに本学医学部の臨時定員の必要性については以下の通りである。

・福島県

福島県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、204.9人(47都道府県中41位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中44位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。更に、福島県保健福祉部が作成した「福島県医師確保計画」の中で引用している厚生労働省が推計した2036年に係る医師偏在指標(資料③)においても、47都道府県中46位となっており、全国的に見ても医師不足が非常に深刻である。

また、全県的な医師不足に加えて、地域偏在も深刻であり、特に東日本大震災被災地の医師数は震災前の水準に回復していない状況である。全国で335の区域に分かれる二次医療圏に目を向けると、県北医療圏(65位)は、全国の上位33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、会津・南会津医療圏(235位)、県南医療圏(255位)、相双医療圏(323位)は、全国の下位33.3%に位置する医師少数区域に該当している。

上述の2036年に係る医師偏在指標の二次医療圏においても、県北医療圏は88位に位置するが、それ以外の5つの二次医療圏は、県中医療圏が251位、相双医療圏が279位、いわき医療圏が309位、会津・南会津医療圏が314位、県南医療圏が324位とすべて医師少数区域に該当し、そのうちの3つの医療圏が下位10%に該当するなど更に深刻な状況が推測される。

このような状況下、福島県の地域枠医師等の地域定着のための取組みとして、地域医療支援センターの設置、キャリア形成プログラムの策定、地域医療を担う医師の校友会等に取り組んできており、地域枠離脱の防止や卒後の勤務義務完了後の県内定着促進に努めてきた。

現在、福島県において地域枠(医学生への修学資金貸与制度)は大きく3つあり、帝京大学に設置している地域枠に紐付けされている制度は「地域医療等医師確保修学資金」制度である。最も貸与者数が多い緊急医師確保修学資金制度は、卒後に大学病院での勤務が可能であるが、「地域医療等医師確保修学資金」は、大学病院を除いた「公的医療機関(特に東日本大震災被災地域)」での勤務が中心となり、特に地域における医師偏在解消に寄与する制度と考えられている。

福島県で設置している「地域医療等医師確保修学資金」の貸与枠（地域枠）は3名分あり、内2名分が帝京大学学生の枠である。福島県では、県外の医学部で修学した医師に将来県内で勤務・研修してもらうための貴重な枠と位置づけており、引き続き、2022年度(令和4年度)以降の帝京大学「福島県枠」の臨時定員2名の維持を強く希望している。

これからも引き続き、福島県内の地域の医師不足に貢献する人材を養成し、医師確保を推進していくために、福島県と本学との連携は必要不可欠なことから、この度、福島県保健福祉部長から本学の臨時入学定員(地域枠)2人を含む合計47人の地域枠入学者の地域への定着を誓約する「地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書」が2021(令和3)年8月19日付で厚生労働省医政局長宛に正式に提出された(資料④)。この誓約書に基づき本学は、福島県との連携を前提とした臨時入学定員2人を計画する。

・千葉県

千葉県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、194.1人(47都道府県中45位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中37位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。

また、県内の9つの二次医療圏を比較すると、安房医療圏は、千葉医療圏、東葛南部医療圏は、全国335の二次医療圏の上位33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、山武長生夷隅医療圏(316位)は、全国の下位33.3%に位置する医師少数区域に該当しており、君津医療圏も、全国の下位33.3%(224位以降)の医師少数区域に相当する位置(223位)にあるなど、県内における、顕著な医師偏在の実態が浮き彫りとなっている。

なお、千葉県の医師確保の取り組みとして、県内の医師不足対策やキャリアアップ支援等の数々の課題に取り組むため「千葉県地域医療支援センター」が積極的な事業展開をしているが、同センターのバックアップのもと、「千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター」を立ち上げ、地域枠学生等を対象に様々な支援を実施している。

具体的には、①医学生のキャリア形成やスキルアップを目的としたセミナーの開催、②県内医療機関へ御就業に係る相談や情報発信、③臨床研修や専門研修に関するセミナーや情報発信。④県内医療機関見学のサポートなどが挙げられる。

また、2019年度(令和元年度)より、修学資金を受給した医師のキャリア形成プログラム期間中(医師免許取得後、原則として9年間)における勤務先等のキャリアパスをまとめた診療科別コースの策定等を行う医療機関や大学をキャリア形成支援機関として募集する取り組みを開始している。

その他、地域枠を対象とする各種イベントや支援策として、地域医療発見セミナー、病院見学バスツアー等を実施、地域医療等をテーマに学生が自発的に開催するセミナーに対しては、キャリアコーディネーターによる講演や、講師の旅費の補助等の支援を行うなど、実効性のある地域及び診療科の医師偏在対策を推進してきた。

これからも引き続き、千葉県内の地域の医師不足に貢献する人材を養成し、医師確保を推進していくために、千葉県と本学との連携は必要不可欠なことから、この度、千葉県健

康福祉部長から本学の臨時入学定員(地域枠)2人を含む合計34人の地域枠入学者の地域への定着を誓約する「地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書」が2021(令和3)年8月23日付で厚生労働省医政局長宛に正式に提出された(資料⑤)。この計画書に基づき本学は、千葉県との連携を前提とした臨時入学定員2人を計画する。

・静岡県

静岡県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、210.2人(47都道府県中40位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中39位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。

また、県内の8つの二次医療圏を比較すると、西部医療圏、静岡医療圏、駿東田方医療圏は、全国335の二次医療圏の上位33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、富士医療圏(232位)、熱海伊東医療圏(236位)、賀茂医療圏(326位)は、全国の下位33.3%に位置する医師少数区域に該当しており、県内において顕著な医師偏在が見られる。

静岡県の医師確保の取り組みとして、2010年(平成22年)10月に「ふじのくに地域医療支援センター」が設置された。同センターが中心になって、「ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ」を創立・運営し、医学修学研修資金貸与者を大学1校の医学部入学定員に相当する120人に拡大し、教育機能、臨床機能、調査・研究機能を柱とした取組により、県内外から多くの医師を確保し、地域における偏在解消に努めている。

特に強化してきた取組みとして、①奨学金制度の充実、②キャリアに配した勤務先の確保、③在学中からの手厚いサポート、④県外大学との協働の推進が挙げられる。特に①の奨学金制度の充実については、全国最大の貸与実績がある。また、③在学中からの手厚いサポートの事例として、県の奨学金を利用している医学生が、地域医療に触れ、県内医療関係者との絆を深めるために「ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ夏季セミナー」を毎年開催している。

これまでも本学に多数の静岡県関係者が来校し、本学からは、医学部長、地域医療センター教員または静岡県に所縁のある教員、及び事務担当者が出席し、情報交換や意見交換の場を設けてきた。また、静岡県地域枠学生と静岡県職員との意見交換会も例年実施し、学生の相談対応や、卒後のキャリア形成に関する情報提供を行ってきた。更に、キャリア形成プログラムの策定などにも積極的に取り組んでいるところである。

これからも引き続き、静岡県内の地域の医師不足に貢献する人材を養成し、医師確保を推進していくために、静岡県と本学との連携は必要不可欠であることから、この度、静岡県健康福祉部長から本学の臨時入学定員(地域枠)2人を含む合計65人の地域枠入学者の地域への定着を誓約する「地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書」が2021(令和3)年8月17日付で厚生労働省医政局長宛に正式に提出された(資料⑥)。この計画書に基づき本学は、静岡県との連携を前提とした臨時入学定員2人を計画する。

以上の理由により、福島県、千葉県および静岡県と本学との間で必要な協議を行った経

過を踏まえ、この度、「令和4年度医学部入学定員増員計画」(資料⑦)を2021(令和3年)8月24日付にて文部科学省高等教育局長あてに提出した。

2022(令和4年)の本学医学部入学定員については、恒久的な入学定員110人に福島県2人、千葉県2人および静岡県2人の地域枠6人を臨時入学定員として加え、合計116人に変更するものである。

3. 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容

(1) 医学部の目的・使命等

本学の医学部の目的は、学則に「建学の精神に則り、将来の医学・医療の様々な領域に共通して必要な専門的知識・技術を修得し、総合的視野と判断力および人間性を身につけて、医学および関連諸科学の進歩や社会情勢の変化に適応ができるよき医師を育成することを目的とする。」と定めている。

また、本学医学部では、上記の目的に加え、以下の使命を設定している。

帝京大学医学部の使命

自立と自律の精神を身につけたよき医師を育成して社会に貢献する

Contributing to society by fostering independent physicians that have a strong sense of responsibility

自立と自律とは、自ら立ち自らを律する人間性とそれを支える問題発見力、判断力、行動力、責任感を意味し、本学における教育理念を示したものです。よき医師とは、時代とともに変化する多様な医療ニーズに生涯にわたって対応できる幅広い知識と技術に加え、多職種と協働し、患者及び家族と共に歩む人間性を身につけた医師を意味します。実践を通してこのようなよき医師を育成し、地域医療及び医学研究を通して国際社会に貢献することが帝京大学医学部の使命です。帝京大学医学部は、この使命を将来にわたって果たし続けるために、常に自らの評価と改善を継続します。

本学は、上記の通り、地域医療を通して国際社会に貢献することが帝京大学医学部の使命として掲げている。また、本医学部は、以下のコンピテンス(能力)を身につけるアウトカムを掲げている。

・本学医学部のアウトカム(コンピテンス一覧)

- A. 患者中心の医療を実践できる
- B. 安全な医療を提供できる
- C. コミュニケーション・スキルを活用して、患者や家族と良好な関係を築き、チームの一員としての責任を果たせる疾病の予防、健康の増進に貢献できる
- D. 社会制度の法律に基づいた医療を実践できる
- E. 疾病の予防、健康の増進に貢献できる
- F. 代表的な疾病などに関する医学的知識を身につけている
- G. 頻繁に遭遇する疾病などの初期診療ができる
- H. EBMに立脚して必要な情報を収集・分析し、診療能力の向上に努める
- I. 医学・医療の進歩に貢献できる

本学医学部のすべての教育は、上記のアウトカムを基盤とした教育を推し進めており、その方針のもとに以下に説明する地域医療に関する教育が行われている。

(2) 地域医療関連の主な教育の取り組み

① プロフェッショナリズム I (第 1 学年)

医師としてのプロフェッショナリズムとは何かを知り、その行動規範に従って行動できることを学修する。この講義の一部に、「地域社会における医療の状況、医師の偏在の現状」、「医療計画及び地域医療構想」など地域医療学の導入的な内容を取りあげて学修する。

② 地域医療学 (第 3 学年)

将来、医学生が医師として、地域の一次、二次医療圏で働くことになるが、三次医療圏で働く場合も、患者の暮らす地域における医療・介護・福祉資源との有効な連携および協同は不可欠であり、すべての医師にとって地域医療を理解する視点が必要なことをここで学修する。

③ 衛生学公衆衛生学 (第 3 学年)

医師は公衆衛生活動の中核を担うことが期待されており、活動の基礎となる公衆衛生学を系統的に学ぶ。この講義の一部として、地域保健について学修する。

④ 地域医療実習 (第 5 学年)

実習医療機関の医師の指導のもとで地域医療の実地体験を通して、地域医療の仕組み、地域医療機関や医師会の役割、多職種連携によるチーム医療、医療機関の経営と保険診療、地域特性による医療需要の多様性などに関する理解を深める。

⑤ 衛生学公衆衛生学実習 (第 5 学年)

衛生学公衆衛生学実習は、複数のテーマとそれぞれのテーマ毎にコーディネーターが配置されており、医学生は希望のテーマを選択する。地域医療をテーマとするグループ(地域医療学班)では、島嶼部や山間地域などの医療機関での実習を通して、地域医療やプライマリ・ケアの現状と課題を学修する。また、家庭医療をテーマとするグループ(家庭医療学班)では、家庭医療、プライマリ・ケア医が、地域で活躍する現場を体験し、日本のプライマリ・ケアの今後について学修する。

(3) 教育課程等の変更

2022(令和 4)年度の医学部入学定員の変更に伴う教育課程の変更はないが、地域医療やプライマリ・ケアに関連する教育内容の直近の変更状況については、以下の通りである。

2019 年度より救急医学講座総合診療科の教員が加わり、地域の家庭医療医での外来、在宅医療を実習するプログラムを開設した。

5 年次の「衛生学公衆衛生学実習」では、複数のプログラムの中から一つのプログラムを学生が選択することが出来るが、2019 年より、地域の家庭医療医(乳児から高齢者の看取りまで診療の幅が広い)での外来、在宅医療を実習する教育を開始した。

2021年からは医学部6年生の1か月間に「BSC (Bedside Clerkship)」として総合診療科を選択可能とするコースを開始した。学生たちは、問診、診察、鑑別という基本的な診療スタイルを身につけるとともに、プライマリ・ケア医がどのように働くかを見学ではあるが、実体験をしてもらう教育を行う。特に地域枠学生に特化したものではないが、希望すれば誰もが選択することができる。

(4) 教育資源 (教育環境) について

医学部がある板橋キャンパスでは、地上10階、地下2階の大学棟本館にてほとんどの教育が行われているが、臨時定員増にも対応可能な座席数やスペースを確保した専用・共用教室が整備されている。講義室以外においても、基礎医学系の実験・実習を行う実習室を2室、解剖学実習室、OSCE実習室、フィジカルアセスメントユニット、PCルームが大・中・小の3室あり、隣接する大学棟2号館にシミュレーション教育研究センターの実習室を設置されている。特にフィジカルアセスメントユニットやシミュレーション教育研究センター内には、高度なシミュレータが備わっており、これらの機器を有効に活用した包括的臨床能力の強化を目的とした学生教育が行われている。

また、本学には、授業収録システムが整備されており、各講義を収録した録画映像を学生は医学総合図書館またはPCルームで後日視聴することができ、自主的な授業復習の環境が備わっている。

医学総合図書館においては、フロア面積は約3,000 m²、閲覧用座席数は490席、他に視聴覚ブース、インターネット検索コーナー、グループ学習室3室を有し、図書の所蔵数は約24万冊、電子ジャーナルは約9,000点を保有している。本学の蔵書は、インターネットを通して、学内外から検索することが可能であり、電子ジャーナルや電子ブックについては、学内LAN環境のもとキャンパス内のどこからでも全文を閲覧することや最新の情報を入手することが可能である。

このように臨時定員増に充分対応可能な教育施設・環境が維持されている。

(5) 教育資源 (教員) について

主に学生教育が行われる板橋キャンパスに加え医学部附属の溝口病院やちば総合医療センター所属の教員も含めた医学部助教以上の専任教員数は、約400人である。その内、約380人の教員が教育に携わっており、医学部の設置基準上必要専任教員数140人よりも大幅に上回る教員が在籍している。なお、原則、講師以上の教員が学生の担任を受け持っており、2学年以降の担任一人当たりの受け持ち学生数は、4人前後のためきめ細かな指導が行われている。6学年については、学生一人ひとりに教員をチューターとして配置し、学生の個別指導を行なっている。

助手は、約150名が在籍し、助教以上の教員の教育・研究・臨床等を補佐している。

また、上記の他に、地域医療実習の指導者(医師)で、臨床研修指導医の資格を有し、本学が規定する臨床経験を有する者について、学内審査の上、「帝京大学医学部医学教育センター臨床教授」または「帝京大学医学部医学教育センター臨床准教授」の称号を授与し、本学の教育スタッフの一員として地域医療実習の教育指導に携わっている。

上記の地域医療実習指導者に対して、毎年、地域医療実習に関するファカルティ・デ

ベロップメント (FD) を開催し(2020 年度はコロナ禍の影響により中止)、本学が目指す医師の養成像、教育課程の概要や取組を説明した上で、臨床実習における指導方法・評価方法などを共通認識し、地域臨床実習における教育指導の強化・充実に努めている。

(6) 学生支援 (奨学金制度) について

2021 年度(令和 3 年)の本学地域枠と連携する各県が設定する奨学金制度の概要については、以下のとおりである。2021 年(令和 3 年)までに 53 の地域枠学生を確保し、そのうち 17 人が現在、医師もしくは初期臨床研修医として地域医療に貢献している。

① 奨学金制度の概要

奨学金の 設定主体	奨学金制度名	貸与人数	貸与対象	貸与額	
				月額	総貸与額
福島県	福島県地域医療医師 確保修学資金(奨学金) 制度	2 人	新入生	235,000 円 希望者のみ： 入学金相当額 1,000,000 円	16,920,000 円
千葉県	千葉県医師修学資金 貸付制度	2 人	新入生	200,000 円	14,400,000 円
静岡県	静岡県医学修学研修 資金	2 人	新入生	200,000 円	14,400,000 円

※貸付期間は、各県とも正規の修学期間 (6 年間) を経過するまでの期間である。

② 返還免除要件、選考方法

奨学金の 設定主体	返還免除要件	選考方法
福島県	大学を卒業した後 2 年以内に医師となり、県内臨床研修、公的医療機関勤務又は県内の病院のうち知事が認める病院で行われる後期研修のいずれかに従事した期間のうち、休職、停職、育児休業その他の事由により勤務しなかった期間を除いた期間が修学資金の貸与を受けた期間の 1.5 倍に相当する期間に達した場合。	大学で福島県特別地域枠選抜を実施し、合格者に対して福島県が面接を実施し、貸与を決定する。
千葉県	大学を卒業した日の属する月の翌月の初日から起算して 1 年 3 か月以内に医師の免許を取得し、キャリア掲載プログラムに基づき定められた期間内に修学資金の貸付期間の 1.5 倍の期間、知事が定める医療機関に勤務した場合。	大学で千葉県特別地域枠選抜を実施し、合格した者に千葉県が貸与を決定する。

静岡県	以下の(1)から(2)までの要件をすべて満たしたときに、貸与した資金全額の返還を免除します。 (1)大学卒業後、2年以内に医師免許の登録を完了すること。 (2)「静岡県キャリア形成プログラム」に従い、静岡県内で医師として9年間勤務すること。	大学で静岡県特別地域枠選抜を実施し、合格した者に静岡県が貸与を決定する。
-----	--	--------------------------------------

上記奨学金制度を周知するため本学ホームページや入試要項に情報公開している。

本学の奨学金制度のホームページへアクセスする手順は以下の通りである。なお、入試情報ページから本学の奨学金制度にアクセスすることも可能となっている。また、本学が公開している各県の奨学金制度の閲覧コーナーから、各県の関連ホームページが閲覧できるようにリンクを張って、制度の詳細やキャリア形成支援等を直接確認できるようにしている。

③ 本学ホームページからのアクセス

本学ホームページのトップページ（メニュー選択）→学生生活・キャリア→学生生活サポート→学費・奨学金制度→在学生向けの各種奨学金→**福島県地域医療医師確保修学資金／千葉県医師修学資金貸付制度／静岡県医学修学研修資金**

(7) 学生支援（地域枠学生懇話会）について

本学と地域枠の連携がある都道府県（千葉県、静岡県、茨城県、福島県）の地域枠学生同士の繋がりや、地域枠学生の意識付けなどを目的とした医学部地域枠学生懇話会を2021年度より実施する。出席者は、医学部長、学生部長、医学教育センター長、地域医療担当教員、事務部職員数名、地域枠4県の1～3年の学生である。

資料⑧ 教育課程等の概要

以上

資料目次

- 資料① 平成 30 年(2018 年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況
- 資料② 「医師偏在指標」(2019 年 2 月 18 日 医師需給分科会資料)
- 資料③ 福島県医師確保計画「表 2-1-1-5 将来時点の本県及び二次医療圏の医師偏在指標」
(出典：『将来の医師偏在指標(2036 年)に係るデータ集』(令和 2 年厚生労働省提供データ))
- 資料④ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書(福島県)
- 資料⑤ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書(千葉県)
- 資料⑥ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書(静岡県)
- 資料⑦ 令和 4 年度医学部入学定員増員計画
- 資料⑧ 教育課程等の概要

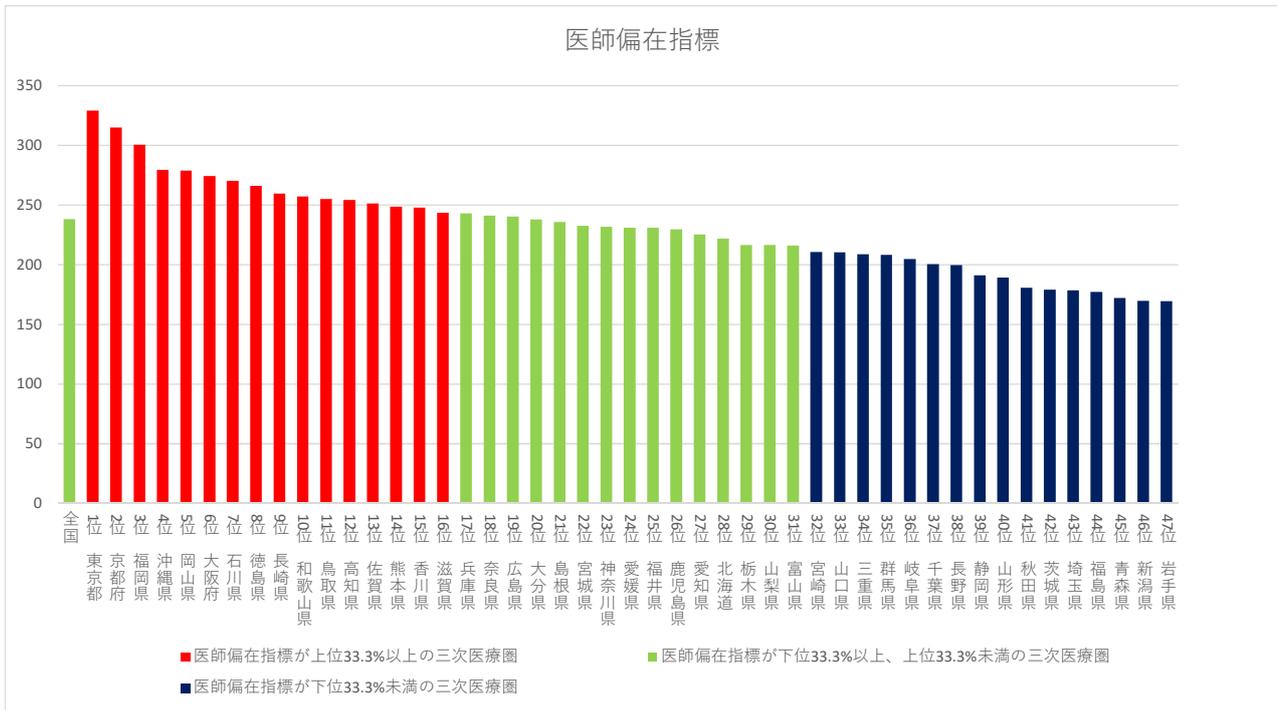
統計表 16 人口10万対医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、
従業地による都道府県－指定都市・特別区・中核市(再掲)別 (2-1)

(単位:人)

各年12月31日現在

	医療施設に従事する医師数				医療施設に従事する歯科医師数				薬局・医療施設に従事する薬剤師数			
	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)
全 国	226.5	233.6	240.1	246.7	78.2	79.4	80.0	80.5	161.3	170.0	181.3	190.1
北 海 道	224.6	230.2	238.3	243.1	78.8	80.2	80.4	80.6	154.9	163.6	175.6	184.3
青 森	184.5	193.3	198.2	203.3	56.0	56.5	56.8	55.6	126.4	133.8	143.5	153.0
岩 手	189.6	192.0	193.8	201.7	75.7	76.9	77.1	76.6	136.1	141.4	150.2	163.4
宮 城	218.3	221.2	231.9	238.4	75.9	76.2	78.5	78.1	161.5	168.5	182.9	188.6
秋 田	207.5	216.3	223.5	234.0	57.8	58.8	61.4	63.8	154.7	162.7	171.1	179.6
山 形	210.0	215.0	219.5	226.0	58.1	59.7	60.2	61.2	132.3	142.2	149.8	160.1
福 島	178.7	188.8	195.7	204.9	64.9	69.3	69.6	71.3	136.2	144.8	155.0	161.9
茨 城	167.0	169.6	180.4	187.5	65.0	65.8	65.9	67.0	151.9	159.7	167.4	172.9
栃 木	205.0	212.8	218.0	226.1	64.7	65.6	69.2	68.4	141.7	151.6	158.2	172.1
群 馬	214.9	218.9	225.2	228.3	69.2	69.7	70.9	71.3	138.4	146.6	159.0	166.3
埼 玉	148.2	152.8	160.1	169.8	69.2	70.4	71.4	71.9	144.8	153.3	165.8	175.6
千 葉	172.7	182.9	189.9	194.1	80.4	81.3	81.7	81.1	154.7	165.0	176.2	186.9
東 京	295.7	304.5	304.2	307.5	117.8	118.4	118.2	115.9	198.1	207.1	218.3	226.3
神 奈 川	193.7	201.7	205.4	212.4	76.9	79.5	77.8	78.1	174.0	187.7	197.3	202.9
新 潟	182.1	188.2	191.9	197.9	85.0	85.7	86.0	86.4	142.9	151.1	160.8	167.2
富 山	232.8	234.9	241.8	254.4	56.0	56.4	59.0	59.9	147.0	154.1	159.7	166.5
石 川	264.1	270.6	280.6	284.1	55.5	58.8	58.6	59.6	161.9	169.3	178.5	181.5
福 井	236.3	240.0	245.8	252.6	53.1	52.9	54.7	57.0	128.4	140.5	145.1	152.2
山 梨	216.0	222.4	231.8	239.2	67.3	70.5	71.1	73.6	149.4	158.0	169.2	181.4
長 野	211.4	216.8	226.2	233.1	72.5	73.4	75.0	77.1	156.2	165.2	175.0	182.8
岐 阜	195.4	202.9	208.9	215.1	77.4	78.0	81.0	83.0	142.5	151.8	156.0	163.1
静 岡	186.5	193.9	200.8	210.2	60.5	61.2	62.9	65.6	150.2	158.8	169.0	177.8
愛 知	198.1	202.1	207.7	212.9	72.8	72.8	73.6	74.1	141.7	149.1	157.9	168.3
三 重	197.3	207.3	217.0	223.4	61.6	63.3	64.3	64.7	135.7	145.9	158.7	167.4
滋 賀	204.7	211.7	220.9	227.6	55.3	55.4	56.0	54.9	149.1	158.0	170.5	182.0
京 都	296.7	307.9	314.9	323.3	69.9	71.1	71.6	72.9	147.0	158.3	172.6	181.5
大 阪	256.7	261.8	270.4	277.0	84.7	85.8	86.4	86.7	173.0	178.7	197.1	206.9
兵 庫	226.6	232.1	242.4	252.2	68.0	69.7	69.6	71.6	188.1	198.2	214.0	223.2
奈 良	217.9	225.7	243.1	258.5	64.5	67.0	67.1	66.6	157.7	143.8	163.8	168.9
和 歌 山	269.2	277.4	290.1	302.1	72.5	74.5	75.3	75.2	156.7	164.3	181.9	187.6
鳥 取	279.6	289.5	298.1	304.8	59.1	61.0	59.6	60.9	152.4	159.8	168.4	181.4
島 根	262.1	265.1	272.3	286.3	56.3	56.8	57.8	56.2	143.7	156.0	162.2	173.8
岡 山	277.1	287.8	300.4	308.2	87.3	86.8	89.0	90.9	154.6	166.2	175.8	182.3
広 島	245.5	252.2	254.6	258.6	83.8	86.7	86.4	89.6	184.1	193.8	203.9	213.1
山 口	241.4	244.8	246.5	252.9	66.3	66.7	69.0	70.1	179.5	187.0	200.7	206.9
徳 島	296.3	303.3	315.9	329.5	99.6	101.2	103.1	107.6	199.5	210.9	220.9	233.8
香 川	260.4	268.3	276.0	282.5	72.7	72.3	73.5	73.5	174.6	186.1	199.4	206.1
愛 媛	244.1	254.3	262.5	269.2	65.6	66.7	68.2	67.4	149.9	158.5	170.0	182.3
高 知	284.0	293.0	306.0	316.9	65.4	68.2	69.5	72.0	181.6	185.6	192.2	205.2
福 岡	283.0	292.9	297.6	302.6	101.7	104.1	101.9	103.5	177.1	182.8	195.7	205.7
佐 賀	249.8	266.1	276.8	280.0	70.5	74.1	73.2	70.6	174.5	178.4	191.9	200.2
長 崎	275.8	287.7	295.7	306.3	83.0	85.3	85.7	85.3	160.9	170.6	178.6	183.5
熊 本	266.4	275.3	281.9	289.8	72.1	74.5	75.3	74.4	150.2	163.9	171.5	183.7
大 分	256.5	260.8	268.5	275.2	63.8	63.2	63.5	64.5	151.6	158.4	164.8	171.0
宮 崎	228.0	233.2	238.4	246.6	62.9	64.3	63.5	65.7	142.2	148.5	152.4	168.6
鹿 児 島	240.7	247.8	262.9	270.8	74.3	74.8	79.0	78.9	148.6	158.5	166.4	173.2
沖 縄	233.1	241.5	243.1	240.7	59.5	57.6	57.6	58.0	125.3	131.0	134.7	139.4

精査中



順位	都道府県	医師偏在指標
	全国	238.3
1位	東京都	329.0
2位	京都府	314.9
3位	福岡県	300.5
4位	沖縄県	279.3
5位	岡山県	278.8
6位	大阪府	274.4
7位	石川県	270.4
8位	徳島県	265.9
9位	長崎県	259.4
10位	和歌山県	257.2
11位	鳥取県	255.0
12位	高知県	254.3
13位	佐賀県	251.3
14位	熊本県	248.5
15位	香川県	247.8
16位	滋賀県	243.5

順位	都道府県	医師偏在指標
17位	兵庫県	243.0
18位	奈良県	241.1
19位	広島県	240.4
20位	大分県	238.0
21位	島根県	235.9
22位	宮城県	232.7
23位	神奈川県	231.8
24位	愛媛県	231.0
25位	福井県	230.9
26位	鹿児島県	229.8
27位	愛知県	225.3
28位	北海道	222.0
29位	栃木県	216.7
30位	山梨県	216.4
31位	富山県	216.2

順位	都道府県	医師偏在指標
32位	宮崎県	210.6
33位	山口県	210.3
34位	三重県	208.8
35位	群馬県	208.2
36位	岐阜県	204.7
37位	千葉県	200.5
38位	長野県	199.6
39位	静岡県	191.1
40位	山形県	189.4
41位	秋田県	180.6
42位	茨城県	179.3
43位	埼玉県	178.7
44位	福島県	177.4
45位	青森県	172.1
46位	新潟県	169.8
47位	岩手県	169.3

医師偏在指標（暫定） 二次医療圏

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
1301	東京都	区中央部	759.7	1
1304	東京都	区西部	508.0	2
4006	福岡県	久留米	453.3	3
0806	茨城県	つくば	442.9	4
2304	愛知県	尾張東部	431.3	5
1001	群馬県	前橋	425.4	6
3203	鳥根県	出雲	421.8	7
2501	滋賀県	大津	416.9	8
4001	福岡県	福岡・糸島	407.9	9
2604	京都府	京都・乙訓	399.6	10
0905	栃木県	県南	399.1	11
4312	熊本県	熊本・上益城	382.1	12
4601	鹿児島県	鹿児島	368.3	13
2701	大阪府	豊能	365.4	14
4101	佐賀県	中部	363.4	15
1702	石川県	石川中央	361.6	16
3001	和歌山県	和歌山	353.6	17
3103	鳥取県	西部	350.5	18
4201	長崎県	長崎	348.0	19
1303	東京都	区西南部	347.5	20
4703	沖縄県	南部	347.1	21
2007	長野県	松本	339.6	22
1311	東京都	北多摩南部	337.9	23
4501	宮崎県	宮崎東諸県	337.5	24
3505	山口県	宇部・小野田	337.2	25
3301	岡山県	県南東部	334.6	26
1302	東京都	区南部	334.4	27
1801	福井県	福井・坂井	333.9	28
3804	愛媛県	松山	333.0	29
2708	大阪府	大阪市	318.2	30
1405	神奈川県	川崎南部	315.6	31
1207	千葉県	安房	312.7	32
3601	徳島県	東部	309.4	33
3902	高知県	中央	306.5	34
4403	大分県	中部	303.5	35
2801	兵庫県	神戸	303.1	36
3706	香川県	東部	300.7	37
0112	北海道	上川中部	300.0	38
0104	北海道	札幌	297.2	39
4009	福岡県	飯塚	295.9	40
1201	千葉県	千葉	295.6	41
2904	奈良県	中和	295.6	42
4203	長崎県	県央	293.6	43
0403	宮城県	仙台	292.4	44
3401	広島県	広島	291.0	45
2313	愛知県	名古屋・尾張中部	288.8	46
1901	山梨県	中北	285.0	47
4012	福岡県	北九州	283.7	48
1305	東京都	区西北部	282.3	49
0504	秋田県	秋田周辺	280.4	50
2705	大阪府	南河内	278.6	51
1602	富山県	富山	278.2	52
2101	岐阜県	岐阜	275.0	53
3302	岡山県	県南西部	273.9	54
2402	三重県	中勢伊賀	272.3	55
1404	神奈川県	川崎北部	269.7	56
2702	大阪府	三島	268.6	57
0301	岩手県	盛岡	267.6	58
4401	大分県	東部	258.6	59
2811	兵庫県	阪神	257.6	60
1410	神奈川県	相模原	255.5	61
0201	青森県	津軽地域	254.4	62

上位33.3%
下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
		全国	238.3	
2502	滋賀県	湖南	252.9	63
1412	神奈川県	横浜	250.1	64
0701	福島県	県北	248.9	65
2901	奈良県	奈良	247.8	66
2902	奈良県	東和	247.7	67
2208	静岡県	西部	247.5	68
3403	広島県	呉	246.3	69
0601	山形県	村山	241.8	70
3402	広島県	広島西	237.0	71
1408	神奈川県	湘南西部	235.5	72
1502	新潟県	新潟	233.9	73
1307	東京都	区東部	233.3	74
2706	大阪府	堺市	233.1	75
2703	大阪府	北河内	231.7	76
3201	島根県	松江	229.2	77
1106	埼玉県	川越比企	227.4	78
0801	茨城県	水戸	224.7	79
4004	福岡県	筑紫	221.8	80
4702	沖縄県	中部	218.9	81
3506	山口県	下関	217.8	82
1005	群馬県	藤岡	216.9	83
2001	長野県	佐久	215.8	84
2707	大阪府	泉州	214.7	85
2205	静岡県	静岡	213.1	86
4105	佐賀県	南部	209.0	87
1406	神奈川県	横須賀・三浦	207.4	88
4002	福岡県	粕屋	206.6	89
1104	埼玉県	さいたま	206.4	90
3003	和歌山県	橋本	206.4	91
2804	兵庫県	東播磨	206.0	92
0805	茨城県	土浦	205.6	93
3006	和歌山県	田辺	205.6	94
1202	千葉県	東葛南部	204.0	95
2203	静岡県	駿東田方	202.9	96
3603	徳島県	南部	201.3	97
2003	長野県	諏訪	201.2	98
4202	長崎県	佐世保県北	199.6	99
2805	兵庫県	北播磨	198.8	100
3101	鳥取県	東部	198.2	101
1107	埼玉県	西部	197.1	102
3504	山口県	山口・防府	197.0	103
0903	栃木県	宇都宮	197.0	104
4309	熊本県	芦北	196.9	105
0101	北海道	南渡島	196.7	106
3707	香川県	西部	196.6	107
4701	沖縄県	北部	196.3	108
4008	福岡県	有明	193.9	109
2305	愛知県	尾張西部	193.6	110
2403	三重県	南勢志摩	193.3	111
2401	三重県	北勢	193.3	112
4103	佐賀県	北部	192.2	113
2602	京都府	中丹	191.8	114
4007	福岡県	八女・筑後	191.5	115
2504	滋賀県	東近江	190.0	116
3404	広島県	広島中央	189.8	117
4308	熊本県	八代	189.7	118
1310	東京都	北多摩西部	189.6	119
3501	山口県	岩国	189.4	120
2309	愛知県	西三河南部西	189.3	121
3406	広島県	福山・府中	189.1	122
2903	奈良県	西和	189.0	123
2506	滋賀県	湖北	188.5	124
1204	千葉県	印旛	187.8	125

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
1203	千葉県	東葛北部	187.0	126
0109	北海道	西胆振	187.0	127
1209	千葉県	市原	186.9	128
2812	兵庫県	播磨姫路	186.9	129
0203	青森県	青森地域	186.1	130
0107	北海道	中空知	186.1	131
0702	福島県	県中	185.9	132
1407	神奈川県	湘南東部	185.7	133
2810	兵庫県	淡路	184.0	134
1002	群馬県	渋川	183.6	135
2605	京都府	山城北	182.6	136
1101	埼玉県	南部	181.9	137
3005	和歌山県	御坊	181.8	138
4704	沖縄県	宮古	180.9	139
2104	岐阜県	東濃	180.3	140
4705	沖縄県	八重山	180.0	141
1306	東京都	区東北部	179.2	142
2009	長野県	長野	178.9	143
1309	東京都	南多摩	177.4	144
2308	愛知県	西三河北部	176.9	145
2704	大阪府	中河内	176.8	146
1312	東京都	北多摩北部	175.9	147
3405	広島県	尾三	175.4	148
1003	群馬県	伊勢崎	175.1	149
3205	島根県	浜田	174.4	150
2312	愛知県	東三河南部	173.2	151
2606	京都府	山城南	173.1	152
1103	埼玉県	東部	172.6	153
3503	山口県	周南	172.4	154
3407	広島県	備北	172.4	155
4305	熊本県	菊池	172.0	156
0119	北海道	十勝	171.5	157
1105	埼玉県	県央	170.8	158
2808	兵庫県	但馬	170.1	159
3206	島根県	益田	169.9	160
4504	宮崎県	日南串間	169.6	161
2603	京都府	南丹	169.6	162
4605	鹿児島県	川薩	169.4	163
3802	愛媛県	新居浜・西条	168.1	164
1604	富山県	砺波	168.1	165
1603	富山県	高岡	167.4	166
4005	福岡県	朝倉	167.0	167
3002	和歌山県	那賀	166.9	168
2306	愛知県	尾張北部	166.2	169
1006	群馬県	富岡	166.1	170
3806	愛媛県	宇和島	165.2	171
3305	岡山県	津山・英田	165.0	172
4607	鹿児島県	姶良・伊佐	164.3	173
0807	茨城県	取手・竜ヶ崎	163.8	174
0906	栃木県	両毛	163.1	175
1205	千葉県	香取海匠	162.2	176
2102	岐阜県	西濃	162.2	177
0507	秋田県	横手	161.7	178
2008	長野県	大北	160.8	179
4409	大分県	北部	160.7	180
0202	青森県	八戸地域	160.5	181
1601	富山県	新川	159.8	182
4011	福岡県	田川	159.7	183
4209	長崎県	対馬	159.7	184
1009	群馬県	桐生	158.5	185
2307	愛知県	知多半島	158.5	186
1701	石川県	南加賀	157.6	187
3102	鳥取県	中部	157.5	188

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
4208	長崎県	杵岐	156.2	189
0105	北海道	後志	156.1	190
0707	福島県	いわき	156.1	191
2809	兵庫県	丹波	155.9	192
1004	群馬県	高崎・安中	155.5	193
0110	北海道	東胆振	155.3	194
1703	石川県	能登中部	155.1	195
4502	宮崎県	都城北諸県	154.0	196
4003	福岡県	宗像	153.4	197
4010	福岡県	直方・鞍手	153.0	198
4102	佐賀県	東部	152.9	199
0113	北海道	上川北部	152.6	200
0120	北海道	釧路	152.0	201
1411	神奈川県	県西	151.6	202
1102	埼玉県	南西部	151.5	203
2005	長野県	飯伊	151.2	204
2507	滋賀県	湖西	151.1	205
2103	岐阜県	中濃	150.9	206
1902	山梨県	峡東	150.9	207
2105	岐阜県	飛騨	150.7	208
4603	鹿児島県	南薩	150.4	209
2206	静岡県	志太榛原	150.4	210
4612	鹿児島県	奄美	150.0	211
1308	東京都	西多摩	149.6	212
1804	福井県	嶺南	149.5	213
2207	静岡県	中東遠	149.1	214
0604	山形県	庄内	148.9	215
2505	滋賀県	湖東	148.8	216
1409	神奈川県	県央	148.7	217
4610	鹿児島県	肝属	148.2	218
3803	愛媛県	今治	148.1	219
3801	愛媛県	宇摩	147.9	220
4303	熊本県	有明	147.9	221
1504	新潟県	中越	147.5	222
1208	千葉県	君津	147.0	223
0406	宮城県	大崎・栗原	147.0	224
0603	山形県	置賜	146.2	225
1109	埼玉県	北部	145.9	226
1506	新潟県	上越	145.3	227
1010	群馬県	太田・館林	145.1	228
4503	宮崎県	延岡西臼杵	145.1	229
2905	奈良県	南和	144.6	230
2310	愛知県	西三河南部東	143.6	231
2204	静岡県	富士	143.3	232
2302	愛知県	海部	143.3	233
3007	和歌山県	新宮	142.4	234
0708	福島県	会津・南会津	142.3	235
2202	静岡県	熱海伊東	142.0	236
3901	高知県	安芸	141.4	237
4206	長崎県	五島	141.4	238
4408	大分県	西部	140.8	239
3904	高知県	幡多	140.5	240
4310	熊本県	球磨	140.0	241
4304	熊本県	鹿本	139.4	242
1904	山梨県	富士・東部	139.3	243
3605	徳島県	西部	139.0	244
0401	宮城県	仙南	137.8	245
0505	秋田県	由利本荘・にかほ	137.1	246
3004	和歌山県	有田	137.1	247
3502	山口県	柳井	136.5	248
0901	栃木県	県北	136.3	249
2503	滋賀県	甲賀	136.1	250
4311	熊本県	天草	136.0	251

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
2601	京都府	丹後	135.6	252
0117	北海道	北網	135.2	253
4606	鹿児島県	出水	133.2	254
0703	福島県	県南	133.0	255
0503	秋田県	能代・山本	132.9	256
0409	宮城県	石巻・登米・気仙	132.9	257
4204	長崎県	県南	132.7	258
4507	宮崎県	日向入郷	132.5	259
0802	茨城県	日立	131.8	260
1008	群馬県	沼田	131.7	261
4405	大分県	南部	131.7	262
0308	岩手県	久慈	131.6	263
3805	愛媛県	八幡浜・大洲	131.2	264
0809	茨城県	古河・坂東	130.7	265
4013	福岡県	京築	130.7	266
0206	青森県	下北地域	130.3	267
0106	北海道	南空知	129.5	268
2010	長野県	北信	129.1	269
2004	長野県	上伊那	127.7	270
1313	東京都	島しょ	127.7	271
4302	熊本県	宇城	127.7	272
4505	宮崎県	西諸	127.2	273
3508	山口県	萩	126.9	274
0303	岩手県	胆江	126.9	275
4104	佐賀県	西部	126.6	276
4406	大分県	豊肥	126.4	277
3507	山口県	長門	126.2	278
0304	岩手県	両磐	125.8	279
1501	新潟県	下越	125.7	280
3702	香川県	小豆	123.9	281
1108	埼玉県	利根	122.8	282
0501	秋田県	大館・鹿角	122.2	283
2002	長野県	上小	121.7	284
0902	栃木県	県西	121.0	285
3204	鳥根県	大田	120.9	286
0506	秋田県	大仙・仙北	120.7	287
0302	岩手県	岩手中部	118.9	288
0305	岩手県	気仙	118.3	289
3304	岡山県	真庭	115.7	290
0108	北海道	北空知	115.6	291
0118	北海道	遠紋	115.3	292
1505	新潟県	魚沼	114.6	293
1110	埼玉県	秩父	114.5	294
0306	岩手県	釜石	114.4	295
0309	岩手県	二戸	113.2	296
2404	三重県	東紀州	112.9	297
1803	福井県	丹南	112.9	298
0115	北海道	留萌	111.7	299
2006	長野県	木曾	111.2	300
0904	栃木県	県東	109.8	301
1507	新潟県	佐渡	107.3	302
1007	群馬県	吾妻	107.1	303
0205	青森県	上十三地域	106.8	304
1503	新潟県	県央	106.8	305
0602	山形県	最上	106.0	306
3207	鳥根県	隠岐	105.6	307
0114	北海道	富良野	103.7	308
4207	長崎県	上五島	103.1	309
4506	宮崎県	西都児湯	102.9	310
0103	北海道	北渡島檜山	102.0	311
3903	高知県	高幡	99.7	312
0204	青森県	西北五地域	97.9	313
1802	福井県	奥越	96.5	314

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
0803	茨城県	常陸太田・ひたち	96.4	315
1206	千葉県	山武長生夷隅	96.1	316
0508	秋田県	湯沢・雄勝	94.3	317
3202	島根県	雲南	94.0	318
3303	岡山県	高梁・新見	93.8	319
1704	石川県	能登北部	92.9	320
4306	熊本県	阿蘇	91.9	321
0121	北海道	根室	91.7	322
0706	福島県	相双	91.7	323
0102	北海道	南檜山	91.5	324
4611	鹿児島県	熊毛	90.6	325
2201	静岡県	賀茂	89.6	326
2311	愛知県	東三河北部	87.9	327
0808	茨城県	筑西・下妻	87.7	328
0804	茨城県	鹿行	86.9	329
0307	岩手県	宮古	86.8	330
4609	鹿児島県	曾於	81.7	331
1903	山梨県	峡南	81.5	332
0111	北海道	日高	80.4	333
0116	北海道	宗谷	79.0	334
0502	秋田県	北秋田	69.6	335

	上位33.3%
	下位33.3%

医師偏在指標（暫定） 二次医療圏

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
		全国	238.3	
0101	北海道	南渡島	196.7	106
0102	北海道	南檜山	91.5	324
0103	北海道	北渡島檜山	102.0	311
0104	北海道	札幌	297.2	39
0105	北海道	後志	156.1	190
0106	北海道	南空知	129.5	268
0107	北海道	中空知	186.1	131
0108	北海道	北空知	115.6	291
0109	北海道	西胆振	187.0	127
0110	北海道	東胆振	155.3	194
0111	北海道	日高	80.4	333
0112	北海道	上川中部	300.0	38
0113	北海道	上川北部	152.6	200
0114	北海道	富良野	103.7	308
0115	北海道	留萌	111.7	299
0116	北海道	宗谷	79.0	334
0117	北海道	北網	135.2	253
0118	北海道	遠紋	115.3	292
0119	北海道	十勝	171.5	157
0120	北海道	釧路	152.0	201
0121	北海道	根室	91.7	322
0201	青森県	津軽地域	254.4	62
0202	青森県	八戸地域	160.5	181
0203	青森県	青森地域	186.1	130
0204	青森県	西北五地域	97.9	313
0205	青森県	上十三地域	106.8	304
0206	青森県	下北地域	130.3	267
0301	岩手県	盛岡	267.6	58
0302	岩手県	岩手中部	118.9	288
0303	岩手県	胆江	126.9	275
0304	岩手県	両磐	125.8	279
0305	岩手県	気仙	118.3	289
0306	岩手県	釜石	114.4	295
0307	岩手県	宮古	86.8	330
0308	岩手県	久慈	131.6	263
0309	岩手県	二戸	113.2	296
0401	宮城県	仙南	137.8	245
0403	宮城県	仙台	292.4	44
0406	宮城県	大崎・栗原	147.0	224
0409	宮城県	石巻・登米・気仙	132.9	257
0501	秋田県	大館・鹿角	122.2	283
0502	秋田県	北秋田	69.6	335
0503	秋田県	能代・山本	132.9	256
0504	秋田県	秋田周辺	280.4	50
0505	秋田県	由利本荘・にかほ	137.1	246
0506	秋田県	大仙・仙北	120.7	287
0507	秋田県	横手	161.7	178
0508	秋田県	湯沢・雄勝	94.3	317
0601	山形県	村山	241.8	70
0602	山形県	最上	106.0	306
0603	山形県	置賜	146.2	225
0604	山形県	庄内	148.9	215
0701	福島県	県北	248.9	65
0702	福島県	県中	185.9	132
0703	福島県	県南	133.0	255
0706	福島県	相双	91.7	323
0707	福島県	いわき	156.1	191
0708	福島県	会津・南会津	142.3	235
0801	茨城県	水戸	224.7	79
0802	茨城県	日立	131.8	260
0803	茨城県	常陸太田・ひたち	96.4	315
0804	茨城県	鹿行	86.9	329



医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
0805	茨城県	土浦	205.6	93
0806	茨城県	つくば	442.9	4
0807	茨城県	取手・竜ヶ崎	163.8	174
0808	茨城県	筑西・下妻	87.7	328
0809	茨城県	古河・坂東	130.7	265
0901	栃木県	県北	136.3	249
0902	栃木県	県西	121.0	285
0903	栃木県	宇都宮	197.0	104
0904	栃木県	県東	109.8	301
0905	栃木県	県南	399.1	11
0906	栃木県	両毛	163.1	175
1001	群馬県	前橋	425.4	6
1002	群馬県	渋川	183.6	135
1003	群馬県	伊勢崎	175.1	149
1004	群馬県	高崎・安中	155.5	193
1005	群馬県	藤岡	216.9	83
1006	群馬県	富岡	166.1	170
1007	群馬県	吾妻	107.1	303
1008	群馬県	沼田	131.7	261
1009	群馬県	桐生	158.5	185
1010	群馬県	太田・館林	145.1	228
1101	埼玉県	南部	181.9	137
1102	埼玉県	南西部	151.5	203
1103	埼玉県	東部	172.6	153
1104	埼玉県	さいたま	206.4	90
1105	埼玉県	県央	170.8	158
1106	埼玉県	川越比企	227.4	78
1107	埼玉県	西部	197.1	102
1108	埼玉県	利根	122.8	282
1109	埼玉県	北部	145.9	226
1110	埼玉県	秩父	114.5	294
1201	千葉県	千葉	295.6	41
1202	千葉県	東葛南部	204.0	95
1203	千葉県	東葛北部	187.0	126
1204	千葉県	印旛	187.8	125
1205	千葉県	香取海匝	162.2	176
1206	千葉県	山武長生夷隅	96.1	316
1207	千葉県	安房	312.7	32
1208	千葉県	君津	147.0	223
1209	千葉県	市原	186.9	128
1301	東京都	区中央部	759.7	1
1302	東京都	区南部	334.4	27
1303	東京都	区西南部	347.5	20
1304	東京都	区西部	508.0	2
1305	東京都	区西北部	282.3	49
1306	東京都	区東北部	179.2	142
1307	東京都	区東部	233.3	74
1308	東京都	西多摩	149.6	212
1309	東京都	南多摩	177.4	144
1310	東京都	北多摩西部	189.6	119
1311	東京都	北多摩南部	337.9	23
1312	東京都	北多摩北部	175.9	147
1313	東京都	島しょ	127.7	271
1404	神奈川県	川崎北部	269.7	56
1405	神奈川県	川崎南部	315.6	31
1406	神奈川県	横須賀・三浦	207.4	88
1407	神奈川県	湘南東部	185.7	133
1408	神奈川県	湘南西部	235.5	72
1409	神奈川県	県央	148.7	217
1410	神奈川県	相模原	255.5	61
1411	神奈川県	県西	151.6	202
1412	神奈川県	横浜	250.1	64
1501	新潟県	下越	125.7	280

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
		全国	238.3	
1502	新潟県	新潟	233.9	73
1503	新潟県	県央	106.8	305
1504	新潟県	中越	147.5	222
1505	新潟県	魚沼	114.6	293
1506	新潟県	上越	145.3	227
1507	新潟県	佐渡	107.3	302
1601	富山県	新川	159.8	182
1602	富山県	富山	278.2	52
1603	富山県	高岡	167.4	166
1604	富山県	砺波	168.1	165
1701	石川県	南加賀	157.6	187
1702	石川県	石川中央	361.6	16
1703	石川県	能登中部	155.1	195
1704	石川県	能登北部	92.9	320
1801	福井県	福井・坂井	333.9	28
1802	福井県	奥越	96.5	314
1803	福井県	丹南	112.9	298
1804	福井県	嶺南	149.5	213
1901	山梨県	中北	285.0	47
1902	山梨県	峡東	150.9	207
1903	山梨県	峡南	81.5	332
1904	山梨県	富士・東部	139.3	243
2001	長野県	佐久	215.8	84
2002	長野県	上小	121.7	284
2003	長野県	諏訪	201.2	98
2004	長野県	上伊那	127.7	270
2005	長野県	飯伊	151.2	204
2006	長野県	木曾	111.2	300
2007	長野県	松本	339.6	22
2008	長野県	大北	160.8	179
2009	長野県	長野	178.9	143
2010	長野県	北信	129.1	269
2101	岐阜県	岐阜	275.0	53
2102	岐阜県	西濃	162.2	177
2103	岐阜県	中濃	150.9	206
2104	岐阜県	東濃	180.3	140
2105	岐阜県	飛騨	150.7	208
2201	静岡県	賀茂	89.6	326
2202	静岡県	熱海伊東	142.0	236
2203	静岡県	駿東田方	202.9	96
2204	静岡県	富士	143.3	232
2205	静岡県	静岡	213.1	86
2206	静岡県	志太榛原	150.4	210
2207	静岡県	中東遠	149.1	214
2208	静岡県	西部	247.5	68
2302	愛知県	海部	143.3	233
2304	愛知県	尾張東部	431.3	5
2305	愛知県	尾張西部	193.6	110
2306	愛知県	尾張北部	166.2	169
2307	愛知県	知多半島	158.5	186
2308	愛知県	西三河北部	176.9	145
2309	愛知県	西三河南部西	189.3	121
2310	愛知県	西三河南部東	143.6	231
2311	愛知県	東三河北部	87.9	327
2312	愛知県	東三河南部	173.2	151
2313	愛知県	名古屋・尾張中部	288.8	46
2401	三重県	北勢	193.3	112
2402	三重県	中勢伊賀	272.3	55
2403	三重県	南勢志摩	193.3	111
2404	三重県	東紀州	112.9	297
2501	滋賀県	大津	416.9	8
2502	滋賀県	湖南	252.9	63
2503	滋賀県	甲賀	136.1	250

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
		全国	238.3	
2504	滋賀県	東近江	190.0	116
2505	滋賀県	湖東	148.8	216
2506	滋賀県	湖北	188.5	124
2507	滋賀県	湖西	151.1	205
2601	京都府	丹後	135.6	252
2602	京都府	中丹	191.8	114
2603	京都府	南丹	169.6	162
2604	京都府	京都・乙訓	399.6	10
2605	京都府	山城北	182.6	136
2606	京都府	山城南	173.1	152
2701	大阪府	豊能	365.4	14
2702	大阪府	三島	268.6	57
2703	大阪府	北河内	231.7	76
2704	大阪府	中河内	176.8	146
2705	大阪府	南河内	278.6	51
2706	大阪府	堺市	233.1	75
2707	大阪府	泉州	214.7	85
2708	大阪府	大阪市	318.2	30
2801	兵庫県	神戸	303.1	36
2804	兵庫県	東播磨	206.0	92
2805	兵庫県	北播磨	198.8	100
2808	兵庫県	但馬	170.1	159
2809	兵庫県	丹波	155.9	192
2810	兵庫県	淡路	184.0	134
2811	兵庫県	阪神	257.6	60
2812	兵庫県	播磨姫路	186.9	129
2901	奈良県	奈良	247.8	66
2902	奈良県	東和	247.7	67
2903	奈良県	西和	189.0	123
2904	奈良県	中和	295.6	42
2905	奈良県	南和	144.6	230
3001	和歌山県	和歌山	353.6	17
3002	和歌山県	那賀	166.9	168
3003	和歌山県	橋本	206.4	91
3004	和歌山県	有田	137.1	247
3005	和歌山県	御坊	181.8	138
3006	和歌山県	田辺	205.6	94
3007	和歌山県	新宮	142.4	234
3101	鳥取県	東部	198.2	101
3102	鳥取県	中部	157.5	188
3103	鳥取県	西部	350.5	18
3201	島根県	松江	229.2	77
3202	島根県	雲南	94.0	318
3203	島根県	出雲	421.8	7
3204	島根県	大田	120.9	286
3205	島根県	浜田	174.4	150
3206	島根県	益田	169.9	160
3207	島根県	隠岐	105.6	307
3301	岡山県	県南東部	334.6	26
3302	岡山県	県南西部	273.9	54
3303	岡山県	高梁・新見	93.8	319
3304	岡山県	真庭	115.7	290
3305	岡山県	津山・英田	165.0	172
3401	広島県	広島	291.0	45
3402	広島県	広島西	237.0	71
3403	広島県	呉	246.3	69
3404	広島県	広島中央	189.8	117
3405	広島県	尾三	175.4	148
3406	広島県	福山・府中	189.1	122
3407	広島県	備北	172.4	155
3501	山口県	岩国	189.4	120
3502	山口県	柳井	136.5	248
3503	山口県	周南	172.4	154

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
3504	山口県	山口・防府	197.0	103
3505	山口県	宇部・小野田	337.2	25
3506	山口県	下関	217.8	82
3507	山口県	長門	126.2	278
3508	山口県	萩	126.9	274
3601	徳島県	東部	309.4	33
3603	徳島県	南部	201.3	97
3605	徳島県	西部	139.0	244
3702	香川県	小豆	123.9	281
3706	香川県	東部	300.7	37
3707	香川県	西部	196.6	107
3801	愛媛県	宇摩	147.9	220
3802	愛媛県	新居浜・西条	168.1	164
3803	愛媛県	今治	148.1	219
3804	愛媛県	松山	333.0	29
3805	愛媛県	八幡浜・大洲	131.2	264
3806	愛媛県	宇和島	165.2	171
3901	高知県	安芸	141.4	237
3902	高知県	中央	306.5	34
3903	高知県	高幡	99.7	312
3904	高知県	幡多	140.5	240
4001	福岡県	福岡・糸島	407.9	9
4002	福岡県	粕屋	206.6	89
4003	福岡県	宗像	153.4	197
4004	福岡県	筑紫	221.8	80
4005	福岡県	朝倉	167.0	167
4006	福岡県	久留米	453.3	3
4007	福岡県	八女・筑後	191.5	115
4008	福岡県	有明	193.9	109
4009	福岡県	飯塚	295.9	40
4010	福岡県	直方・鞍手	153.0	198
4011	福岡県	田川	159.7	183
4012	福岡県	北九州	283.7	48
4013	福岡県	京築	130.7	266
4101	佐賀県	中部	363.4	15
4102	佐賀県	東部	152.9	199
4103	佐賀県	北部	192.2	113
4104	佐賀県	西部	126.6	276
4105	佐賀県	南部	209.0	87
4201	長崎県	長崎	348.0	19
4202	長崎県	佐世保県北	199.6	99
4203	長崎県	県央	293.6	43
4204	長崎県	県南	132.7	258
4206	長崎県	五島	141.4	238
4207	長崎県	上五島	103.1	309
4208	長崎県	壱岐	156.2	189
4209	長崎県	対馬	159.7	184
4302	熊本県	宇城	127.7	272
4303	熊本県	有明	147.9	221
4304	熊本県	鹿本	139.4	242
4305	熊本県	菊池	172.0	156
4306	熊本県	阿蘇	91.9	321
4308	熊本県	八代	189.7	118
4309	熊本県	芦北	196.9	105
4310	熊本県	球磨	140.0	241
4311	熊本県	天草	136.0	251
4312	熊本県	熊本・上益城	382.1	12
4401	大分県	東部	258.6	59
4403	大分県	中部	303.5	35
4405	大分県	南部	131.7	262
4406	大分県	豊肥	126.4	277
4408	大分県	西部	140.8	239
4409	大分県	北部	160.7	180



医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
4501	宮崎県	宮崎東諸県	337.5	24
4502	宮崎県	都城北諸県	154.0	196
4503	宮崎県	延岡西臼杵	145.1	229
4504	宮崎県	日南串間	169.6	161
4505	宮崎県	西諸	127.2	273
4506	宮崎県	西都児湯	102.9	310
4507	宮崎県	日向入郷	132.5	259
4601	鹿児島県	鹿児島	368.3	13
4603	鹿児島県	南薩	150.4	209
4605	鹿児島県	川薩	169.4	163
4606	鹿児島県	出水	133.2	254
4607	鹿児島県	始良・伊佐	164.3	173
4609	鹿児島県	曾於	81.7	331
4610	鹿児島県	肝属	148.2	218
4611	鹿児島県	熊毛	90.6	325
4612	鹿児島県	奄美	150.0	211
4701	沖縄県	北部	196.3	108
4702	沖縄県	中部	218.9	81
4703	沖縄県	南部	347.1	21
4704	沖縄県	宮古	180.9	139
4705	沖縄県	八重山	180.0	141

	上位33.3%
	下位33.3%

福島県医師確保計画



ふくしまから
はじめよう。

令和2年3月
福島県保健福祉部

- 将来時点（令和18年（2036年））の本県の医師偏在指標は、下記のとおりです。

表2-1-1-5 将来時点の本県及び二次医療圏の医師偏在指標

医療圏	上位推計		下位推計		
	医師偏在指標	順位	医師偏在指標	順位	
(参考) 全国値	319.3		319.3		
福島県	244.4	46位	85.2	47位	
二次医療圏	県北	328.0	88位	114.4	330位
	県中	238.1	251位	83.0	331位
	県南	188.5	324位	65.7	335位
	会津・南会津	199.4	314位	69.5	334位
	相双	223.0	279位	77.7	332位
	いわき	202.5	309位	70.6	333位

出典：『将来の医師偏在指標（2036年）に係るデータ集』（令和2年厚生労働省提供データ）

- 上記のとおり、将来時点の医師偏在指標の推計にあたっては、国が平成18年から平成28年の医師・歯科医師・薬剤師調査に基づき算定しておりますが、本県は東日本大震災及び原子力災害等の影響から、平成23年以降に多くの医師が流出し、下位推計の指標が著しく低くなっていることから、本県は将来時点の施策の検討に関し、下位推計を用いないこととします。
- 医師確保計画は、県及び医療圏ごとに、現在時点及び将来時点の医師偏在指標（上位推計）に基づき策定します。

資料省略

資料④ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書（福島県）

資料⑤ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書（千葉県）

資料⑥ 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書（静岡県）

資料⑦ 令和4年度医学部入学定員増員計画

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要															
(医学部医学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数または時間数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
共通 教育 科目	医療法学・医療倫理学の基礎	1	2			○			1	1				兼4	オムニバス
	ヒューマンコミュニケーション	1	2				○		2	2	3	7		兼6	
	英語	1	2			○					1			兼3	
	健康スポーツ	1		1			○							兼1	
	医療経済学	1		2		○								兼1	
	医療とボランティア	1		2		○								兼2	オムニバス
	TOEIC対策英語	1		2		○								兼1	
	医療心理学	1		2		○								兼1	
	臨床心理学	1		2		○								兼1	
	日本国憲法	1		2		○								兼2	オムニバス
	社会と医療	1		2		○								兼1	
	基礎医療法学	1		2		○								兼1	
	ヘルスケアエデュケーション	1		2		○								兼1	
	多文化社会論	1		2		○								兼1	
	医療数理科学入門	1		2		○								兼1	
	チーム医療論	1		1		○				1			1	兼8	オムニバス
	世界に羽ばたく医療人	1		2		○								兼2	オムニバス
	生命と物質のサイエンス	1		2		○								兼1	
	地域健康管理学入門	1		2		○								兼5	オムニバス
	災害からの復活と公衆衛生	1		2		○				1				兼6	オムニバス
	新薬発見のケーススタディー	1		1		○				1	1		3		オムニバス
	医療界のワーク・ライフ学	1		1		○				2				兼6	オムニバス
	プレホスピタルケア概論	1		1		○								兼1	
	コンタクトレンズの基礎	1		1		○								兼2	オムニバス
	夢の薬物送達システム (DDS)	1		1		○								兼2	オムニバス
	グラフィック基礎	1		2		○								兼1	
	アカデミック・イングリッシュ	1		2		○								兼1	
	イングリッシュ・コミュニケーション	1		2		○								兼1	
	音楽	1		2		○								兼1	
	研究倫理	1		2		○								兼1	
	ヘルス・コミュニケーション	1		2		○								兼1	
小計 (31科目)		-	6	49	0	-			6	3	3	8	1	兼10	-
専門 基礎 科目	医学序論総合演習	1	(22.5)				○		1		2			兼1	
	プロフェッショナルリズムⅠ	1	(54.0)			○			5	4	1	1		兼3	※実習
	プロフェッショナルリズムⅡ	2	(12.0)			○			1	1				兼1	※実習
	生命科学Ⅰ	1	(27.0)			○								兼5	オムニバス
	生命科学Ⅱ	1	(43.5)			○								兼4	オムニバス
	生命科学実験Ⅰ	1	(40.5)					○						兼6	
	生命科学実験Ⅱ	1	(45.0)					○						兼5	
	医療統計学	1	(22.5)			○								兼1	※演習
	医学英語Ⅰ	2	(21.0)			○			1	1		3			オムニバス
	医学英語Ⅱ	3	(21.0)			○			1		3				オムニバス
	臨床英語	4	(21.0)			○			2	2	1			兼1	オムニバス
	医療法学・医療倫理学	4	(21.0)			○								兼4	オムニバス
	医療コミュニケーション	4	(7.5)				○				1			兼1	
	学際的チーム医療論	3	(12.0)			○			2	2	1				オムニバス
小計 (14科目)		-	(370.5)	0	0	-			9	9	7	4	0	兼21	-

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学部医学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数または時間数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
専 門 科 目	人体発生学	1	(18.0)			○						1	1		オムニバス	
	解剖学	1	(94.5)			○					1	3	2		オムニバス	
	解剖学実習	1	(150.0)					○			1	4	2			
	組織学	1	(42.0)				○				1	2	2		オムニバス	
	組織学実習	1	(48.0)					○			1	4	2			
	生理学	1	(22.5)				○				1	1	1	1	兼1	オムニバス
	生化学	1	(34.5)				○				2		2	2	兼3	オムニバス
	病理学	2	(13.5)				○				3	1				オムニバス
	薬理学	2	(39.0)				○				1			2	兼1	オムニバス
	微生物学入門	1	(15.0)				○				1		4		兼1	オムニバス
	微生物学Ⅰ	2	(30.0)				○				1		3		兼1	オムニバス
	微生物学Ⅱ	2	(42.0)				○				2		2		兼1	オムニバス
	基礎医学統合講義〔免疫〕	2	(30.0)				○				1	1	3	1	兼1	オムニバス
	基礎医学統合講義〔内分泌・代謝・消化器〕	2	(51.0)				○				3		3	1	兼5	オムニバス
	基礎医学統合講義〔呼吸器・腎・体液〕	2	(21.0)				○						1			オムニバス
	基礎医学統合講義〔血液・循環・心臓〕	2	(30.0)				○				1		3	1		オムニバス
	基礎医学統合講義〔遺伝・遺伝子〕	2	(37.5)				○				4		2		兼2	オムニバス
	基礎医学統合講義〔神経〕	2	(57.0)				○				1	1	1	1	兼3	オムニバス
	基礎医学統合講義〔腫瘍〕	2	(15.0)				○				4		1		兼1	オムニバス
	統合実習	2	(159.0)						○		11	3	12	11	3	兼6
	衛生学公衆衛生学	3	(52.5)				○				2	2	1	1	兼11	オムニバス
	法医学	2	(16.5)				○				1		1			オムニバス
	臨床医学統合講義【呼吸器】	3	(45.0)				○				6	1	2	1	兼3	オムニバス
	臨床医学統合講義【循環器】	3	(66.0)				○				5	3	4	3	兼6	オムニバス
	臨床医学統合講義【血液】	3	(30.0)				○				2		2	2	1	オムニバス
	臨床医学統合講義【腎・泌尿器】	3	(60.0)				○				7	1	10	1	兼2	オムニバス
	臨床医学統合講義【感染症】	3	(30.0)				○				2	1	1	1	兼3	オムニバス
	臨床医学統合講義【神経】	2	(58.5)				○				10	5		2	兼10	オムニバス
	臨床医学統合講義【消化管】	2	(43.5)				○				7	2	3	5	兼1	オムニバス
	臨床医学統合講義【肝胆膵】	3	(30.0)				○				7	5	1	1		オムニバス
	臨床医学統合講義【免疫アレルギー】	3	(18.0)				○				1	1	1	1	兼1	オムニバス
	臨床医学統合講義【内分泌・代謝】	3	(34.5)				○				7	1	3		兼1	オムニバス
	臨床腫瘍学	3	(30.0)				○				4			1	兼6	オムニバス
	緩和医療学	4	(12.0)				○				3	1	1		兼2	オムニバス
	外科学	3	(16.5)				○				9					オムニバス
	産婦人科学	4	(67.5)				○				7	5		2	兼7	オムニバス
	小児科学・小児外科学	4	(79.5)				○				6		7	1	兼7	オムニバス
	精神神経科学	4	(45.0)				○				6	2	1	4	兼2	オムニバス
	皮膚科学	3	(22.5)				○				3	2	2	2	兼3	オムニバス
	放射線科学	3	(48.0)				○				6		3	1	兼8	オムニバス
	整形外科	3	(42.0)				○				5	4	6		兼4	オムニバス
	耳鼻咽喉科学	3	(21.0)				○				1	1	1	2	兼1	オムニバス
	眼科学	3	(18.0)				○				2	3		1	兼3	オムニバス
	麻酔科学	3	(16.5)				○				4	4		1	兼2	オムニバス
	リハビリテーション医学	3	(12.0)				○				2	1		1	兼2	オムニバス
	救急医学	3	(21.0)				○				5	3	3		兼1	オムニバス
	患者安全学	4	(12.0)				○				1	1				オムニバス
	臨床薬理学	3	(43.5)				○				1					
	診断学・臨床推論Ⅰ	2	(42.0)				○				4	3	1			オムニバス
	診断学・臨床推論Ⅱ	3	(42.0)				○				3	3			兼1	オムニバス
診断学・臨床推論Ⅲ	3	(30.0)						○		1						

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要														
(医学部医学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数または時間数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
専 門 科 目	診断学・臨床推論Ⅳ（症例演習）	4	(21.0)				○		1					
	診断学・臨床推論Ⅴ（診断学実習）	4	(52.5)					○	1					
	基礎医学臨床医学統合演習（TBL）	2	(30.0)					○	1	1				
	地域医療学	3	(22.5)				○		1					兼4 オムニバス
	参加型臨床実習（BSL）	4~5						○						
	・皮膚科学臨床実習	4	(38.0)					○	4	2	3	5	4	兼1
	・放射線科学臨床実習	4	(38.0)					○	7		3	1	4	兼5
	・耳鼻咽喉科学臨床実習	4	(38.0)					○	4	1	2	1	3	兼4
	・眼科学臨床実習	4	(38.0)					○	1	1			2	兼1
	・泌尿器科学臨床実習	4	(38.0)					○	3	1	9	4	1	
	・口腔外科・形成外科学臨床実習	4	(38.0)					○	3	1	2	1		
	・心臓血管外科学臨床実習	4	(38.0)					○	1	1	1	2		兼3
	・脳神経外科学臨床実習	4	(38.0)					○	2		2		2	兼2
	・病理学臨床実習	4	(38.0)					○	3		1	3	2	
	・感染制御部・臨床検査学臨床実習	4	(38.0)					○	1					兼1
	・整形外科臨床実習	4	(76.0)					○	6	2	5	3	4	兼3
	・ちばマイナー臨床実習①	4	(38.0)					○	8	3	3		1	兼2
	・ちばマイナー臨床実習②	4	(38.0)					○	7	1			4	
	・溝口マイナー臨床実習①	4	(38.0)					○	5		1	1	3	兼1
	・溝口マイナー臨床実習②	4	(38.0)					○	7	1	2	3	9	兼1
	・マイナー選択臨床実習	4	(76.0)					○						
	・総合内科学臨床実習	5	(190.0)					○	7	2	4	3	3	
	・内科学(呼吸器・アレルギー)臨床実習	5	(76.0)					○	1			2	4	
	・神経内科学臨床実習	5	(76.0)					○	3	3		2	2	
	・救急医学臨床実習	5	(190.0)					○	6	4	7	2	19	兼2
	・産婦人科学臨床実習	5	(76.0)					○	4	5	1	7	7	
	・地域医療実習(板橋・ちば)	5	(76.0)					○						
	・内科学(消化器)臨床実習	5	(76.0)					○	2	3	1	2	3	
	・内科学(血液・腫瘍)臨床実習	5	(76.0)					○	1		2	3	2	兼3
	・外科学臨床実習	5	(190.0)					○	6	4	3	5	2	兼1
	・精神神経科学臨床実習	5	(76.0)					○	2	1	1	4	2	兼4
	・小児科学臨床実習	5	(76.0)					○	2		5	2	5	兼1
	・緩和医療学臨床実習	5	(38.0)					○	1		1			兼1
・内科学(循環器)臨床実習	5	(76.0)					○	1	2	3	2	3	兼1	
・内科学(ちば・溝口分院)臨床実習	5	(114.0)					○	12	6	6	6	5		
・麻酔科学臨床実習	5	(76.0)					○	4	4		1	2	兼3	
・小児外科学(含NICU)臨床実習	5	(38.0)					○			2	2	1		
衛生学公衆衛生学実習	5	(60.0)					○	4	1	1	1		兼12	
選択制臨床実習（BSC）	6	(456.0)					○	65	44	66	78	125	兼53	
総合講義	6	(186.0)					○	27	17	13	2		兼1 オムニバス	
小計（90科目）	-	(5087.0)	0	0			-	134	61	87	102	149	兼165	-
研 公 コ ウ イ ン ス ト イ ン ス 成 学	臨床疫学研究序説	6		(10.5)			○		1					選択必修
	医学統計	6		(10.5)			○		1					選択必修
	医学研究演習	6		(45.0)				○	1					選択必修
	小計（3科目）	-	0	(66.6)	0			-	1	0	0	0	0	-
合計（138科目）	-	6 (5457.5)	49 (66.0)	0			-	135	61	87	103	149	兼264	-

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要														
(医学部医学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数または時間数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
学位又は称号		学士（医学）		学位又は学科の分野				医学関係						
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法						授 業 期 間 等								
共通教育科目の必修6単位、選択4単位以上、及び専門基礎科目と専門科目の全科目を修得し、かつ共用試験（OSCE・CBT）、総合試験、卒業試験及びPost CC OSCEに合格しなければならない。						1 学年の学期区分			2期					
						1 学期の授業期間			15週					
						1 時限の授業時間			90分					

学生の確保の見通し等を記載した書類 目次

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	2
(1) 学生の確保の見通し	2
1) 入学定員設定のこれまでの経過と 2022 年度入学定員の考え方	2
2) 定員充足の根拠となる調査結果の概要・定員充足の見込み	3
(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	4
2. 人材需要の動向等社会の要請	4
(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）	4
(2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	7
3. 定員未充足の既設学科等の状況	9
(1) 帝京大学理工学部バイオサイエンス学科（宇都宮キャンパス）	9
1) 定員充足の見込み	9
2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	10
(2) 帝京大学理工学部情報科学科通信教育課程（宇都宮キャンパス）	11
1) 定員充足の見込み	11
2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	12
(3) 帝京大学福岡医療技術学部作業療法学科（福岡キャンパス）	12
1) 定員充足の見込み	12
2) 学生確保に向けた具体的な取組状況	13

学生の確保の見通し等を記載した書類

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生確保の見通し

1) 入学定員設定のこれまでの経過と 2022 年度入学定員の考え方

これまで国内における医師偏在対策（地域の医師確保の方策）の取り組みとして、2008（平成 20）年 6 月に『経済財政改革の基本方針 2008』が閣議決定され、医師養成課程の入学定員を早急に過去最大程度まで増員するという方針が打ち出された。本学において、この方針に基づき 2009（平成 21）年の入学定員を 100 人から 110 人に変更した。また、この定員増を機会に、地域医師の養成を目的とした『帝京大学地域医療医師確保奨学金制度』を制定（2010（平成 22）年から施行）し、地域の医師不足のための支援体制に取り組んできた。

その後、2009（平成 21）年 6 月に『経済財政改革の基本方針 2009』が閣議決定され、地域における医師不足の解消を図るために医学部入学定員増の方針が打ち出されたことから、福島県と医師確保計画について協議を行い、同県と連携した地域の医師確保のための入学定員増（1 人）、また、研究医養成のための入学定員増（1 人）、計 2 人の定員増を行い、2010（平成 22）年度の入学定員を 110 人から 112 人に変更した。

また、2010（平成 22）年 6 月に『新成長戦略』が閣議決定され、前年度同様に医学部入学定員増の方針が出されたことから、改めて分院の帝京大学ちば総合医療センターの所在地である千葉県と医師確保計画について協議を行い、同県と連携した医師確保のための定員増（1 人）を行い、2011（平成 23）年度の入学定員を 112 人から 113 人に変更した。

その後、文部科学省高等教育局長及び厚生労働省医政局長通知『地域の医師確保等の観点からの医学部入学定員の増加について』を踏まえ、2012（平成 24）年度の入学定員を 113 人から 117 人に、2015（平成 27）年度に入学定員を 117 人から 118 人に変更した。更に、2015（平成 27）年度には、静岡県と協議を行い、2 人の入学定員増を計画し、2016（平成 28）年度の入学定員を 118 人から 120 人に変更した。

2020（令和 2）年度の医学部入学定員については、2018（平成 30）年 6 月 15 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2018」および文部科学省が 2019（令和 元）年 9 月 2 日付で通達した「地域の医師確保等の観点からの令和 2 年度医学部入学定員の増加について」の文書を踏まえ、これまで連携を深めてきた各県と協議を進め、2020（令和 2）年から 2 年間における臨時定員を福島県 2 人、千葉県 2 人、静岡県 2 人の計 6 人の地域枠を改めて設定した。その際に、過去 2 年間に於いて定員枠を確保出来てなかった千葉県枠 3 人分と研究医枠の 1 人分については、臨時定員枠から除外し、前年度の 120 人から 116 人に変更した。

2022（令和 4）年度の医学部入学定員については、平成 30 年 6 月 15 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2018」および「令和 4 年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について（通知）」（令和 2 年 11 月 25 日付 文部科学省高等教育局長・厚生労働省医政局長通知）を踏まえ、これまで連携を深めてきた各県と協議を進めたところ、各県において医師偏在の課題を抱えており、医師確保の必要性が高いことから、2021（令和 3）年度と同様の枠組み（福島県 2 人、千葉県 2 人、静岡県 2 人）で臨時定員を申請する。

なお、福島県に関しては、過去2年間において定員を充足していないが、厚生労働省、文部科学省、福島県、本学とでヒアリングを行い、福島県からは、医師偏在の現状および医師養成の必要性、本学からは、福島県の地域枠の志願・合格状況や今後の広報活動の取組み等を説明申し上げ、この度、令和3年8月2日付文部科学省高等教育局医学教育課事務連絡にて、福島県2人まで、千葉県2人まで、静岡県2人までの計6人までの要望が認められたことにより、2022年度(令和4年度)の医学部入学定員を恒久定員の110人に6人を加え、116人に変更するものである。

2) 定員充足の根拠となる調査結果の概要・定員充足の見込み

本学医学部入試において、2020年度入試より、文部科学省および厚生労働省の方針に則りすべての地域枠入試を別枠方式にて実施している。2020年度と2021年度における入試区分毎の志願者数は以下の通りである。

特別地域枠選抜は、福島県、千葉県、静岡県、茨城県の4県について実施しているが、臨時入学定員に紐づいている特別地域枠選抜は、福島県、千葉県、静岡県の3県であり、茨城県は恒久入学定員にて対応している。

2019年度までの手上げ方式から変更した特別地域枠入試制度は徐々に浸透しており、2021年入試における医学部全体の延べ志願数が前年比で減少する中、4県の特別地域枠入試の志願者数は前年比で18.9%上昇し、臨時入学定員に紐づいている福島県、千葉県、静岡県の3県の特別地域枠選抜の志願者数は前年比25.9%上昇している。

下記の入試区分のうち、一般選抜と一般選抜(特別地域枠)の志願者数は、3日間の入試日の延べ人数ではあるが、その点を差し引いても、募集定員を大きく上回る志願者数を見られ、2022年度の特別地域枠入学者選抜においても前年度と同水準もしくは前年度を超える志願数が見込まれる。

《過去2年間延べ志願者状況》

2020年度 (令和2年度)		2021年度 (令和3年度)		
入試区分	延べ志願者数	入試区分	延べ志願者数	前年比
一般入試	8,229名	一般選抜	6,640名	80.7%
一般入試(福島県特別地域枠)	51名	一般選抜(福島県特別地域枠)	65名	127.5%
一般入試(千葉県特別地域枠)	65名	一般選抜(千葉県特別地域枠)	101名	155.4%
一般入試(静岡県特別地域枠)	69名	一般選抜(静岡県特別地域枠)	67名	97.1%
一般入試(茨城県特別地域枠)	27名	一般選抜(茨城県特別地域枠)	19名	70.4%
センター試験利用入試	868名	大学入学共通テスト利用選抜	647名	74.5%
公募制推薦入試	47名	学校推薦型選抜	38名	80.9%
合計	9,356名	合計	7,577名	81.0%
(特別地域枠4県内訳)	212名	(特別地域枠4県内訳)	252名	118.9%
(福島・千葉・静岡地域枠内訳)	185名	(福島・千葉・静岡地域枠内訳)	233名	125.9%

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

学生確保に向けた取り組みとして、オープンキャンパスで本学の魅力を発信していくこと、それから広報を通じたイメージ戦略が大切という方針のもとに取り組んでいる。特に、オープンキャンパスは、学生確保に向けた一番の宣伝効果という認識から、学内の重要行事の一つとして位置づけており、オープンキャンパス委員会を立ち上げて取り組んでいる。

2021年度入試志願者を対象とした2020年度オープンキャンパスは、コロナ禍で実施のため、完全予約制で人数を制限して実施した。2022年度入試志願者を対象とした2021年度オープンキャンパスにおいても、コロナ禍での実施のため、前年度同様に完全予約制で人数を制限して実施している。予約制による人数制限の都合で、オープンキャンパスに参加出来ない志願者をフォローするために、受験生視点による「オープンキャンパスの体験動画」を作成し、本学のホームページに公開して、本学の教育や施設等を紹介している。

なお、この2年間のオープンキャンパスは、コロナ対策を意識したコンパクトな内容となっており、医学部では、入試の全体説明と個人相談を中心に実施している。個人相談については、入試制度、医学部教育、奨学金のコーナーに分けて対応している。

全体説明では、一般選抜(特別地域枠)を受験する場合の留意点をあわせて説明し、個人相談等ブースには、特別地域枠に関連する県が作成しているリーフレットを配付して周知に努めている。

来場者から回収しているオープンキャンパスの調査の結果は、おおむね好評であり、満足度が得られている。

なお、この2年間、福島県に関しては、合格者数が入学者数に結び付いていないため、独自の対応が必要と考えている。2019年度と2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、高等学校への外報活動を控えており、思うような広報活動が行われていないが、様子を見ながら、本学医学部の受験実績がある県内高等学校への外報活動を再開するつもりである。

その他、広報活動については、高校生を中心に若者の特性として、新聞・テレビ・ラジオ・書籍などの利用がかなり減少し、スマートフォンでの情報収集が主流になっていることを勘案し、利用者数が多いGoogleやYahooサイトなどへの広告やSNSなどの媒体を積極的に取り入れている。また、上述の通り、動画制作に力を入れており、WEB広告にて訴求を図るなど学生確保に向けた取り組みに努めている。

一般選抜(特別地域枠)に連携している各県が設定する奨学金制度の概要については、ホームページで情報公開している。

2. 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

本学は、「努力をすべての基とし偏見を排し、幅広い知識を身につけ、国際的視野に立って判断ができ、実学を通して創造力および人間味豊かな、専門性ある人材の養成を目的とする」という建学の精神に則り、高等学校教育の上にさらに専門的知識と高度の理論並びに技術を教授し、グローバルな観点から日本国の発展に貢献できる、創造性の溢れた教養高い人材を育成することを使命としている。

この建学の精神に則り、医学部は、将来の医学・医療の様々な領域に共通して必要な専門的知識・技術を修得し、総合的視野と判断力および人間性を身につけて、医学および関連諸科学の進歩や社会情勢の変化に適応ができるよき医師を育成することを目的としている。

また、以下の通り、帝京大学医学部の使命を掲げている。

帝京大学医学部の使命

自立と自律の精神を身につけたよき医師を育成して社会に貢献する

Contributing to society by fostering independent physicians that have a strong sense of responsibility

自立と自律とは、自ら立ち自らを律する人間性とそれを支える問題発見力、判断力、行動力、責任感を意味し、本学における教育理念を示したものです。よき医師とは、時代とともに変化する多様な医療ニーズに生涯にわたって対応できる幅広い知識と技術に加え、多職種と協働し、患者及び家族と共に歩む人間性を身につけた医師を意味します。実践を通してこのようなよき医師を育成し、地域医療及び医学研究を通して国際社会に貢献することが帝京大学医学部の使命です。帝京大学医学部は、この使命を将来にわたって果たし続けるために、常に自らの評価と改善を継続します。

医学部の目的や使命を踏まえて、以下のディプロマポリシーとカリキュラムポリシーを定めている。

本学医学部のディプロマポリシー

医学部は、医学・医療の発展に寄与するために最新の医学知識と技量を身につけ、多様な医療を提供できるよき医師の育成を目指している。以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修めた者に対して学位を授与する。

1. よき医師として、将来の医学・医療の様々な領域に共通して必要な専門的知識・技術および態度・習慣を修得し、生涯にわたる学習の素地を身につけることができる。
2. 自ら問題を的確にとらえて解決する能力と創造性を身につけ、医学および関連諸科学の進歩や社会情勢の変化に適応することができる。
3. 医療を自然科学のみならず、その背景にある精神的・社会的問題を関係づけて考えることができるとともに総合的視野と判断力および人間性を身につけることができる。

本学医学部のカリキュラムポリシー

学位授与に要求される能力を修得するために、医学部は、以下の方針でカリキュラムを編成する。

1. 共通教育科目は、豊かな人間性、医学・医療に不可欠な倫理観、基礎的コミュニケーションスキル、国際性ならびに医療人として必要な基礎的知識を身につけることを目的とした科目を編成する。
2. 専門基礎科目は、専門的知識・技術を学ぶ上で必要な各領域の基礎医学に関する科目を編成するとともにチーム医療の理解を深めるためアーリー・エクスポージャー(早期臨床体験)に関する科目を編成する。

3. 専門科目は、現代医療を担う一員として必要な臨床医学ならびに診断・検査・治療に関する科目を編成する。また、すべての医学知識や技術的な側面の理解を深め、医師としてあるべき態度を学ぶため各診療科の臨床実習を配置する。

本学医学部では、上記の目的や3ポリシーに加え、医学教育モデル・コア・カリキュラムの基本的な資質・能力をベースに以下のコンピテンズ(能力)を身につけるアウトカムを掲げている。

本学医学部のアウトカム（コンピテンズ一覧）

- A. 患者中心の医療を実践できる
- B. 安全な医療を提供できる
- C. コミュニケーション・スキルを活用して、患者や家族と良好な関係を築き、チームの一員としての責任を果たせる疾病の予防、健康の増進に貢献できる
- D. 社会制度の法律に基づいた医療を実践できる
- E. 疾病の予防、健康の増進に貢献できる
- F. 代表的な疾病などに関する医学的知識を身につけている
- G. 頻繁に遭遇する疾病などの初期診療ができる
- H. EBMに立脚して必要な情報を収集・分析し、診療能力の向上に努める

本学医学部のすべての教育は、上記のアウトカムを基盤とした教育を推し進めており、その方針のもとに各医学教育が行われているが、特に地域に貢献する医師養成に必要とされる地域医療関連の主たる教育科目の到達目標は以下の通りである。

1) 地域医療学（第3学年）

将来、医学生が医師として、地域の一次、二次医療圏で働くことになるが、三次医療機関で働く場合も、患者の暮らす地域における医療・介護・福祉資源との有効な連携および協同は不可欠であり、すべての医師にとって地域医療を理解する視点が必要なことを学修する。なお、授業の到達目標は以下の通り。

- 1) 地域医療、プライマリ・ケア、家庭医療についてその概念を説明できる。
- 2) 患者・医師関係のあり方（患者中心の臨床技法）について説明できる。
- 3) 地域の介護・福祉資源との連携、在宅医療・ケアについて説明できる。
- 4) 地域医療システム、へき地医療、医師の偏在の問題について説明できる。
- 5) 地域医療と社会医学とのかかわりと、地域医療学的な疾患・健康問題の視点を説明できる。
- 6) 実際の臨床事例に基づく学び方（Real-case based learning）を実践できる。
- 7) 地域医療の現場における研究手法（Practice based research）を説明できる。
- 8) 国際保健・医療協力の実態を説明できる。

2) 地域医療実習（第5学年）

地域医療現場を、実習医療機関の医師の指導のもとで体験する。医療にかかわる様々なスタッフの活動や連携を診療に参加して実習する。地域医療の実地体験を通して、地

域医療の仕組み、地域医療機関や医師会の役割、多職種連携によるチーム医療、医療機関の経営と保険診療、地域特性による医療需要の多様性などに関する理解を深めることを目的とする。なお、授業の到達目標は以下の通り。

- 1) 実習先の医療機関を受診される患者さんやその家族とコミュニケーションを通して良好な関係を築くことができる。
- 2) 実習先の医療機関のスタッフとコミュニケーションを通して良好な関係を築くことができる。
- 3) 実習先の医療機関のスタッフの一員として行動できる。
- 4) 患者の尊厳を尊重し、個人情報に関する守秘義務を順守できる。
- 5) 指導医の監督下で医療の実践活動に参加する。
- 6) 地域医療の仕組み、地域医療機関や医師会の役割、多職種連携によるチーム医療、医療機関の経営と保険診療、地域特性による医療需要の多様性などに関する理解を深める。

3) 衛生学公衆衛生学実習（第5学年）

衛生学公衆衛生学実習は、複数のテーマを設定し、各テーマに取り組む小グループ(班)を編成し、班ごとに外部施設等の見学、実習を行う。さらに全体での実習報告会を通じて、他班の実習内容を学ぶ。

① 地域医療学班

地域医療をテーマとするグループ(地域医療学班)では、島嶼部や山間地域などの医療機関での実習を通して、地域医療やプライマリ・ケアの現状と課題を学修する。なお、授業の主な到達目標は以下の通り。

- 1) 地域の医療機関におけるプライマリ・ケアを通して、地域の特色と地域医療の課題について理解し、説明できる。

② 家庭医療学班

家庭医療をテーマとするグループ(家庭医療学班)では、家庭医療、プライマリ・ケア医が、地域で活躍する現場を体験し、日本のプライマリ・ケアの今後について学修する。なお、授業の主な到達目標は以下の通り。

- 1) 乳児から高齢者まで外来・訪問医療が無床診療所でどのように行われているかを学ぶ。
- 2) 総合診療科と家庭医療、プライマリ・ケア、総合内科との違いを学ぶ。
- 3) 地域の健康問題に、プライマリ・ケア医が多職種と連携しながら、どのように対応しているかを学ぶ。

このような教育内容と到達目標は本学が目指すアウトカム（コンピテンス一覧）とも整合性を伴うものである。

(2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

・福島県

福島県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、204.9人(47都道府県中41位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中44位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。更に、福島県保健福祉部が作成した「福島県医師確保計画」の中で引用している厚生労働省が推計した2036年に係る医師偏在指標(資料③)においても、47都道府県中46位となっており、全国的に見ても医師不足が非常に深刻である。

また、全県的な医師不足に加えて、地域偏在も深刻であり、特に東日本大震災被災地の医師数は震災前の水準に回復していない状況である。全国で335の区域に分かれる二次医療圏に目を向けると、県北医療圏(65位)は、全国の上位33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、会津・南会津医療圏(235位)、県南医療圏(255位)、相双医療圏(323位)は、全国の下位33.3%に位置する医師少数区域に該当している。

上述の2036年に係る医師偏在指標の二次医療圏においても、県北医療圏は88位に位置するが、それ以外の5つの二次医療圏は、県中医療圏が251位、相双医療圏が279位、いわき医療圏が309位、会津・南会津医療圏が314位、県南医療圏が324位とすべて医師少数区域に該当し、そのうちの3つの医療圏が下位10%に該当するなど更に深刻な状況が推測される。

・千葉県

千葉県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、194.1人(47都道府県中45位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中37位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。

また、県内の9つの二次医療圏を比較すると、安房医療圏は、千葉医療圏、東葛南部医療圏は、全国335の二次医療圏の上位33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、山武長生夷隅医療圏(316位)は、全国の下位33.3%に位置する医師少数区域に該当しており、君津医療圏も、全国の下位33.3%(224位以降)の医師少数区域に相当する位置(223位)にあるなど、県内における、顕著な医師偏在の実態が浮き彫りとなっている。

・静岡県

静岡県の医師数の状況については、厚生労働省が公表した「平成30年(2018年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」(資料①)によると、人口10万人対医師数は、210.2人(47都道府県中40位)となっており、全国平均の246.7人を大きく下回っている。また、厚生労働省が公表した都道府県の「医師偏在指標」(2019年2月18日 医師需給分科会資料資料②)では、47都道府県中39位となっており、全国の下位3分の1に該当する「医師少数都道府県」に該当する。

また、県内の8つの二次医療圏を比較すると、西部医療圏、静岡医療圏、駿東田方医療

圏は、全国 335 の二次医療圏の上位 33.3%に位置する医師多数区域に該当するが、富士医療圏 (232 位)、熱海伊東医療圏 (236 位)、賀茂医療圏 (326 位) は、全国の下位 33.3% に位置する医師少数区域に該当しており、県内において顕著な医師偏在が見られる。

3. 定員未充足の既設学科等の状況

基本計画書に記載した「既設大学等の状況」の中で、本学理工学部バイオサイエンス学科及び情報科学科通信教育課程並びに福岡医療技術学部作業療法学科の平均入学定員超過率が 0.7 倍未満である。

(理工学部バイオサイエンス学科 0.58、情報科学科通信教育課程 0.54、福岡医療技術学部作業療法学科 0.55)

(1) 帝京大学理工学部バイオサイエンス学科 (宇都宮キャンパス)

1) 定員充足の見込み

全国的に 18 歳人口が今後減少の一途を辿ることは、文部科学省による統計で既に明らかである。一方で全国平均の大学進学率を見れば、18 歳人口ピークの平成 4 年の 26.4% から上昇して 2009 年度より 50%台となり多少の変動はあるものの徐々に増加しながら 2020 年度は 55.4%と過去最高の進学率となった。

理工学部のある栃木県の状況は、全国的な動向に比べてここ数年の伸びは鈍くなっている。18 歳人口は 1992 年度の 31,592 人をピークに 2020 年度には 17,259 人と 45%を超える減少となった。大学進学率では 1993 年度の 24.6%から 2011 年度の 48.8%と順調に上昇したが、2012 年度 47.0%、2013 年度 47.3%、2014 年度は 47.2%と下落傾向になった。2015 年度 47.7%、2016 年度 48.2%と上昇に転じ、一旦 2017 年度は 47.8%と再び減少したが、2019 年度は 48.9%と過去最高となった。しかし、2020 年度は 48.5%と減少し進学者数は 9,155 名となった。

また、北関東 3 県(茨城、栃木、群馬)の傾向として、2020 年度の大学進学率は、茨城は 54.9%で全国 12 位、栃木 48.5%で同 24 位、群馬 50.0%で同 18 位であるが、自県内の進学率は同年度茨城 20.6%で全国 38 位、栃木 23.4%で同 33 位、群馬 30.6%で同 23 位であり、ここ数年同じような傾向が続いている。栃木県出身の大学進学者の半数近くが東京、埼玉、神奈川の大学に入学している。

(出典：令和 2 (2020) 年度栃木県内の大学、短期大学等の状況：栃木県総合政策部総合政策課作成による)

以上のように北関東地域の大学進学動向に見られるような状況のなか、理工学部バイオサイエンス学科で平均入学定員超過率が 0.7 倍未満となってしまう。

バイオサイエンス学科では、開設以来特色ある教育研究を行ってきた。植物の生理機能やバイオ燃料生産について学ぶ「植物分野」、生命現象の基礎や微生物の活用について学ぶ「微生物分野」をはじめとして、「生命工学分野」ではワクチンや人工血管など医療に関連する研究、「動物分野」では発達障害の神経病態の解明、「食品分野」では食品の機能性の研究、「化学系分野」では物質の創製と再生に取り組む研究など幅広く学べるカリキュラムを用意し、最先端の生命科学に触れながら、社会のニーズに応える能力を持った人材を養

成している。

また、2018年度に先端機器分析センターを開設した。センターには過去10年におよぶ文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」による補助金で整備された最新の分析機器を備え、関連するすべての分野で必要な分析が可能となり、他大学や外部研究機関からの利用申請も増えてきている。

先に述べたように北関東の県内大学進学状況は厳しい状況ではあるが、宇都宮キャンパスでは栃木県に根を張り、地域の行政や産業界と連携し教育研究の改善に取り組んできた。北関東地区の大学進学状況が厳しい中、2018年度入学者からバイオサイエンス学科の入学定員については10名を減じ100名とした。その結果、2019年度の入学者数は定員を確保できなかったものの充足率0.73となった。

過去4年を見ると入学志願者数が2018年度から2020年度まで徐々に増加していたが、2021度は減少に転じている。これは2021年度からの入試制度改革への安定志向で2020年度は出願者が増えているが、2021年度はコロナ禍の影響もあり減少に転じている。また、前々年度の2019年度と比較しても減少が見られることから総合的に状況を判断して2022年度からの入学定員を100名から85名に変更することとする。

2022年度以降の入学定員の充足については入学定員を減じたことや、今後、コロナが終息することにより栃木県以外からの出願が見込まれるため定員の確保をすることができるものとする。

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

先に述べたような大学進学状況のもと、今後安定的に学生確保を続けていくため、宇都宮キャンパスでは以下の計画を実施していく。

①在学生による受験時のアンケートによるとバイオサイエンス学科での学修イメージが掴みにくいとの意見があり、受験生に対して学修のイメージがつきやすいように分野ごとに「植物科学」「微生物科学」「食品科学」「動物科学」の履修モデルを策定しガイドブックやホームページを通じて本部広報部門と連携しながら広報し、志願者増に繋げる。

②高大連携の推進を実施していく。既にサイエンスキャンプ(栃木県内及び隣接県の高等学校と理科教育に関する授業・実験・実習を支援する取組)に加え、総合型選抜入試、学校推薦型選抜入試で合格した受験生に対して高等学校と連携して入学前教育を実施し、高等学校との信頼関係を築き志願に繋げる。

③留学生の積極的な受け入れを実施している。具体的には、2017年度に中国の高校、2018年度には豪州の高校と指定校協定を結び、現地で日本語を修得した高校生が卒業後直接本学に留学することができる制度を作り、更に拡大中である。また、国内の日本語学校とも指定校協定を結び留学生を確保している他、海外現地で入学試験を行い日本語力N2相当を取得した学生には渡日前入学許可を与えている。

④2017年度入試から、定員の30%を上限とする返還不要の給付型の入試出願前奨学金制度を創設した。2年目となる2018年度には初年度に比べ約2倍の出願があり次第に周

知されてきている。同様に政府による高等教育無償化が大学入学志願者の増加に結びついていくことが考えられる。

⑤2018年2月に国際学生寮宇都宮が竣工した。収容は200人で、日本人学生と留学生が共同利用する国際学生寮で、令和元年度入学者で入居を希望した日本人学生も多くおり、今後も近隣からだけでなく遠方の都道府県からの入学者の増加が見込まれる。

⑥サイエンスキャンプやJST(科学技術振興機構)2018年度「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」採択事業を通して、科学技術に興味のある生徒を対象に各種講義、実験、セミナーの他高大連携事業を実施しており、その参加者のなかからバイオサイエンス学科への入学に繋がった。今後も継続して実施していく。

⑦2020年度のオープンキャンパスは、コロナ禍の影響を受けてWebでの開催と、人数を制限して対面でのオープンキャンパスを実施した。対面でのオープンキャンパスに参加した人数は少なかったものの参加者の半数が志願に繋がっており、2021年度のオープンキャンパスもコロナの感染防止に注意を払い対面でのオープンキャンパスを実施していく。また、コロナも早い段階での終息は見通せないためWebオープンキャンパスのコンテンツの充実、Webでの相談会を実施して志願者増に繋げる。

(2) 帝京大学工学部情報科学科通信教育課程（宇都宮キャンパス）

1) 定員充足の見込み

通信教育課程は通学課程とは異なりリカレント教育や生涯教育の役割をなしており、内閣府が2018年に調査した「生涯学習に関する世論調査」の概要の資料を見ると学習した理由を尋ねる設問に対して「現在、または当時就いていた仕事において必要性を感じたため」は32.7%と「教養を深めるため」37.1%、「人生を豊にするため」36.2%に及ばないものの30%台の結果となっており仕事において必要性を感じている。また、2015年に調査した「教育・生涯学習に関する世論調査」の概要及び文部科学省生涯学習政策局政策課の関連する資料を見ると大学や大学院、専門学校の教育・研究について関心のあるテーマは「家計の教育費負担を軽減するための支援策」に次いで「社会人の学び直しへの対応」の関心が高いことがわかる。また、生涯学習を通じて身につけた知識等を「仕事や就職の上で生かしている」と回答した人の割合が1992年からの推移を見ると増減はあるが増加傾向であり、「機会があれば再び学びたいと思うものはありますか。」という問いに対して「外国語に関すること」の31.3%には及ばないが「情報通信分野(プログラムの使い方、ホームページの作り方など)に関すること」は16.8%あり「工業技術(情報通信に関するものを除く)に関すること」の7.7%より多いことがわかる。

「学校を出て一度社会人となった後に、大学、大学院、短大、専門学校などの学校において学んだことがありますか。」の問いに対しては、「学んだことはないが、今後は学んでみたい」が2015年度では30.3%、2018年度では17.0%と低下しているが、設問の内容に違いがあるが2015年度「就職や転職のために必要性を感じたため」28.4%、「現在または学んだ当時についていた職業において必要性を感じたため」25.1%に対して2018年度の

「特定分野の先端的・画期的な知識を得ること」37.1%、「特定分野の基礎的な知識を得ること」31.4%と仕事において必要性を感じている割合が増加している。

コロナ禍の影響で ICT の活用が進み、仕事を行う上で ICT の知識が必要とされ、過去4年の入学者を見ると2017年41名、2018年度68名、2019年度86名、2020年度121名と増加している。本学の通信教育課程は「工学」を授与できる課程であり、通信教育課程として情報工学のリカレント教育や生涯教育の重要な役割をはたしており潜在的な需要が見込めると考えている。

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

通信教育課程を開設した当初は宇都宮キャンパスと板橋キャンパスの2会場で実施していた科目修得試験を現在では宇都宮、板橋、新潟、静岡、大阪、福岡の6会場で実施しているが、さらに学生の利便性を確保するために拡大するように検討を行うこととする。また、宇都宮キャンパス、板橋キャンパスの2会場で実施していた面接授業を令和3年度よりメディア授業と面接授業とダブルで開講し学生の学修状況に合わせて、いずれかを選択して受講できるよう利便性の向上に繋げる。さらにeラーニングを活用し、顔の見える授業を目指し教員による動画の授業ガイダンス及び授業におけるポイント説明などを導入したことにより教員と学生の距離を縮め学生の満足度の向上に繋がっており、これらのことを広報活動の前面に押しだしてアピールを行うこととする。

「教育・生涯学習に関する世論調査」を見ると生涯学習をしている理由として「現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため」が2012年度の調査と2015年度の調査を比較すると増加しており、特に50歳代の男性の増加が著しく、キャリアアップの為に資格を取得できるカリキュラムとして第一級陸上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士の科目を設定した。また、資格を有している社会人学生もおり資格による単位認定の見直しを行う。

2020年度からはインターネットを利用した出願システムを導入し受験生が出願しやすい環境を構築した。また、カリキュラムを中心として教員と事務職員が検討を行っている通信教育連絡会議においても広報活動についての議題を取り入れ教職員が一体となり定員確保に繋げることとする。

(3) 帝京大学福岡医療技術学部作業療法学科（福岡キャンパス）

1) 定員充足の見込み

高齢化が進行している日本では、リハビリテーションを必要とする対象者も増えており、医療の細分化・専門化が進められていることから今後、作業療法士の活躍の場は多岐に渡り拡大していくと予想される。

また、オックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン准教授らが2014年に発表した「THE FUTURE OF EMPLOYMENT」という論文の中では、20年後までに『AIないしは機械によって代替・消滅しない』仕事として作業療法士が6位にランクインしており、時代の変化に強い職業として優位性を裏付けるエビデンスとなっている。(出典：<THE FUTURE OF EMPLOYMENT :HOW SUSCEPTIBLE ARE JOBS TO

COMPUTERISATION?>

Carl Benedikt Frey and Michael A. Osborne)

現在、福岡県内には作業療法士の養成校が 14 校(大学 4 校・専門学校 10 校)あるが、4 年制大学を取り巻く環境としては、これまで経済面や早く現場に出て働きたいという理由から、専門学校への進学(2015 年 4 月現在 4 年制：70.7%/3 年制：83.1%)を第一に考える受験生が一定数存在した。しかし、理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の一部が改正され、2020 年度入学生から適用となり総単位数が 93 単位以上から 101 単位以上へ引上げとなった。このことにより 4 年間をとおして専門知識や技術を習得し、国家試験対策や就職に対する手厚いサポートを受けたい、また、幅広い教養教育を受けたいという受験生が 4 年制大学への進学を希望すると予想される。「質の高い作業療法士」を養成するために 4 年制大学に求められる役割は大きい。(出典：第 1 回 理学療法士・作業療法士学校養成施設カリキュラム等改善検討会(2017 年 6 月 26 日))

また、作業療法士は女性比率が高く、年齢を重ねるごとに着実に給与が増え、出産・育児等の休暇・休業制度の取得がしやすいため、結婚・出産後も働きたいという女性からの支持も増えていくと予想される。(出典：第 3 回 医療従事者の需要に関する検討会 理学療法士・作業療法士需給分科会(2019 年 4 月 5 日))

社会的認知度を向上させる方法としては、後述の「学生確保に向けた具体的な取組状況」に記載しているが、出張講義の実施回数やオープンキャンパスの参加者数を増加させることで、本学科の教育内容、作業療法士の職業自体を普及・啓発し、定員充足に繋げていく。本学部においては、オープンキャンパス参加者の約 8 割(2020 年度)が実際に受験まで繋がっているため、作業療法士を目指す参加者が増加すれば受験者数・入学者数も増加すると考える。以上のことから、定員充足の可能性は十分に見込まれると思料する。

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

今後の学生確保に向けた取り組みについては、現在本学科教員と入試課で定期的に戦略会議を行っており、以下の取り組みを予定している。

①作業療法士の役割に対する認知度の低さやイメージを改善するために積極的に出張講義や体験授業を実施し、高大連携を強化する。現在、講義テーマや授業内容の設定と高校へ配布するリーフレットの作成を進めている。

②本学科教員と入試課で高等学校へ同行訪問を行い、出張講義・体験授業の実施や学科の魅力、入試概要について案内する。また、卒業生の学修状況や就職内定状況を定期的に報告し、高校教員との信頼関係を築く。

③2021 年度オープンキャンパスは 7 回(4/18. 6/13. 7/11. 8/7. 8/22. 9/18. 12/19)の実施を予定している。2020 年度のオープンキャンパスにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により参加人数を制限し、規模を縮小しての開催となったが参加者の内 78.0%が受験しており、本学科を第一志望で参加した生徒は 100%受験に繋がった。2021 年度は 4 月開催後、6 月に開催し、早期から志望校選択に繋げる。また、4 月のオープンキャンパスで

「研究室紹介」を実施し、その様子を撮影した動画を高校訪問や進学相談会で活用して PR を行う。

④本学科で運用している「Facebook」「Instagram」「YouTube」を保護者向け、高校生向けと使い分けターゲットごとにコンテンツを拡充していく。現在教員が案内動画を制作中である。今後は福岡キャンパス独自の Web サイトと連携し、幅広く PR を行う。

⑤年間をとおして「オンライン研究室訪問」を実施し、教員と直接コミュニケーションを取ることで高校生一人ひとりの悩みや疑問を解決する。また、在学生と繋がる機会を設ける。現在、教員と学生を中心に準備を進めている。

以上

資料目次

資料① 平成 30 年(2018 年)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況

資料② 「医師偏在指標」(2019 年 2 月 18 日 医師需給分科会資料)

資料③ 福島県医師確保計画「表 2-1-1-5 将来時点の本県及び二次医療圏の医師偏在指標」
(出典:『将来の医師偏在指標(2036年)に係るデータ集』(令和2年厚生労働省提供データ))

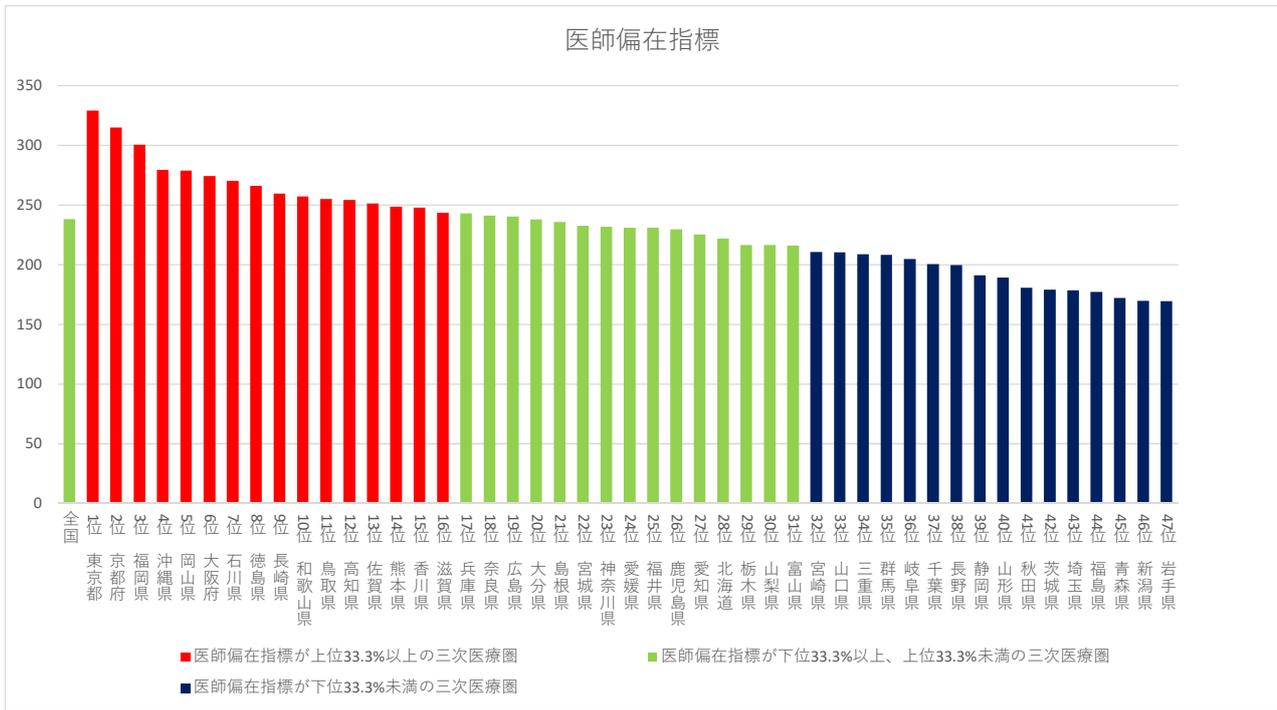
統計表 16 人口10万対医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、
従業地による都道府県－指定都市・特別区・中核市(再掲)別 (2-1)

(単位:人)

各年12月31日現在

	医療施設に従事する医師数				医療施設に従事する歯科医師数				薬局・医療施設に従事する薬剤師数			
	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)	平成24 (2012)	26 (14)	28 (16)	30 (18)
全 国	226.5	233.6	240.1	246.7	78.2	79.4	80.0	80.5	161.3	170.0	181.3	190.1
北 海 道	224.6	230.2	238.3	243.1	78.8	80.2	80.4	80.6	154.9	163.6	175.6	184.3
青 森	184.5	193.3	198.2	203.3	56.0	56.5	56.8	55.6	126.4	133.8	143.5	153.0
岩 手	189.6	192.0	193.8	201.7	75.7	76.9	77.1	76.6	136.1	141.4	150.2	163.4
宮 城	218.3	221.2	231.9	238.4	75.9	76.2	78.5	78.1	161.5	168.5	182.9	188.6
秋 田	207.5	216.3	223.5	234.0	57.8	58.8	61.4	63.8	154.7	162.7	171.1	179.6
山 形	210.0	215.0	219.5	226.0	58.1	59.7	60.2	61.2	132.3	142.2	149.8	160.1
福 島	178.7	188.8	195.7	204.9	64.9	69.3	69.6	71.3	136.2	144.8	155.0	161.9
茨 城	167.0	169.6	180.4	187.5	65.0	65.8	65.9	67.0	151.9	159.7	167.4	172.9
栃 木	205.0	212.8	218.0	226.1	64.7	65.6	69.2	68.4	141.7	151.6	158.2	172.1
群 馬	214.9	218.9	225.2	228.3	69.2	69.7	70.9	71.3	138.4	146.6	159.0	166.3
埼 玉	148.2	152.8	160.1	169.8	69.2	70.4	71.4	71.9	144.8	153.3	165.8	175.6
千 葉	172.7	182.9	189.9	194.1	80.4	81.3	81.7	81.1	154.7	165.0	176.2	186.9
東 京	295.7	304.5	304.2	307.5	117.8	118.4	118.2	115.9	198.1	207.1	218.3	226.3
神 奈 川	193.7	201.7	205.4	212.4	76.9	79.5	77.8	78.1	174.0	187.7	197.3	202.9
新 潟	182.1	188.2	191.9	197.9	85.0	85.7	86.0	86.4	142.9	151.1	160.8	167.2
富 山	232.8	234.9	241.8	254.4	56.0	56.4	59.0	59.9	147.0	154.1	159.7	166.5
石 川	264.1	270.6	280.6	284.1	55.5	58.8	58.6	59.6	161.9	169.3	178.5	181.5
福 井	236.3	240.0	245.8	252.6	53.1	52.9	54.7	57.0	128.4	140.5	145.1	152.2
山 梨	216.0	222.4	231.8	239.2	67.3	70.5	71.1	73.6	149.4	158.0	169.2	181.4
長 野	211.4	216.8	226.2	233.1	72.5	73.4	75.0	77.1	156.2	165.2	175.0	182.8
岐 阜	195.4	202.9	208.9	215.1	77.4	78.0	81.0	83.0	142.5	151.8	156.0	163.1
静 岡	186.5	193.9	200.8	210.2	60.5	61.2	62.9	65.6	150.2	158.8	169.0	177.8
愛 知	198.1	202.1	207.7	212.9	72.8	72.8	73.6	74.1	141.7	149.1	157.9	168.3
三 重	197.3	207.3	217.0	223.4	61.6	63.3	64.3	64.7	135.7	145.9	158.7	167.4
滋 賀	204.7	211.7	220.9	227.6	55.3	55.4	56.0	54.9	149.1	158.0	170.5	182.0
京 都	296.7	307.9	314.9	323.3	69.9	71.1	71.6	72.9	147.0	158.3	172.6	181.5
大 阪	256.7	261.8	270.4	277.0	84.7	85.8	86.4	86.7	173.0	178.7	197.1	206.9
兵 庫	226.6	232.1	242.4	252.2	68.0	69.7	69.6	71.6	188.1	198.2	214.0	223.2
奈 良	217.9	225.7	243.1	258.5	64.5	67.0	67.1	66.6	157.7	143.8	163.8	168.9
和 歌 山	269.2	277.4	290.1	302.1	72.5	74.5	75.3	75.2	156.7	164.3	181.9	187.6
鳥 取	279.6	289.5	298.1	304.8	59.1	61.0	59.6	60.9	152.4	159.8	168.4	181.4
島 根	262.1	265.1	272.3	286.3	56.3	56.8	57.8	56.2	143.7	156.0	162.2	173.8
岡 山	277.1	287.8	300.4	308.2	87.3	86.8	89.0	90.9	154.6	166.2	175.8	182.3
広 島	245.5	252.2	254.6	258.6	83.8	86.7	86.4	89.6	184.1	193.8	203.9	213.1
山 口	241.4	244.8	246.5	252.9	66.3	66.7	69.0	70.1	179.5	187.0	200.7	206.9
徳 島	296.3	303.3	315.9	329.5	99.6	101.2	103.1	107.6	199.5	210.9	220.9	233.8
香 川	260.4	268.3	276.0	282.5	72.7	72.3	73.5	73.5	174.6	186.1	199.4	206.1
愛 媛	244.1	254.3	262.5	269.2	65.6	66.7	68.2	67.4	149.9	158.5	170.0	182.3
高 知	284.0	293.0	306.0	316.9	65.4	68.2	69.5	72.0	181.6	185.6	192.2	205.2
福 岡	283.0	292.9	297.6	302.6	101.7	104.1	101.9	103.5	177.1	182.8	195.7	205.7
佐 賀	249.8	266.1	276.8	280.0	70.5	74.1	73.2	70.6	174.5	178.4	191.9	200.2
長 崎	275.8	287.7	295.7	306.3	83.0	85.3	85.7	85.3	160.9	170.6	178.6	183.5
熊 本	266.4	275.3	281.9	289.8	72.1	74.5	75.3	74.4	150.2	163.9	171.5	183.7
大 分	256.5	260.8	268.5	275.2	63.8	63.2	63.5	64.5	151.6	158.4	164.8	171.0
宮 崎	228.0	233.2	238.4	246.6	62.9	64.3	63.5	65.7	142.2	148.5	152.4	168.6
鹿 児 島	240.7	247.8	262.9	270.8	74.3	74.8	79.0	78.9	148.6	158.5	166.4	173.2
沖 縄	233.1	241.5	243.1	240.7	59.5	57.6	57.6	58.0	125.3	131.0	134.7	139.4

精査中



順位	都道府県	医師偏在指標
	全国	238.3
1位	東京都	329.0
2位	京都府	314.9
3位	福岡県	300.5
4位	沖縄県	279.3
5位	岡山県	278.8
6位	大阪府	274.4
7位	石川県	270.4
8位	徳島県	265.9
9位	長崎県	259.4
10位	和歌山県	257.2
11位	鳥取県	255.0
12位	高知県	254.3
13位	佐賀県	251.3
14位	熊本県	248.5
15位	香川県	247.8
16位	滋賀県	243.5

順位	都道府県	医師偏在指標
17位	兵庫県	243.0
18位	奈良県	241.1
19位	広島県	240.4
20位	大分県	238.0
21位	島根県	235.9
22位	宮城県	232.7
23位	神奈川県	231.8
24位	愛媛県	231.0
25位	福井県	230.9
26位	鹿児島県	229.8
27位	愛知県	225.3
28位	北海道	222.0
29位	栃木県	216.7
30位	山梨県	216.4
31位	富山県	216.2

順位	都道府県	医師偏在指標
32位	宮崎県	210.6
33位	山口県	210.3
34位	三重県	208.8
35位	群馬県	208.2
36位	岐阜県	204.7
37位	千葉県	200.5
38位	長野県	199.6
39位	静岡県	191.1
40位	山形県	189.4
41位	秋田県	180.6
42位	茨城県	179.3
43位	埼玉県	178.7
44位	福島県	177.4
45位	青森県	172.1
46位	新潟県	169.8
47位	岩手県	169.3

医師偏在指標（暫定） 二次医療圏

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
1301	東京都	区中央部	759.7	1
1304	東京都	区西部	508.0	2
4006	福岡県	久留米	453.3	3
0806	茨城県	つくば	442.9	4
2304	愛知県	尾張東部	431.3	5
1001	群馬県	前橋	425.4	6
3203	鳥根県	出雲	421.8	7
2501	滋賀県	大津	416.9	8
4001	福岡県	福岡・糸島	407.9	9
2604	京都府	京都・乙訓	399.6	10
0905	栃木県	県南	399.1	11
4312	熊本県	熊本・上益城	382.1	12
4601	鹿児島県	鹿児島	368.3	13
2701	大阪府	豊能	365.4	14
4101	佐賀県	中部	363.4	15
1702	石川県	石川中央	361.6	16
3001	和歌山県	和歌山	353.6	17
3103	鳥取県	西部	350.5	18
4201	長崎県	長崎	348.0	19
1303	東京都	区西南部	347.5	20
4703	沖縄県	南部	347.1	21
2007	長野県	松本	339.6	22
1311	東京都	北多摩南部	337.9	23
4501	宮崎県	宮崎東諸県	337.5	24
3505	山口県	宇部・小野田	337.2	25
3301	岡山県	県南東部	334.6	26
1302	東京都	区南部	334.4	27
1801	福井県	福井・坂井	333.9	28
3804	愛媛県	松山	333.0	29
2708	大阪府	大阪市	318.2	30
1405	神奈川県	川崎南部	315.6	31
1207	千葉県	安房	312.7	32
3601	徳島県	東部	309.4	33
3902	高知県	中央	306.5	34
4403	大分県	中部	303.5	35
2801	兵庫県	神戸	303.1	36
3706	香川県	東部	300.7	37
0112	北海道	上川中部	300.0	38
0104	北海道	札幌	297.2	39
4009	福岡県	飯塚	295.9	40
1201	千葉県	千葉	295.6	41
2904	奈良県	中和	295.6	42
4203	長崎県	県央	293.6	43
0403	宮城県	仙台	292.4	44
3401	広島県	広島	291.0	45
2313	愛知県	名古屋・尾張中部	288.8	46
1901	山梨県	中北	285.0	47
4012	福岡県	北九州	283.7	48
1305	東京都	区西北部	282.3	49
0504	秋田県	秋田周辺	280.4	50
2705	大阪府	南河内	278.6	51
1602	富山県	富山	278.2	52
2101	岐阜県	岐阜	275.0	53
3302	岡山県	県南西部	273.9	54
2402	三重県	中勢伊賀	272.3	55
1404	神奈川県	川崎北部	269.7	56
2702	大阪府	三島	268.6	57
0301	岩手県	盛岡	267.6	58
4401	大分県	東部	258.6	59
2811	兵庫県	阪神	257.6	60
1410	神奈川県	相模原	255.5	61
0201	青森県	津軽地域	254.4	62

上位33.3%
下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
		全国	238.3	
2502	滋賀県	湖南	252.9	63
1412	神奈川県	横浜	250.1	64
0701	福島県	県北	248.9	65
2901	奈良県	奈良	247.8	66
2902	奈良県	東和	247.7	67
2208	静岡県	西部	247.5	68
3403	広島県	呉	246.3	69
0601	山形県	村山	241.8	70
3402	広島県	広島西	237.0	71
1408	神奈川県	湘南西部	235.5	72
1502	新潟県	新潟	233.9	73
1307	東京都	区東部	233.3	74
2706	大阪府	堺市	233.1	75
2703	大阪府	北河内	231.7	76
3201	島根県	松江	229.2	77
1106	埼玉県	川越比企	227.4	78
0801	茨城県	水戸	224.7	79
4004	福岡県	筑紫	221.8	80
4702	沖縄県	中部	218.9	81
3506	山口県	下関	217.8	82
1005	群馬県	藤岡	216.9	83
2001	長野県	佐久	215.8	84
2707	大阪府	泉州	214.7	85
2205	静岡県	静岡	213.1	86
4105	佐賀県	南部	209.0	87
1406	神奈川県	横須賀・三浦	207.4	88
4002	福岡県	粕屋	206.6	89
1104	埼玉県	さいたま	206.4	90
3003	和歌山県	橋本	206.4	91
2804	兵庫県	東播磨	206.0	92
0805	茨城県	土浦	205.6	93
3006	和歌山県	田辺	205.6	94
1202	千葉県	東葛南部	204.0	95
2203	静岡県	駿東田方	202.9	96
3603	徳島県	南部	201.3	97
2003	長野県	諏訪	201.2	98
4202	長崎県	佐世保県北	199.6	99
2805	兵庫県	北播磨	198.8	100
3101	鳥取県	東部	198.2	101
1107	埼玉県	西部	197.1	102
3504	山口県	山口・防府	197.0	103
0903	栃木県	宇都宮	197.0	104
4309	熊本県	芦北	196.9	105
0101	北海道	南渡島	196.7	106
3707	香川県	西部	196.6	107
4701	沖縄県	北部	196.3	108
4008	福岡県	有明	193.9	109
2305	愛知県	尾張西部	193.6	110
2403	三重県	南勢志摩	193.3	111
2401	三重県	北勢	193.3	112
4103	佐賀県	北部	192.2	113
2602	京都府	中丹	191.8	114
4007	福岡県	八女・筑後	191.5	115
2504	滋賀県	東近江	190.0	116
3404	広島県	広島中央	189.8	117
4308	熊本県	八代	189.7	118
1310	東京都	北多摩西部	189.6	119
3501	山口県	岩国	189.4	120
2309	愛知県	西三河南部西	189.3	121
3406	広島県	福山・府中	189.1	122
2903	奈良県	西和	189.0	123
2506	滋賀県	湖北	188.5	124
1204	千葉県	印旛	187.8	125

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
1203	千葉県	東葛北部	187.0	126
0109	北海道	西胆振	187.0	127
1209	千葉県	市原	186.9	128
2812	兵庫県	播磨姫路	186.9	129
0203	青森県	青森地域	186.1	130
0107	北海道	中空知	186.1	131
0702	福島県	県中	185.9	132
1407	神奈川県	湘南東部	185.7	133
2810	兵庫県	淡路	184.0	134
1002	群馬県	渋川	183.6	135
2605	京都府	山城北	182.6	136
1101	埼玉県	南部	181.9	137
3005	和歌山県	御坊	181.8	138
4704	沖縄県	宮古	180.9	139
2104	岐阜県	東濃	180.3	140
4705	沖縄県	八重山	180.0	141
1306	東京都	区東北部	179.2	142
2009	長野県	長野	178.9	143
1309	東京都	南多摩	177.4	144
2308	愛知県	西三河北部	176.9	145
2704	大阪府	中河内	176.8	146
1312	東京都	北多摩北部	175.9	147
3405	広島県	尾三	175.4	148
1003	群馬県	伊勢崎	175.1	149
3205	島根県	浜田	174.4	150
2312	愛知県	東三河南部	173.2	151
2606	京都府	山城南	173.1	152
1103	埼玉県	東部	172.6	153
3503	山口県	周南	172.4	154
3407	広島県	備北	172.4	155
4305	熊本県	菊池	172.0	156
0119	北海道	十勝	171.5	157
1105	埼玉県	県央	170.8	158
2808	兵庫県	但馬	170.1	159
3206	島根県	益田	169.9	160
4504	宮崎県	日南串間	169.6	161
2603	京都府	南丹	169.6	162
4605	鹿児島県	川薩	169.4	163
3802	愛媛県	新居浜・西条	168.1	164
1604	富山県	砺波	168.1	165
1603	富山県	高岡	167.4	166
4005	福岡県	朝倉	167.0	167
3002	和歌山県	那賀	166.9	168
2306	愛知県	尾張北部	166.2	169
1006	群馬県	富岡	166.1	170
3806	愛媛県	宇和島	165.2	171
3305	岡山県	津山・英田	165.0	172
4607	鹿児島県	姶良・伊佐	164.3	173
0807	茨城県	取手・竜ヶ崎	163.8	174
0906	栃木県	両毛	163.1	175
1205	千葉県	香取海匝	162.2	176
2102	岐阜県	西濃	162.2	177
0507	秋田県	横手	161.7	178
2008	長野県	大北	160.8	179
4409	大分県	北部	160.7	180
0202	青森県	八戸地域	160.5	181
1601	富山県	新川	159.8	182
4011	福岡県	田川	159.7	183
4209	長崎県	対馬	159.7	184
1009	群馬県	桐生	158.5	185
2307	愛知県	知多半島	158.5	186
1701	石川県	南加賀	157.6	187
3102	鳥取県	中部	157.5	188

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
4208	長崎県	杵岐	156.2	189
0105	北海道	後志	156.1	190
0707	福島県	いわき	156.1	191
2809	兵庫県	丹波	155.9	192
1004	群馬県	高崎・安中	155.5	193
0110	北海道	東胆振	155.3	194
1703	石川県	能登中部	155.1	195
4502	宮崎県	都城北諸県	154.0	196
4003	福岡県	宗像	153.4	197
4010	福岡県	直方・鞍手	153.0	198
4102	佐賀県	東部	152.9	199
0113	北海道	上川北部	152.6	200
0120	北海道	釧路	152.0	201
1411	神奈川県	県西	151.6	202
1102	埼玉県	南西部	151.5	203
2005	長野県	飯伊	151.2	204
2507	滋賀県	湖西	151.1	205
2103	岐阜県	中濃	150.9	206
1902	山梨県	峡東	150.9	207
2105	岐阜県	飛騨	150.7	208
4603	鹿児島県	南薩	150.4	209
2206	静岡県	志太榛原	150.4	210
4612	鹿児島県	奄美	150.0	211
1308	東京都	西多摩	149.6	212
1804	福井県	嶺南	149.5	213
2207	静岡県	中東遠	149.1	214
0604	山形県	庄内	148.9	215
2505	滋賀県	湖東	148.8	216
1409	神奈川県	県央	148.7	217
4610	鹿児島県	肝属	148.2	218
3803	愛媛県	今治	148.1	219
3801	愛媛県	宇摩	147.9	220
4303	熊本県	有明	147.9	221
1504	新潟県	中越	147.5	222
1208	千葉県	君津	147.0	223
0406	宮城県	大崎・栗原	147.0	224
0603	山形県	置賜	146.2	225
1109	埼玉県	北部	145.9	226
1506	新潟県	上越	145.3	227
1010	群馬県	太田・館林	145.1	228
4503	宮崎県	延岡西臼杵	145.1	229
2905	奈良県	南和	144.6	230
2310	愛知県	西三河南部東	143.6	231
2204	静岡県	富士	143.3	232
2302	愛知県	海部	143.3	233
3007	和歌山県	新宮	142.4	234
0708	福島県	会津・南会津	142.3	235
2202	静岡県	熱海伊東	142.0	236
3901	高知県	安芸	141.4	237
4206	長崎県	五島	141.4	238
4408	大分県	西部	140.8	239
3904	高知県	幡多	140.5	240
4310	熊本県	球磨	140.0	241
4304	熊本県	鹿本	139.4	242
1904	山梨県	富士・東部	139.3	243
3605	徳島県	西部	139.0	244
0401	宮城県	仙南	137.8	245
0505	秋田県	由利本荘・にかほ	137.1	246
3004	和歌山県	有田	137.1	247
3502	山口県	柳井	136.5	248
0901	栃木県	県北	136.3	249
2503	滋賀県	甲賀	136.1	250
4311	熊本県	天草	136.0	251

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
2601	京都府	丹後	135.6	252
0117	北海道	北網	135.2	253
4606	鹿児島県	出水	133.2	254
0703	福島県	県南	133.0	255
0503	秋田県	能代・山本	132.9	256
0409	宮城県	石巻・登米・気仙	132.9	257
4204	長崎県	県南	132.7	258
4507	宮崎県	日向入郷	132.5	259
0802	茨城県	日立	131.8	260
1008	群馬県	沼田	131.7	261
4405	大分県	南部	131.7	262
0308	岩手県	久慈	131.6	263
3805	愛媛県	八幡浜・大洲	131.2	264
0809	茨城県	古河・坂東	130.7	265
4013	福岡県	京築	130.7	266
0206	青森県	下北地域	130.3	267
0106	北海道	南空知	129.5	268
2010	長野県	北信	129.1	269
2004	長野県	上伊那	127.7	270
1313	東京都	島しょ	127.7	271
4302	熊本県	宇城	127.7	272
4505	宮崎県	西諸	127.2	273
3508	山口県	萩	126.9	274
0303	岩手県	胆江	126.9	275
4104	佐賀県	西部	126.6	276
4406	大分県	豊肥	126.4	277
3507	山口県	長門	126.2	278
0304	岩手県	両磐	125.8	279
1501	新潟県	下越	125.7	280
3702	香川県	小豆	123.9	281
1108	埼玉県	利根	122.8	282
0501	秋田県	大館・鹿角	122.2	283
2002	長野県	上小	121.7	284
0902	栃木県	県西	121.0	285
3204	鳥根県	大田	120.9	286
0506	秋田県	大仙・仙北	120.7	287
0302	岩手県	岩手中部	118.9	288
0305	岩手県	気仙	118.3	289
3304	岡山県	真庭	115.7	290
0108	北海道	北空知	115.6	291
0118	北海道	遠紋	115.3	292
1505	新潟県	魚沼	114.6	293
1110	埼玉県	秩父	114.5	294
0306	岩手県	釜石	114.4	295
0309	岩手県	二戸	113.2	296
2404	三重県	東紀州	112.9	297
1803	福井県	丹南	112.9	298
0115	北海道	留萌	111.7	299
2006	長野県	木曾	111.2	300
0904	栃木県	県東	109.8	301
1507	新潟県	佐渡	107.3	302
1007	群馬県	吾妻	107.1	303
0205	青森県	上十三地域	106.8	304
1503	新潟県	県央	106.8	305
0602	山形県	最上	106.0	306
3207	鳥根県	隠岐	105.6	307
0114	北海道	富良野	103.7	308
4207	長崎県	上五島	103.1	309
4506	宮崎県	西都児湯	102.9	310
0103	北海道	北渡島檜山	102.0	311
3903	高知県	高幡	99.7	312
0204	青森県	西北五地域	97.9	313
1802	福井県	奥越	96.5	314

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
0803	茨城県	常陸太田・ひたち	96.4	315
1206	千葉県	山武長生夷隅	96.1	316
0508	秋田県	湯沢・雄勝	94.3	317
3202	島根県	雲南	94.0	318
3303	岡山県	高梁・新見	93.8	319
1704	石川県	能登北部	92.9	320
4306	熊本県	阿蘇	91.9	321
0121	北海道	根室	91.7	322
0706	福島県	相双	91.7	323
0102	北海道	南檜山	91.5	324
4611	鹿児島県	熊毛	90.6	325
2201	静岡県	賀茂	89.6	326
2311	愛知県	東三河北部	87.9	327
0808	茨城県	筑西・下妻	87.7	328
0804	茨城県	鹿行	86.9	329
0307	岩手県	宮古	86.8	330
4609	鹿児島県	曾於	81.7	331
1903	山梨県	峡南	81.5	332
0111	北海道	日高	80.4	333
0116	北海道	宗谷	79.0	334
0502	秋田県	北秋田	69.6	335

	上位33.3%
	下位33.3%

医師偏在指標（暫定） 二次医療圏

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
0101	北海道	南渡島	196.7	106
0102	北海道	南檜山	91.5	324
0103	北海道	北渡島檜山	102.0	311
0104	北海道	札幌	297.2	39
0105	北海道	後志	156.1	190
0106	北海道	南空知	129.5	268
0107	北海道	中空知	186.1	131
0108	北海道	北空知	115.6	291
0109	北海道	西胆振	187.0	127
0110	北海道	東胆振	155.3	194
0111	北海道	日高	80.4	333
0112	北海道	上川中部	300.0	38
0113	北海道	上川北部	152.6	200
0114	北海道	富良野	103.7	308
0115	北海道	留萌	111.7	299
0116	北海道	宗谷	79.0	334
0117	北海道	北網	135.2	253
0118	北海道	遠紋	115.3	292
0119	北海道	十勝	171.5	157
0120	北海道	釧路	152.0	201
0121	北海道	根室	91.7	322
0201	青森県	津軽地域	254.4	62
0202	青森県	八戸地域	160.5	181
0203	青森県	青森地域	186.1	130
0204	青森県	西北五地域	97.9	313
0205	青森県	上十三地域	106.8	304
0206	青森県	下北地域	130.3	267
0301	岩手県	盛岡	267.6	58
0302	岩手県	岩手中部	118.9	288
0303	岩手県	胆江	126.9	275
0304	岩手県	両磐	125.8	279
0305	岩手県	気仙	118.3	289
0306	岩手県	釜石	114.4	295
0307	岩手県	宮古	86.8	330
0308	岩手県	久慈	131.6	263
0309	岩手県	二戸	113.2	296
0401	宮城県	仙南	137.8	245
0403	宮城県	仙台	292.4	44
0406	宮城県	大崎・栗原	147.0	224
0409	宮城県	石巻・登米・気仙	132.9	257
0501	秋田県	大館・鹿角	122.2	283
0502	秋田県	北秋田	69.6	335
0503	秋田県	能代・山本	132.9	256
0504	秋田県	秋田周辺	280.4	50
0505	秋田県	由利本荘・にかほ	137.1	246
0506	秋田県	大仙・仙北	120.7	287
0507	秋田県	横手	161.7	178
0508	秋田県	湯沢・雄勝	94.3	317
0601	山形県	村山	241.8	70
0602	山形県	最上	106.0	306
0603	山形県	置賜	146.2	225
0604	山形県	庄内	148.9	215
0701	福島県	県北	248.9	65
0702	福島県	県中	185.9	132
0703	福島県	県南	133.0	255
0706	福島県	相双	91.7	323
0707	福島県	いわき	156.1	191
0708	福島県	会津・南会津	142.3	235
0801	茨城県	水戸	224.7	79
0802	茨城県	日立	131.8	260
0803	茨城県	常陸太田・ひたち	96.4	315
0804	茨城県	鹿行	86.9	329



医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
0805	茨城県	土浦	205.6	93
0806	茨城県	つくば	442.9	4
0807	茨城県	取手・竜ヶ崎	163.8	174
0808	茨城県	筑西・下妻	87.7	328
0809	茨城県	古河・坂東	130.7	265
0901	栃木県	県北	136.3	249
0902	栃木県	県西	121.0	285
0903	栃木県	宇都宮	197.0	104
0904	栃木県	県東	109.8	301
0905	栃木県	県南	399.1	11
0906	栃木県	両毛	163.1	175
1001	群馬県	前橋	425.4	6
1002	群馬県	渋川	183.6	135
1003	群馬県	伊勢崎	175.1	149
1004	群馬県	高崎・安中	155.5	193
1005	群馬県	藤岡	216.9	83
1006	群馬県	富岡	166.1	170
1007	群馬県	吾妻	107.1	303
1008	群馬県	沼田	131.7	261
1009	群馬県	桐生	158.5	185
1010	群馬県	太田・館林	145.1	228
1101	埼玉県	南部	181.9	137
1102	埼玉県	南西部	151.5	203
1103	埼玉県	東部	172.6	153
1104	埼玉県	さいたま	206.4	90
1105	埼玉県	県央	170.8	158
1106	埼玉県	川越比企	227.4	78
1107	埼玉県	西部	197.1	102
1108	埼玉県	利根	122.8	282
1109	埼玉県	北部	145.9	226
1110	埼玉県	秩父	114.5	294
1201	千葉県	千葉	295.6	41
1202	千葉県	東葛南部	204.0	95
1203	千葉県	東葛北部	187.0	126
1204	千葉県	印旛	187.8	125
1205	千葉県	香取海匝	162.2	176
1206	千葉県	山武長生夷隅	96.1	316
1207	千葉県	安房	312.7	32
1208	千葉県	君津	147.0	223
1209	千葉県	市原	186.9	128
1301	東京都	区中央部	759.7	1
1302	東京都	区南部	334.4	27
1303	東京都	区西南部	347.5	20
1304	東京都	区西部	508.0	2
1305	東京都	区西北部	282.3	49
1306	東京都	区東北部	179.2	142
1307	東京都	区東部	233.3	74
1308	東京都	西多摩	149.6	212
1309	東京都	南多摩	177.4	144
1310	東京都	北多摩西部	189.6	119
1311	東京都	北多摩南部	337.9	23
1312	東京都	北多摩北部	175.9	147
1313	東京都	島しょ	127.7	271
1404	神奈川県	川崎北部	269.7	56
1405	神奈川県	川崎南部	315.6	31
1406	神奈川県	横須賀・三浦	207.4	88
1407	神奈川県	湘南東部	185.7	133
1408	神奈川県	湘南西部	235.5	72
1409	神奈川県	県央	148.7	217
1410	神奈川県	相模原	255.5	61
1411	神奈川県	県西	151.6	202
1412	神奈川県	横浜	250.1	64
1501	新潟県	下越	125.7	280

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
1502	新潟県	新潟	233.9	73
1503	新潟県	県央	106.8	305
1504	新潟県	中越	147.5	222
1505	新潟県	魚沼	114.6	293
1506	新潟県	上越	145.3	227
1507	新潟県	佐渡	107.3	302
1601	富山県	新川	159.8	182
1602	富山県	富山	278.2	52
1603	富山県	高岡	167.4	166
1604	富山県	砺波	168.1	165
1701	石川県	南加賀	157.6	187
1702	石川県	石川中央	361.6	16
1703	石川県	能登中部	155.1	195
1704	石川県	能登北部	92.9	320
1801	福井県	福井・坂井	333.9	28
1802	福井県	奥越	96.5	314
1803	福井県	丹南	112.9	298
1804	福井県	嶺南	149.5	213
1901	山梨県	中北	285.0	47
1902	山梨県	峡東	150.9	207
1903	山梨県	峡南	81.5	332
1904	山梨県	富士・東部	139.3	243
2001	長野県	佐久	215.8	84
2002	長野県	上小	121.7	284
2003	長野県	諏訪	201.2	98
2004	長野県	上伊那	127.7	270
2005	長野県	飯伊	151.2	204
2006	長野県	木曾	111.2	300
2007	長野県	松本	339.6	22
2008	長野県	大北	160.8	179
2009	長野県	長野	178.9	143
2010	長野県	北信	129.1	269
2101	岐阜県	岐阜	275.0	53
2102	岐阜県	西濃	162.2	177
2103	岐阜県	中濃	150.9	206
2104	岐阜県	東濃	180.3	140
2105	岐阜県	飛騨	150.7	208
2201	静岡県	賀茂	89.6	326
2202	静岡県	熱海伊東	142.0	236
2203	静岡県	駿東田方	202.9	96
2204	静岡県	富士	143.3	232
2205	静岡県	静岡	213.1	86
2206	静岡県	志太榛原	150.4	210
2207	静岡県	中東遠	149.1	214
2208	静岡県	西部	247.5	68
2302	愛知県	海部	143.3	233
2304	愛知県	尾張東部	431.3	5
2305	愛知県	尾張西部	193.6	110
2306	愛知県	尾張北部	166.2	169
2307	愛知県	知多半島	158.5	186
2308	愛知県	西三河北部	176.9	145
2309	愛知県	西三河南部西	189.3	121
2310	愛知県	西三河南部東	143.6	231
2311	愛知県	東三河北部	87.9	327
2312	愛知県	東三河南部	173.2	151
2313	愛知県	名古屋・尾張中部	288.8	46
2401	三重県	北勢	193.3	112
2402	三重県	中勢伊賀	272.3	55
2403	三重県	南勢志摩	193.3	111
2404	三重県	東紀州	112.9	297
2501	滋賀県	大津	416.9	8
2502	滋賀県	湖南	252.9	63
2503	滋賀県	甲賀	136.1	250

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
2504	滋賀県	東近江	190.0	116
2505	滋賀県	湖東	148.8	216
2506	滋賀県	湖北	188.5	124
2507	滋賀県	湖西	151.1	205
2601	京都府	丹後	135.6	252
2602	京都府	中丹	191.8	114
2603	京都府	南丹	169.6	162
2604	京都府	京都・乙訓	399.6	10
2605	京都府	山城北	182.6	136
2606	京都府	山城南	173.1	152
2701	大阪府	豊能	365.4	14
2702	大阪府	三島	268.6	57
2703	大阪府	北河内	231.7	76
2704	大阪府	中河内	176.8	146
2705	大阪府	南河内	278.6	51
2706	大阪府	堺市	233.1	75
2707	大阪府	泉州	214.7	85
2708	大阪府	大阪市	318.2	30
2801	兵庫県	神戸	303.1	36
2804	兵庫県	東播磨	206.0	92
2805	兵庫県	北播磨	198.8	100
2808	兵庫県	但馬	170.1	159
2809	兵庫県	丹波	155.9	192
2810	兵庫県	淡路	184.0	134
2811	兵庫県	阪神	257.6	60
2812	兵庫県	播磨姫路	186.9	129
2901	奈良県	奈良	247.8	66
2902	奈良県	東和	247.7	67
2903	奈良県	西和	189.0	123
2904	奈良県	中和	295.6	42
2905	奈良県	南和	144.6	230
3001	和歌山県	和歌山	353.6	17
3002	和歌山県	那賀	166.9	168
3003	和歌山県	橋本	206.4	91
3004	和歌山県	有田	137.1	247
3005	和歌山県	御坊	181.8	138
3006	和歌山県	田辺	205.6	94
3007	和歌山県	新宮	142.4	234
3101	鳥取県	東部	198.2	101
3102	鳥取県	中部	157.5	188
3103	鳥取県	西部	350.5	18
3201	島根県	松江	229.2	77
3202	島根県	雲南	94.0	318
3203	島根県	出雲	421.8	7
3204	島根県	大田	120.9	286
3205	島根県	浜田	174.4	150
3206	島根県	益田	169.9	160
3207	島根県	隠岐	105.6	307
3301	岡山県	県南東部	334.6	26
3302	岡山県	県南西部	273.9	54
3303	岡山県	高梁・新見	93.8	319
3304	岡山県	真庭	115.7	290
3305	岡山県	津山・英田	165.0	172
3401	広島県	広島	291.0	45
3402	広島県	広島西	237.0	71
3403	広島県	呉	246.3	69
3404	広島県	広島中央	189.8	117
3405	広島県	尾三	175.4	148
3406	広島県	福山・府中	189.1	122
3407	広島県	備北	172.4	155
3501	山口県	岩国	189.4	120
3502	山口県	柳井	136.5	248
3503	山口県	周南	172.4	154

	上位33.3%
	下位33.3%

医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
3504	山口県	山口・防府	197.0	103
3505	山口県	宇部・小野田	337.2	25
3506	山口県	下関	217.8	82
3507	山口県	長門	126.2	278
3508	山口県	萩	126.9	274
3601	徳島県	東部	309.4	33
3603	徳島県	南部	201.3	97
3605	徳島県	西部	139.0	244
3702	香川県	小豆	123.9	281
3706	香川県	東部	300.7	37
3707	香川県	西部	196.6	107
3801	愛媛県	宇摩	147.9	220
3802	愛媛県	新居浜・西条	168.1	164
3803	愛媛県	今治	148.1	219
3804	愛媛県	松山	333.0	29
3805	愛媛県	八幡浜・大洲	131.2	264
3806	愛媛県	宇和島	165.2	171
3901	高知県	安芸	141.4	237
3902	高知県	中央	306.5	34
3903	高知県	高幡	99.7	312
3904	高知県	幡多	140.5	240
4001	福岡県	福岡・糸島	407.9	9
4002	福岡県	粕屋	206.6	89
4003	福岡県	宗像	153.4	197
4004	福岡県	筑紫	221.8	80
4005	福岡県	朝倉	167.0	167
4006	福岡県	久留米	453.3	3
4007	福岡県	八女・筑後	191.5	115
4008	福岡県	有明	193.9	109
4009	福岡県	飯塚	295.9	40
4010	福岡県	直方・鞍手	153.0	198
4011	福岡県	田川	159.7	183
4012	福岡県	北九州	283.7	48
4013	福岡県	京築	130.7	266
4101	佐賀県	中部	363.4	15
4102	佐賀県	東部	152.9	199
4103	佐賀県	北部	192.2	113
4104	佐賀県	西部	126.6	276
4105	佐賀県	南部	209.0	87
4201	長崎県	長崎	348.0	19
4202	長崎県	佐世保県北	199.6	99
4203	長崎県	県央	293.6	43
4204	長崎県	県南	132.7	258
4206	長崎県	五島	141.4	238
4207	長崎県	上五島	103.1	309
4208	長崎県	壱岐	156.2	189
4209	長崎県	対馬	159.7	184
4302	熊本県	宇城	127.7	272
4303	熊本県	有明	147.9	221
4304	熊本県	鹿本	139.4	242
4305	熊本県	菊池	172.0	156
4306	熊本県	阿蘇	91.9	321
4308	熊本県	八代	189.7	118
4309	熊本県	芦北	196.9	105
4310	熊本県	球磨	140.0	241
4311	熊本県	天草	136.0	251
4312	熊本県	熊本・上益城	382.1	12
4401	大分県	東部	258.6	59
4403	大分県	中部	303.5	35
4405	大分県	南部	131.7	262
4406	大分県	豊肥	126.4	277
4408	大分県	西部	140.8	239
4409	大分県	北部	160.7	180



医療圏コード	都道府県名	医療圏名	医師偏在指標	順位
全国			238.3	
4501	宮崎県	宮崎東諸県	337.5	24
4502	宮崎県	都城北諸県	154.0	196
4503	宮崎県	延岡西臼杵	145.1	229
4504	宮崎県	日南串間	169.6	161
4505	宮崎県	西諸	127.2	273
4506	宮崎県	西都児湯	102.9	310
4507	宮崎県	日向入郷	132.5	259
4601	鹿児島県	鹿児島	368.3	13
4603	鹿児島県	南薩	150.4	209
4605	鹿児島県	川薩	169.4	163
4606	鹿児島県	出水	133.2	254
4607	鹿児島県	始良・伊佐	164.3	173
4609	鹿児島県	曾於	81.7	331
4610	鹿児島県	肝属	148.2	218
4611	鹿児島県	熊毛	90.6	325
4612	鹿児島県	奄美	150.0	211
4701	沖縄県	北部	196.3	108
4702	沖縄県	中部	218.9	81
4703	沖縄県	南部	347.1	21
4704	沖縄県	宮古	180.9	139
4705	沖縄県	八重山	180.0	141

	上位33.3%
	下位33.3%

福島県医師確保計画



ふくしまから
はじめよう。

令和2年3月
福島県保健福祉部

- 将来時点（令和18年（2036年））の本県の医師偏在指標は、下記のとおりです。

表2-1-1-5 将来時点の本県及び二次医療圏の医師偏在指標

医療圏	上位推計		下位推計		
	医師偏在指標	順位	医師偏在指標	順位	
(参考) 全国値	319.3		319.3		
福島県	244.4	46位	85.2	47位	
二次医療圏	県北	328.0	88位	114.4	330位
	県中	238.1	251位	83.0	331位
	県南	188.5	324位	65.7	335位
	会津・南会津	199.4	314位	69.5	334位
	相双	223.0	279位	77.7	332位
	いわき	202.5	309位	70.6	333位

出典：『将来の医師偏在指標（2036年）に係るデータ集』（令和2年厚生労働省提供データ）

- 上記のとおり、将来時点の医師偏在指標の推計にあたっては、国が平成18年から平成28年の医師・歯科医師・薬剤師調査に基づき算定しておりますが、本県は東日本大震災及び原子力災害等の影響から、平成23年以降に多くの医師が流出し、下位推計の指標が著しく低くなっていることから、本県は将来時点の施策の検討に関し、下位推計を用いないこととします。
- 医師確保計画は、県及び医療圏ごとに、現在時点及び将来時点の医師偏在指標（上位推計）に基づき策定します。

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	オキナガ ヨシヒト 冲永 佳史 <平成14年10月>		修士 (工学) ※		帝京大学学長 (平成14.10～) ※